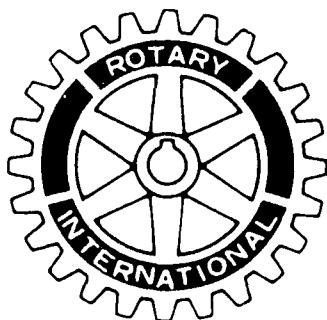


# 創立30周年記念誌

八幡西ロータリークラブ



# 創立30周年記念誌



八幡西ロータリークラブ



創立 1967. 6. 2

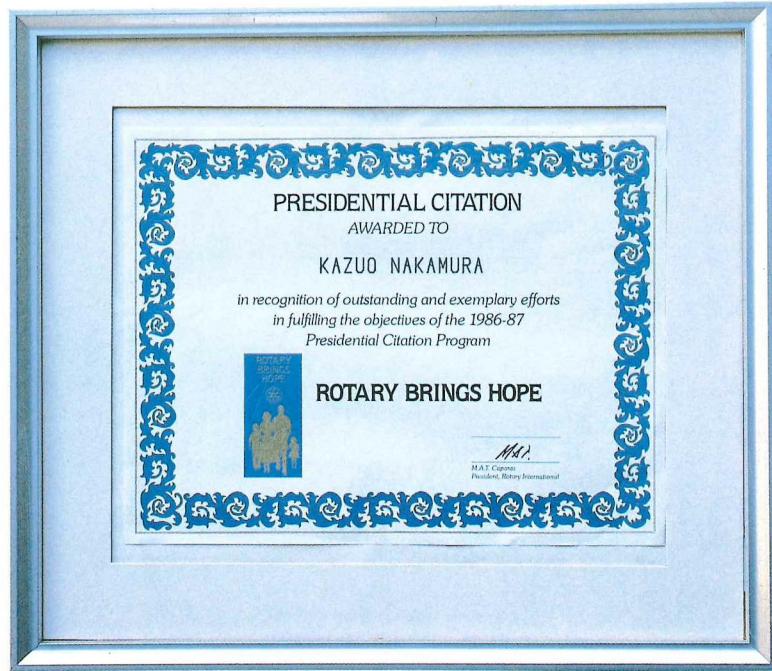
認証 1967. 6. 21



1967. 6 ~ 1992. 6



現在のバナー



1987～88年度国際ロータリー会長賞「意義ある業績賞」  
1987. 8. 22 受賞



「意義ある業績賞」を受けた「万葉の歌」碑の除幕式  
1987. 3. 13 (岡田宮境内)

# 感謝状

八幡西ロータリークラブ様

貴会は北九州市立小・中学校等  
「ビデオ『長崎街道夢紀行』」を  
寄贈され学校教育に多大の貢献  
をされました。ここに深く感謝  
の意を表します。

平成八年十二月十七日

北九州市教育委員会

「ビデオ 長崎街道夢紀行」贈呈 北九州市教育委員会  
1996. 12. 17



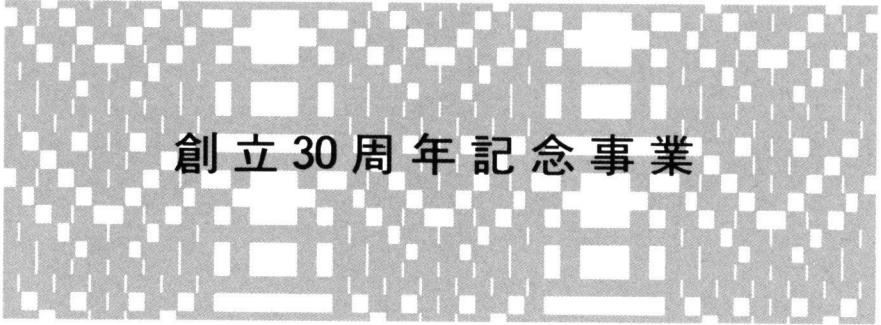
1994～95年度  
ガバナー片岸修次氏寄贈のクラブ旗

## 四つのテスト

- I 真実か どうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか

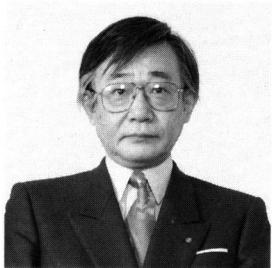
## 目 次

○ 創立30周年記念事業	5
○ 創立から20年間のあゆみ（1967～1987）	3 4
○ 10年間のあゆみ（1987～1997）	5 6
○ クラブ現況	8 3
○ あとがき	1 3 0



## 創立30周年記念事業

1) 会長挨拶.....	6
2) 祝　　辞（第2700地区 ガバナー 本間四郎氏）.....	7
3) 祝　　辞（北九州市長 末吉興一氏）.....	8
4) 実行委員長挨拶と経過報告.....	9
5) 創立30周年記念式典・祝宴次第.....	11
6) 式典・祝宴招待者ご芳名.....	12
7) 創立30周年記念事業関係.....	15
8) 座談会.....	23
9) 創立30周年記念実行委員会構成表.....	33



## ごあいさつ

### 八幡西ロータリークラブ会長 井 上 俊 司

本日、八幡西ロータリークラブの30周年記念式典を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。R I 第2700地区ガバナー本間四郎様、北九州市市長末吉興一様をはじめ、地元各界、ロータリー関係の方々など多数の皆様のご臨席を賜り、会員と共に心より御礼申し上げます。

当クラブは、1967年6月2日八幡ロータリークラブをスポンサークラブとして、29名のチャーチメンバーオーをもって、第2700地区20番目のクラブとして発足致しました。

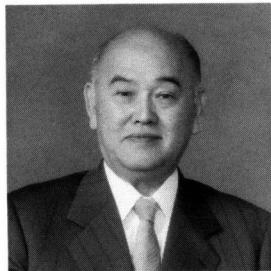
以来、歴代の先輩会員はロータリーの奉仕の精神を高く掲げ、クラブ内の充実に努力し、80名になんなんとする会員を数えるに至りました。又、その間外部拡大にも心がけ、1969年6月には遠賀ロータリークラブを、1977年1月には八幡南ロータリークラブを拡大するとともに、次代を担う若人を育成するために、1983年9月青山女子高等学校にインターラクトクラブを創設致しました。

八幡西ロータリークラブは、これまで地域社会に密着した奉仕活動、特に地域内の史跡保存に力を入れてまいりましたが、その業績が認められ1987~88年度には栄えあるR I 会長賞を受賞致しました。

我々は、これらの先輩の輝かしい歴史を継承し、ささやかな国際奉仕の灯をともすことを願い、30周年記念事業として、北九州市にビデオ『長崎街道夢紀行』350本の寄贈、国際協力事業団九州国際センターに『メモリアル・ブック IN MEMORY OF KIC』の寄贈、30周年記念誌の発行を行なうことに致しました。

本年、当クラブは30周年を迎ましたが、先輩会員の築かれた地域社会への奉仕の意志を継承し、新たに芽生えた国際奉仕への芽を21世紀に向けて発展、飛躍させるよう、これからも微力を尽くしたいと考えております。

本日ご来賓の皆様方には、これからも今まで同様温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 祝　　辞

国際ロータリー  
第2700地区ガバナー 本間四郎

30周年おめでとうございます。

昨年8月2日八幡西ロータリークラブを公式訪問致しました時、私は丁度66才になった翌日でしたので、手作りの誕生祝を頂戴して皆さんの友情に深く感激したのを覚えています。30年を経過する頃になるとクラブもあちこち動脈硬化を来すことがあります。馴れ合いになって何事も鈍重になるものです。しかしこのクラブを訪れた時、このクラブの奉仕理念に感心致しました。

30周年を記念して皆さんの気持ちはすごくリフレッシュされ、地元のニーズをよく掘んだ2つのプログラムをすでに開始される所でした。よく記念事業はありきたりに行われるのですが、九州国際センターへ贈呈された「メモリアル・ブック」はアイディアも作品もすばらしく、来訪者のメモリーをきっちり永久保存出来る心温まる豪華な贈り物でした。

又、「長崎街道夢紀行」は美しい画像で郷土史跡、その保存、歴史の生きた教育資料としての価値も高く、数百本を学校、施設に寄贈された意義は大変なものだと評価致します。

このような記念事業をりっぱに完結された八幡西ロータリークラブの英知と創造力こそロータリアンの誇りでありましょう。

最後に八幡西R.C.の30周年を称え、今後のご発展をお祈り致して祝辞と致します。



## 祝　　辞

北九州市長　末　吉　興　一

八幡西ロータリークラブが、創立30周年というめでたい節目を迎えられますことを心からお喜び申し上げます。

八幡西ロータリークラブでは、創立以来、崇高なロータリアン精神に基づき、社会福祉の向上や青少年の健全育成、地域環境の整備、さらには国際交流の推進などに多くの実績をあげてこられました。

30周年にあたる本年は、その節目を飾る記念事業として、本市に国際交流の足跡を残すため、九州国際センターへの「メモリアル・ブック IN MEMORY OF KIC」の贈呈、また、郷土の史跡保存の一環として、ビデオ「長崎街道夢紀行」の制作・贈呈を行うなど、幅広い奉仕活動に取り組まれています。

地域を愛する会員の皆さんのが長年にわたるご活動に敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

北九州市では、都市再生のための総合プラン『ルネッサンス構想』に基づき、21世紀へ向けた新しい街づくりに精力的に取り組んでいます。

ここ八幡西区では、黒崎地区を副都心として位置付け、活力と魅力あふれる街づくりに向けて、さまざまな事業を進めています。

北九州市のさらなる飛躍のために、会員の皆さんのが強いご支援、ご協力を願いいたしますとともに、八幡西ロータリークラブのますますのご発展を心からお祈りいたします。



## ごあいさつ

30周年実行委員長 阿部 博明

八幡西ロータリークラブ全員の創意と2年半にわたる努力の結果、今日の30周年記念式典の日を迎えるました。喜びに耐えません。

メモリアルブックの寄贈と長崎街道夢紀行ビデオの製作配布と言う二つの重要な事業を行う事ができ、国際奉仕と史跡保存を兼ねた社会奉仕にいささかでも貢献できた事、又その過程において各会員の職業奉仕とクラブ奉仕の実があげられ、ロータリークラブの四つの奉仕が名実ともに実践されました。

八幡西ロータリークラブは親睦の輪につつまれた素晴らしいクラブである事を身をもって体験させて頂きました。会員各位に感謝の念でいっぱいです。ご苦労様でした。

## 30周年記念事業経過報告

### ○準備委員会

設立 平成6年12月2日

委員構成 (石田会長より委嘱)

阿部 博明	岡本 辰美	貫 豊輝
伊豆 統一郎	井上 俊司	是此田 穂
石島 靖之	波多野 正信	安武 真哉

全会員よりの提案、I.D.M 2回実施。

80件を越す提案の中で9項目を選び「アンケート調査」にかける。

会　　合　　平成 6 年12月28日  
　　　　　　平成 7 年 3 月24日  
　　　　　　平成 7 年 6 月 9 日  
　　　　　　平成 7 年 9 月22日  
　　　その他　2回  
　　　　　　計 6 回の会合

事業内容の決定　（アンケート調査の結果をふまえ、下記事業に決定）

- (1)前祝い会の実施（奥様同伴）
- (2)メモリアルブックの寄贈
- (3)長崎街道のビデオ製作
- (4)記念誌の発行
- (5)式典、祝賀会の実施

あとは実行委員会にバトンタッチ

○実行委員会

発　　足　　平成 7 年10月20日

委員構成　　（舟木会長より委嘱）

阿 部 博 明 石 島 靖 之 岡 本 辰 美  
伊 豆 統一郎 小 嶋 一 研 鍋 島 康 夫  
安 武 真 哉 安 田 保 洋 以上 8 名

会　　合　　平成 7 年11月10日 分担、スケジュール  
　　　　　　平成 8 年 1 月19日 委員会構成表の作成（別紙）  
　　　　　　平成 8 年 2 月22日 予算等の作成  
　　　　　　平成 8 年 5 月10日 各実施項目の詳細協議  
　　　　　　平成 8 年 9 月13日 メモリアルブック贈呈の協議  
　　　　　　平成 8 年11月22日 長崎街道ビデオ贈呈の協議  
　　　　　　平成 9 年 1 月24日 記念誌及び式典詳細協議  
　　　　　　平成 9 年 3 月 7 日 最終打合せ

実施状況　　内祝会 西長門ホテル 家族同伴　　平成 8 年 3 月24日  
　　　　　　メモリアルブックの贈呈（詳細別記）　平成 8 年10月 4 日  
　　　　　　長崎街道夢紀行ビデオ贈呈式  
　　　　　　　北九州市教育委員会　　平成 8 年12月17日  
　　　　　　　350本（詳細別記）  
　　　　　　記念式典及び祝賀会　　平成 9 年 3 月23日

八幡西ロータリークラブ  
創立30周年記念式典式次第

◎日 時 平成9年3月23日(日) 16:00~17:00  
◎場 所 千草ホテル 2階 光琳の間

司会 吉田総次郎

- |             |           |         |                                      |
|-------------|-----------|---------|--------------------------------------|
| 1. 点        | 鐘         | (16:00) |                                      |
| 2. 開会のことば   |           |         | 幹事 属 将之                              |
| 3. 国歌独唱     |           |         | ソプラノ歌手 奥村 昌見<br>ピアノ伴奏 楠本 隆一          |
| 4. ロータリーソング | “奉仕の理想”   |         | 奥村昌見・全員齊唱<br>ピアノ伴奏 楠本 隆一             |
| 5. 物故会員への黙祷 |           |         |                                      |
| 6. 会長挨拶     |           |         | 会長 井上 俊司                             |
| 7. 来賓祝辞     |           |         | 北九州市長 末吉 興一<br>R I 第2700地区ガバナー 本間 四郎 |
| 8. 記念事業経過報告 |           |         | 実行委員長 阿部 博明                          |
| 9. 記念ビデオ上映  | 「長崎街道夢紀行」 |         |                                      |
| 10. 閉会のことば  |           |         | 総代委員長 岡本 辰美                          |
| 11. 点       | 鐘         | (17:00) |                                      |

.....《休憩 20分》.....

祝宴次第

司会 波多野正信  
湯野 英輔

- |                |         |                             |
|----------------|---------|-----------------------------|
| 1. 開宴のことば      | (17:20) |                             |
| 2. 祝儀舞         | 観世流「鶴亀」 | 伊豆香代子<br>(伊豆統一郎会員夫人)        |
| 3. 乾杯          |         |                             |
| 4. ソプラノ独唱      |         | ソプラノ歌手 奥村 昌見<br>ピアノ伴奏 楠本 隆一 |
| 5. 30歳代会員紹介者表彰 |         |                             |
| 6. ソプラノ独唱      |         | ソプラノ歌手 奥村 昌見<br>ピアノ伴奏 楠本 隆一 |
| 7. モダンバレー      |         | バレリーナ 丸岡 有子                 |
| 8. 2700のマーチ合唱  |         | 指揮 本間 四郎<br>ピアノ伴奏 楠本 隆一     |
| 9. 閉宴のことば      |         |                             |

# 招待者ご芳名

(順不同・敬称略)

## 来賓

北九州市長	末 吉 興 一
北九州市教育長	高 野 利 昭
八幡東区長	川 崎 哲 雄
八幡西区長	北 山 清 種
八幡東警察署署長	久 保 高 秀
八幡西警察署署長	井 上 憲 男
八幡東消防署署長	渡 邊 崇 浩
八幡西消防署署長	松 尾 一 弘
国際ソロップチミスト北九州西会長	藤 目 澄 子
(社)北九州青年会議所理事長	池 上 秀 一
国際協力事業団 (JICA) 九州国際センター所長	表 伸一郎
(財)北九州国際技術協力協会 (KITA) 理事長	水 野 熨
(有)ビデオパック代表取締役	井 上 一 生
北九州史跡同好会会長	加 藤 芳 人

## ロータリー関係来賓

第2700地区ガバナー	本 間 四 郎 (久留米東)
	本 間 宏 子
パストガバナー	岡 野 正 美 (門司西)
パストガバナー	今 村 一 郎 (若松)
パストガバナー	上 野 正 康 (小倉中央)
パストガバナー	片 岸 修 次 (八幡南)
直 前ガバナー	松 田 尊 文 (福岡東)
第一分区代理	松 浦 仁 (行橋みやこ)
第二分区代理	千々和 荘 六 (若松中央)

## 当クラブ創立当時の八幡ロータリークラブ会員在籍者

入 江 伸 明 奥 鶴 雄 廣 澤 正 久

## 当クラブより八幡南ロータリークラブ移籍者

小 野 晃 片 村 英 輔 黒 木 公 男

菅 原 了 中 村 武 文

### 報道関係

朝日新聞西部本社	取締役西部本社代表	草鹿 恵
毎日新聞西部本社	常務取締役西部本社代表	古野 喜政
読売新聞西部本社	取締役西部本社代表	保科 照彦
日本経済新聞北九州支社	支社長	宇都宮 篤志
西日本新聞北九州支社	支社長	有田 秀夫
NHK北九州放送局	局長	矢野 敏行
RKB毎日放送株北九州支社	支社長	余田 征一
テレビ西日本(株)北九州支社	支社長	沢辺 輝孝
FBS福岡放送株北九州支社	支社長	藤本 隆則
九州朝日放送株北九州支社	支社長	森 総一
ケーブルステーション北九州	代表取締役社長	宗 勝憲
TVQ北九州本社	代表	宮垣 明次
北九州ケーブルテレビ(株)	代表取締役社長	阿部 茂生

### 招待クラブ

#### 第一分区関係

豊 前 ロータリークラブ	会長	松 本 一 成	幹事	外 園 克 己
豊 前 西ロータリークラブ	会長	角 谷 健 一	幹事	鞘 野 正 敏
苅 田ロータリークラブ	会長	中 村 秀 勝	幹事	古 谷 英 明
行 橋ロータリークラブ	会長	梅 田 幹 雄	幹事	池 上 義 昭
行橋みやこロータリークラブ	会長	長 尾 守 洋	幹事	進 昭 一
田 川ロータリークラブ	会長	山 本 梯 次 郎	幹事	佐 藤 福 美
門 司ロータリークラブ	会長	駒 井 義 治	幹事	小 橋 真 一
門 司 西ロータリークラブ	会長	宗 吉 巳	幹事	岡 野 正 敏
小 倉ロータリークラブ	会長	柏 木 順 太 郎	幹事	萩 正 博
小 倉 東ロータリークラブ	会長	平 田 衛	幹事	渡 辺 洋 一
小 倉 南ロータリークラブ	会長	村 田 純 治	幹事	白 石 伸 夫
小 倉 西ロータリークラブ	会長	阿 座 上 憲 美	幹事	上 田 正 明
小 倉 中 央ロータリークラブ	会長	高 藤 國 雄	幹事	依 田 久

## 第二分区関係

八幡ロータリークラブ	会長 辻 田 照 夫	幹事 花 田 典 夫
		(その他10名)
八幡中央ロータリークラブ	会長 波多野 典 満	幹事 下 川 成 幸
		(その他10名)
八幡南ロータリークラブ	会長 谷 英 雄	幹事 山 路 博 史
		(その他20名)
遠賀ロータリークラブ	会長 小 田 久 一	幹事 岡 部 克 史
		(その他5名)
若松ロータリークラブ	会長 今 本 善之助	幹事 原 輝 夫
若松中央ロータリークラブ	会長 灑 原 数 智	幹事 三 田 博 成
戸畠ロータリークラブ	会長 児 玉 秀 雄	幹事 中 山 重 則
戸畠東ロータリークラブ	会長 末 松 靖 章	幹事 南 芳 勝
直方ロータリークラブ	会長 西 尾 俊一郎	幹事 谷 明 憲
直方中央ロータリークラブ	会長 西 村 恭 三	幹事 鎌 田 裕 介
飯塚ロータリークラブ	会長 小笠原 有 道	幹事 福 澤 耕 一

## インターラクト

学校法人能美学園	理事長 能 美 ヨシ子
	副理事長 加 藤 晴 三
青山女子高等学校	学校長 安 山 真 生
I A顧問教師	川 端 利 則 田 浦 ゆりか
インターラクト学生	会長・幹事他4名

## 米山奨学生

鄭 然孫

# 内祝会

とき 平成8年3月24日  
ところ ホテル西長門リゾート 山口県豊北町

「アア、宮さん。来年の今月今夜は、僕の涙で必ず月を曇らせて見せる！」波多野会員のプロ弁士ぶりもあって、勇気ある会員と奥様方の出演による「金色夜叉」寸劇コンクールが舞台狭しと賑わったのは、平成8年3月24日のことでした。

わがロータリークラブは、この日のクラブ創立30周年の内祝会を山口県の西長門リゾートホテルで開催したのです。

一年後に催される30周年記念式典に先立って、会員だけで喜び楽しみ合い、親睦を深めようとの実行委員会の主旨にそった催しでした。都合会員の剣舞、吉田・荒井会員等による安来節、又、全出席会員夫妻で合唱した「春のウララの隅田川…」等、大変な盛り上がりでした。ゴルフコンペ、観光等も合わせて、皆でこの内祝会を心から楽しんだことでした。

吉田、荒井、稻富、波多野、岩崎各若手会員による協力を本当に有り難く思いました。

(委員長 鍋島 康夫)



30周年記念事業を成功させよう！ 鍋島委員長



舟木会長 挨拶

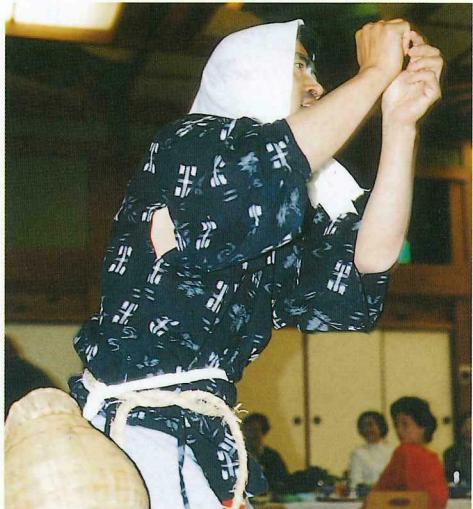




金色夜叉の講釈師  
波多野会員



「この売女め！」阿部会員



“アレッ～”  
洋風のお宮  
村上事務局員



都合会員の剣舞



# INメモリアルKIC

九州インターナショナルセンター

井上会長が目録を読み上げ、続いて阿部30周年実行委員長と共にリボンのついた白いテープを引くと、ベージュ色の本棚のガラス扉の向こうに、こげ茶色の牛皮で装丁され、金文字の背表紙が映える60冊のメモリアルブックが並んで見えた。期せずして起る400名参加者の拍手。10月4日夕刻、国際協力事業団・九州国際センター（KIC）で開催された国際親善パーティーでのひとこまである。

パーティーに参加した40余名のクラブメンバーは、殆どKICの事をご存じ無く、国際色豊かな約500名の海外研修員や施設の立派さに驚いている様子。北九州市が10年前誘致に成功して、市の国際交流の目玉として全国に名高い国際技術研修のメッカは、案外地元の市民には未だ馴染みが薄いことを実感しつつ、本事業に携わった委員諸兄と記念写真を撮って、その実現を喜びあつた。

そもそも昭和55年に、北九州青年会議所が提唱して4千万円の基金を集めて設立したKITA（北九州国際研修協会のちに北九州国際技術協力協会・水野勲理事長）が、KICの誘致に奔走し、その熱心さと本市の技術力の高さが国を動かして、センター設置に到ったいきさつがある。今KITAは、KICと企業の仲立ちとして、本市のシルバー技術者を活用した技術研修に優れた実績を積み、本市が環境問題で国連から自治体表彰を受けた陰の立役者ともなって、国内外にその評価は極めて高い。

毎年KICを訪れる研修員は、発展途上国の、いずれ国のリーダーシップをとるエリートたちであり、彼らが本市で学んだ技術は、将来各国のそれぞれの分野で花開くことになるはずだ。北九州市が育んだ高度な技術遺産はいま研修員の手で、世界に新たな種を蒔き、途上国の経済発展、環境問題克服に貢献しようとしている。こうした研修員の数ヶ月にわたる本市滞在中の様々な思い出を、彼らに自筆で記して貰い、本市と世界を繋ぐ人脈の貴重な記録とすることが、“メモリアルブック”贈呈事業の本旨である。

親善パーティーでは、各国のお国自慢の余興が次々に披露され、研修員と市民との交流は大いに盛り上がった。ウイスキー片手にその心地良さに酔いつつ、約12,000名の研修員の足跡が、60冊のメモリアルブックに記される今後約15年の年月の間に、それぞれ途上国の発展はもとよりだが、元気な町に生まれ変わって新たな歩みを始めている北九州市の姿を、未だ酔いが回っていない頭の片隅で、つい思い描いていた。

（委員長 小嶋 一硯）

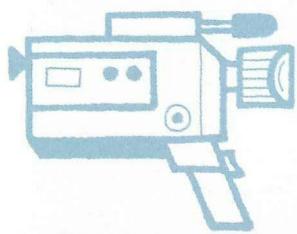
メモリアル贈呈先  
贈呈式

国際協力事業団・九州国際センター  
とき 平成8年10月4日  
ところ 九州国際センター講堂





メモリアルブック披露



# 長崎街道 蕃絶行

## ビデオ贈呈式

井上会長、属幹事、阿部実行委員長  
田中会員(市議)、安武ビデオ委員長  
平成8年12月17日



ビデオ贈呈する 井上会長

贈呈ビデオ





高野教育長 他北九州市関係者

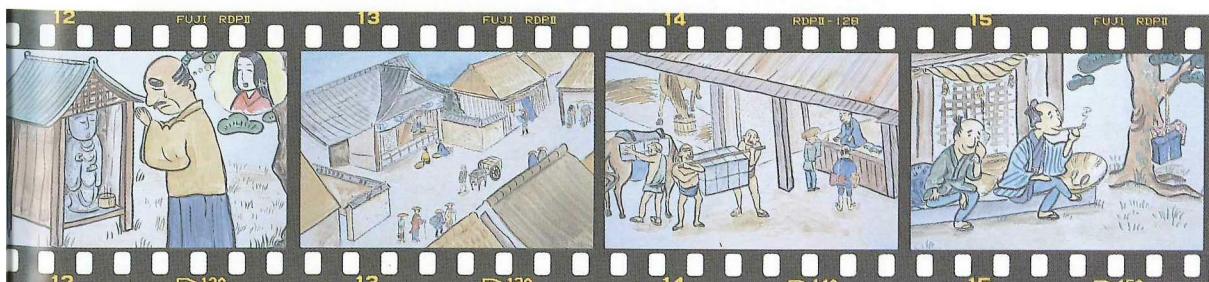
このたび長崎街道のビデオ制作担当になりましたが、私は子供の頃から歴史が大の苦手で、歴史物がどうしても好きになれない、と言う体質ですのでどうしたものかと困惑いたしました。

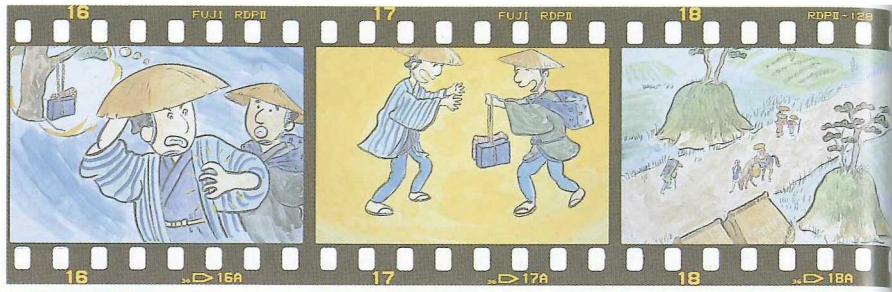
ならば、歴史嫌いの私が見て楽しいもの、子供さん達から年長者の方々にも興味を持っていただけるもの、史実にはそわないかもしれないが、ビデオを見て戴いた方々が長崎街道に目を向け、自分の足で歩いてみたくなるようなもの等を思い、昔話をおもしろく取り入れ気楽に見て戴ける事を主に、制作にとりかかった次第です。

委員の方々のユニークな発想もあり、スタッフの方々に恵まれて本当に素晴らしいビデオ「長崎街道夢紀行」(一人で自画自賛中)が完成いたしました。

お力添えを戴いた沢山の方々に深くお礼申し上げます。

委員長 安武 真哉



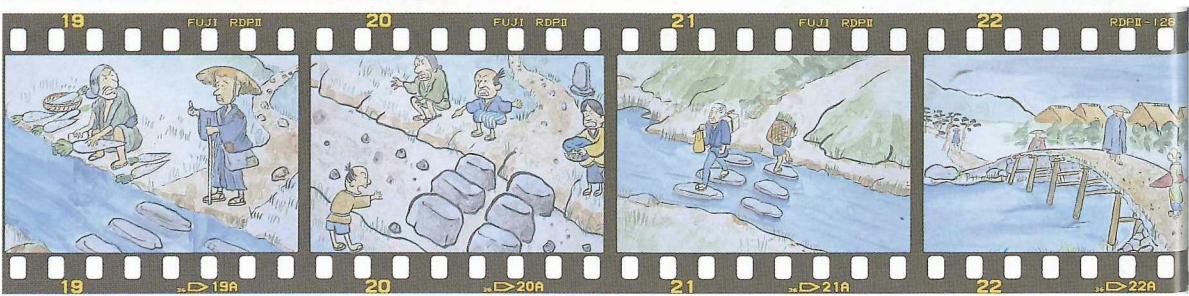


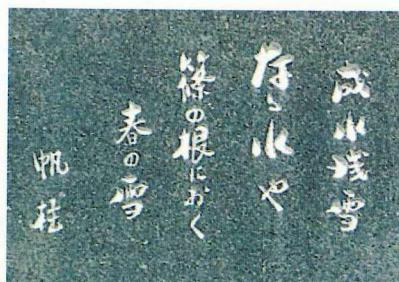
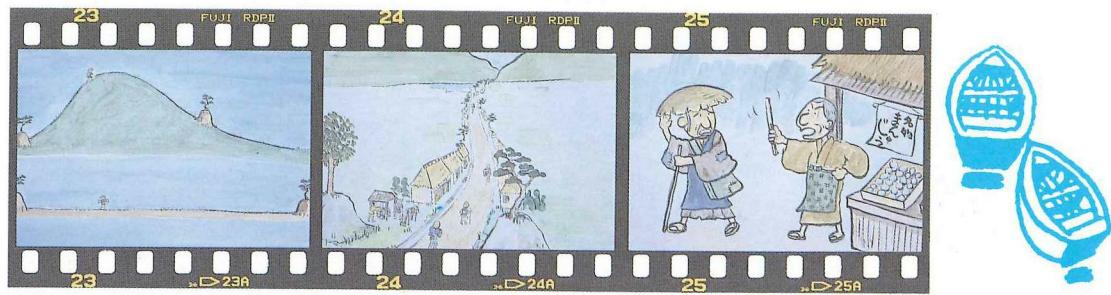
# 長崎 崎



# 夢

# 街 道

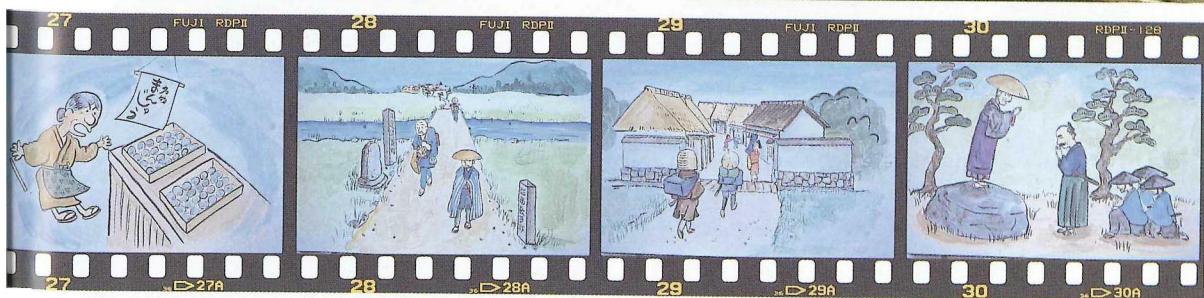




# 紀行



# 行



# 座談会

## クラブの歩みと共に

### —創立30周年記念—

平成8年8月1日  
於 千草ホテル

#### 出席者

阿 部 博 明	高 田 寿 美
中 村 一 生	岡 本 辰 美

以上会長就任順

#### 司会

波多野 正信





阿部 博明 氏

## 【入会当初を振り返って】

司 会 今日は皆様、お忙しい中ご出席頂きましてありがとうございます。本日は、当クラブの会長経験者でロータリー歴20年以上かつ70才以上の方に限らせて頂きました。もし、我がロータリークラブに顔があるとするならば、皆様方がその顔ではなかろうかということをご参集頂きました。

それでは早速、座談会を開催させて頂きます。皆様方のロータリー人生の中で、いろいろなことがあったことだと思います。楽しかったこと、大変だったこと、勉強になったこと、いろいろな出来事が、いま、皆様方の頭の中を走馬灯のように駆けめぐっていることだと思います。また、ずっと以前のことと記憶のとぎれているところもあるかもしれませんが、今日ここで記憶をひもときながらお話を頂ければ幸いかと存じます。

司 会 まず、最初に、当クラブは、昭和42年6月2日八幡ロータリークラブをスポンサークラブとして誕生致しました。チャーターメンバーは残念ながらいらっしゃいませんが、皆様方がご入会された時はこのクラブはどのようなもので

あったかお聞き致したいと思います。岡本さんが最初にご入会されていますが、まず、岡本さんからお話を下さい。

岡本氏 私が、当クラブに入会したのは昭和43年1月でしたが、その時の会長は桑原英雄さんで、当時は現在のように、入会にさしあたってのインフォメーションはありませんでした。ロータリーというものの右も左もわかりませんでしたが、ロータリーというものは入会して活動を続けながら理解すれば良いし、ロータリーの規則がどうのこうのを問う前に、まず体験により理解することがロータリーの本質であるものだと教わりました。しかしながら最近は、すべてのことについて、どちらかというと規則がどうなっているとか、このように決まっているとかいうことからはいることが多く見受けられますが、私が入会したころはこのようにおおらかなものでした。私が入会をしてから、いろいろな問題に直面して行動した時に、桑原会長等から愛情あふれる指導を受けました。そういう意味では、桑原会長は怖い存在でしたが、反面、頼りがいがあり優しさにあふれた親父という感じでした。当時の幹事の和田正吉さんは桑原会長と別の味わいがあっ

て非常に優しく見守ってくれる母親のようでした。このように、車の両輪のごとく調和の取れたクラブ運営がなされ、私たちも気持ちよくクラブの活動に参加できたことをよく記憶しています。いま振り返ってみると、あの当時のロータリーというものは家庭のような温かみがあって、心落ち着く場所だったと思います。そのことが、私が30年続けられたひとつの原動力だったのかもしれませんね。

司会 岡本さんは、入会当時、国際奉仕委員会所属でしたね？

岡本氏 ええ、私は、当時、国際奉仕委員会に所属しまして、八幡西クラブとして活動を行ったのは、昭和50年に安川電機の方で青年海外協力隊にいかれた人の要請で、ラオスのルアン・プラバーンの放送局に録音機と柔道着20着を送つてもらえないだろうかという話があり、そこではじめて国際奉仕という具体的な活動を行ないました。このことは、私にとって強く印象に残っています。

司会 ありがとうございました。

では、昭和43年5月に入会された阿部さんから当時の想い出としてお話をいただけたらとおもいます。

阿部氏 私が、八幡西クラブに入会したのは、

私が43才の時でしたが、たしか、料亭稚加栄で10人位の方から取り囲まれて、最初から宴会でした。記憶は定かではありませんが、何らかの行事の後のことだったんだろうと思います。まあ、私にとっては、いま思えばそれがインフォメーションだったんだなと感じました。

そのときに、阿部さんはE班ですよと桑原さんから言われ、私はこれからロータリーにいる間は、ずっとE班で桑原さんと共にいるのか信じていました。……笑い

3～4日して、このことは、当時の言葉で言うファイアーサイドミーティングのことでテーマを決めて語り合う一時的グループ編成のことだと知り、何となくほっとしたことを覚えていました。

司会 阿部さんは、入会してすぐに会場監督委員会に所属されていますね。最近は、新会員の方は親睦委員会の所属となります、このことは、なにか意味のあることなのでしょうか？

阿部氏 そのことについては何らの意味もないと思います。ただ、親睦委員会のほうが早く皆から顔を覚えてもらい易いし、また、皆に溶け込み易いとの配慮



高田 寿美 氏

からだと思います。

司会 つぎに、中村さんは昭和49年7月に入会されていますが、中村さんはどのような経緯で入会されたのですか？

中村氏 私は、黒崎で豆類を販売されていた太田さん（故人）の紹介で入会しました。この方は私の中学の先輩でもあり、昔からの友人であります。当時、私の父は、公職兼務から留守にすることも多く、私も家業を空けることはできなかったのですが、再三の勧誘により入会することにしたのです。私が入会した時は、会長が属将夫さんで、幹事が村田充さんのときでした。入会に際し、今日の所謂、インフォメーションなどもなく、力を抜いて適当にロータリーを楽しんで下さい、しかし、出席はしっかりお願いしますとの言葉のみで拍子抜けしたことを覚えています。クラブには、橋本勝之さんがすでに先輩でおられましたが、この方はたまたま私の近所に住まわれており、非常に熱心かつ勉強家の方で、私が入会して3年目の時に会長になられた方です。そのときに、もう私に幹事をやってくれという話がきまして、最初は辞退申し上げたのですが、どうせやらなくてはならないのなら早いうちがいいし、

橋本会長は勉強家だからいろいろ教えてもらえるよ等と周囲からもおだてられ、早々と幹事を引き受けてしましました。

岡本氏 確かにロータリークラブ等の人的構成が重要な要素を占める団体は、人間的配置を重要視しないとクラブ自体がばらばらになることがありますよね。

阿部氏 その意味において、桑原英雄さんと和田正吉さんのコンビは、クラブをまとめ、円滑な運営と、クラブ会員の指導育成に多大な貢献をしたと思います。桑原さんという方は、ロータリーの本質を十分に理解された方でしたね。私も、ロータリーについていろいろと教えて頂きました。このお二人の夫唱婦隨的活動で、八幡西クラブの発足当時は皆が助けられたものです。

司会 では、高田さんお願い致します。

高田氏 私は、四日市クラブに昭和45年3月に入会しました。そして、昭和51年に八幡西クラブに移籍いたしました。私の在籍していました四日市ロータリークラブは、三重県で一番古いクラブで、昭和15年からあるクラブでした。私が四日市ロータリークラブに入会した昭和45年当時、もうすでに、25年から28年間皆勤出席をなされている方が

4～5名いらっしゃいましたし、3名もガバナーになられたかたがいらっしゃいました。私は、そのような環境でロータリー活動を始めましたが、文献等でロータリーというものを理解したり、覚えたりしたことはありませんでした。先輩諸氏から口頭で教えて頂きました。入会して1年も経つと、ゴルフ・碁・麻雀等の親睦的クラブの幹事をすべてさせられました。ゴルフは毎週金曜日に予約をしていて、時間の空いた人がプレーをするという段取りになっていました。麻雀も例会終了後、必ずするようにしていました。私は、それが楽しみで四日市ロータリークラブに居ついたようなものです。……笑い

その他にも、絵画の会や長唄の会等、いろいろの趣味の会がありました。当時は、ロータリーの例会がある日の午後は、仕事をせずにみんな残ってこのような趣味の会に時間を費やしていたように思えます。このような慣習は、今の時代から考えると大変貴重な時間だったと思います。

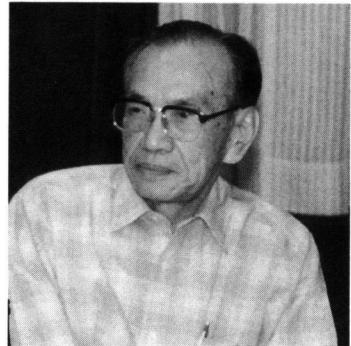
阿部氏 高田さんの話を聞いていますと大変すばらしいことだと思います。それに比べて、八幡西クラブの設立当初は例会場探しに大変でした。最初は、黒崎

の菅原ビルで1年半程行いました、次に、鉄鋼会館、井筒屋、三井ビル、安協会ビル等、転々と致しました。私が昭和47年に会場監督の委員長に就任した時も、当時の会長の大庭九一郎さんから長期的に使用できる会場をとの要望でいろいろ検討し、探し回ったわけですが、最終的には、ここ、千草ホテルに落ち着いたのですが、それまでは根無し草のようでした。いま振り返ってみても大変苦労したなという感じです。当時の八幡には例会を開催できるような恒常的施設がありませんでした。

司会 なるほど、例会場にできるような場所がたくさんある現在とはまた違った根本的障害が、当時にはあったのですね。ほかにはいかがですか？

阿部氏 私が八幡西クラブに入会した当初は、若干43才の頃でした。そんな私に渡されたロータリーの綱領に、ロータリアンは同業他社のリーダーたれ等と書いてあるのを読んで大変なクラブに入ってしまったなという気分になりました。でも、良く考えてみるとそれがロータリーの原点なんですね。同業者の求心的地位を得て、はじめて職業奉仕ができると思うのです。

岡本氏 そうですね。当時のロータリーの



中村 一生 氏

雰囲気として、同業者の模範となり牽引力となれという指導は非常に強いものがありました。最近では、そのような話は余りでませんが……。

高田氏 私は、みなさんとは逆に遊びの面からロータリーに親しんだと思います。

一同 笑い

高田氏 先般もお話をしましたように、四日市ロータリーは会員数も100名を数え、そうそうたる人物が多数いらっしゃいましたが、私がそのような環境の中で体験したことは、確かに、ロータリーを知る上で社会奉仕や職業奉仕など一生懸命勉強するのも良いが、そういう一面をハードとするならば、ロータリーで交歓する一面をソフトとでも言えると思います。その意味で、私は、ソフトの面を充実させることを目的としてロータリー活動をやってきましたといえます。そして今後も、ロータリー活動というものを、ロータリアン自身がリラックスして行えるよう今後も努めていきたいと思っています。私のテーマは「絆を脱いだロータリー」なのです。

司会 どうもありがとうございました。皆さんのお話から、皆さんの入会当初の様子が巻き絵のようにイメージされて大変参考になりました。

### 【インターナショナルフォーラムについて】

司会 次に、八幡西クラブの30年間の歴史の中でいろいろな活動をなさってきたと思いますが、そのなかでいくつか突出する活動状況についてお訪ね致したいと思います。

そのうちのひとつであります、昭和50年3月2日北九州八幡信用金庫本店にて当クラブがホストクラブとして行われたインターナショナルフォーラムについてお願い致したいと思います。

阿部氏 このインターナショナルフォーラムは、今で言うアイエムのことですが、私がこのとき実行委員長を仰せつかりました。これは皆さんも御存じのとおり勉強会ですよね。分科会にわかれていますいろいろなテーマについて討論していくわけですが、分科会ですから分科会の数だけ本当は部屋がいるわけです。しかしながら、先程も申し述べましたように当時の八幡には会場となる場所がないのです。四方八方奔走致しましてやっと北九州八幡信用金庫の大ホールを借りることができました。この場所も大ホールのみですから参加者の皆様方にご理解を得て運営致

しました。今ならホテルとかで行うわけですから、会場のセッティングについてはすべからくホテルマン等が行って頂けるわけでしょうが、当時はこのような状況ですから、一から十まですべてロータリアンが行いました。勉強会の会場とその後の交歓会の会場が同一の場所で開催されるわけですから、事前の会場セッティングのリハーサルを何度も行い、短時間で勉強会場が交歓会会場になるよう、大変、気を使ったことを覚えています。皆さんのお陰で勉強会も交歓会も大成功でした。交歓会が思いのほか大成功すぎて、冗談混じりに主客転倒とのご批判もありました。しかし、現在では考えられないくらいにうまくまとまった勉強会でした。……笑い

司 会 なるほど、昔ならではの手作りの会ということですね。  
今の私たちから考えると、違った意味でとてもうらやましく思います。

### 【スポンサークラブとして】

司 会 八幡西クラブは、過去、スポンサークラブとして2つの新クラブを創設していますが、遠賀ロータリークラブと八幡南ロータリークラブの創設についてそれぞれ御話を御願い致します。

阿部氏 遠賀ロータリークラブの創設については、当クラブからの移籍者はありませんでした。例会場は、芦屋の海水浴場の仮設店舗で1年以上行っていました。遠賀クラブも当初は大変でした。また、昭和52年に八幡南ロータリークラブを創設したのは、私が会長の時でした。これは、加瀬康一さんが、丁度、分区代理の時でしたね。それで、会議の時に当クラブがスポンサークラブになつて八幡南クラブを創設する話になつたようですね。当クラブから16名程八幡南クラブに移籍しまして、その補充に苦労したことを覚えています。

司 会 やはり、どのようなことでも母なるということは楽しみもあり、苦しみもあるということでしょうか。

### 【グループスタディエクスチェンジについて】

司 会 昭和44年から昭和45年にかけて、GSE（グループ・スタディ・エクスチェンジ）がおこなわれましたが、このことについてお話を伺いたいと思います。

岡本氏 このGSEはホストクラブは小倉ロータリークラブで、当クラブはコホストクラブでした。このときにシカゴのスティーブ・ギャフニーという方を自宅



岡本 辰美 氏

に泊めて、北九州一円を案内しましたが、彼が一番喜んでくれたのは、河内貯水地に焼物の窯元があるのですが、丁度その窯ができかけた時でした。そこにあった壺に私と彼がともにサインをして、それを焼いてもらったときです。その縁でいまも彼と交際していますよ。そのような仲間がGSEできました。ただ、私が国際交流ということについて感じることは、外国でいう国際交流と、日本でいう国際交流とはかなり異なっているのではないかろうかと思います。外国人は、自分達自身が国際交流の主体となり、他国の文化や人種を自分たちの中に吸収し、同化させていくこうという前向きのものを感じますが、日本においては、一步離れた感性を持ってして、それを眺め、非日常性の中に国際交流というものを置いている傾向があるように感じます。その意味においては、国際交流についてそれらの文化が築き上げられてきた歴史という根本的な素地に相違点が求められるのかもしれませんね。

高田氏 そうですね。八幡西クラブには、国際交流について無意識的な苦手意識があるのかもしれませんね。その大きな原因というか理由には、言語・習慣の

相違があるのでしょう。

阿部氏 確かに、日本人について国際交流という言葉は私たちの五感にはスムーズに受け入れていないのかもしれませんね。国際交流というのは、アイデンティティとアイデンティティの交わりであるべきですから、物質的一方的供与は国際交流とはいえないと思います。日本の国際交流というのは、援助物資の陰に隠れた黒子的交流であったかもしれませんね。しかし、これからは、老若を含めてどんどん国際交流をしていかなければならぬと思います。失敗や大変なこともたくさんあると思いますが、その中にこそ、今後の芽吹きとなるものを見出すことができるのでしょうか。

司会 私たち若い世代も頑張ります。

一同 笑い

### 【創立20周年記念事業について】

司会 時の経つものは早いもので、今回は八幡西ロータリークラブ30周年に向けての記念事業座談会ということですが、当クラブの20周年記念事業のときのお話を伺い致したいと思います。

岡本氏 20周年記念事業のときの記念誌発行委員長は私でしたが、記念誌を20周年パーティのときに、会員の皆さんに

手渡すために苦労致しました。

中村氏 このときの会長は、私でした。この事業については、予算の面ではあまり苦労した記憶がありません。ただ、実行委員長の阿部さんはご苦労されたと思いますが……。

司 会 では、阿部さんに少し、お話をいただきましょうか？

一 同 笑い

阿部氏 苦労というほどの話はないのですが、万葉の詩碑はとても楽しく出来ました。しかし、印刷が間に合わないかもしれないという話には参りましたね。

岡本氏 それについては、大変でした。原稿を揃え、写真のネガも集めて、一式を印刷のために印刷所に渡したところ、それが行方不明になりましたね。行方不明になったのが、なんと、記念事業日の3ヶ月前でした。それで、あわてて、再度、集め回ってやっとのこと印刷が間に合いました。

阿部氏 私は、万葉の詩を決めるのに、万葉集全巻と解説集を買い求めて、万葉集を徹底して勉強しました。決めた後は、國学院大学の先生に最終的に見て頂きまして、間違いなく北九州の詩であるとのご見解も合わせ頂きました。また、万葉の詩を書いて頂いた当クラ

プの会員でもある書道家の栗原先生のアトリエをお伺いすると、なんと、何百枚もの下書きをされていました。その隠れたご苦労は計り知れないものがあったようです。

司 会 記念事業にしても、記念誌の作成にしても、「無」から「有」を創り上げていくことが、傍目からみるよりも大変な御苦労であるということがよく解りました。

### 【将来に向けてのロータリーの位置付けについて】

司 会 では、最後に、ここにいらっしゃる皆さん全員が、過去、会長経験者でいらっしゃいますが、会長経験も踏まえて、今後、当クラブが選択すべき指針並びに申し継ぐべきことがございましたら一言づつお願ひ致したいと思います。

岡本氏 過去のロータリークラブの役員の組成等について、いろいろと経験を積んだ……いや、積み過ぎたる者の院政的行為が若干見受けられましたが、現在は、それらも、かなり、薄まってきていると思います。これからは、今まで以上に、どんどんと、若い方たちが主だったポジションについて頂き、温故知新的感覚をもって、バランスよく



波多野正信 氏

クラブ運営を行っていって頂きたいと思います。

阿部氏 今後のクラブの興隆衰亡は、やはり会員増強にかかっていると思います。若い方たちが中心となって、会員増強を押し進めていって頂きたいと思います。現在、日本を含め世界のロータリアンが減少しつつある現状を踏まえて考察してみると、ロータリーとは何か、職業奉仕とは何かという問題に少しでも理解と解決が見いだせるように、原点に立ち返り、見つめ直さなければならぬ岐路にあるのかもしれませんね。そのためには、インフォメーションの位置付けがとても大切なことだと感じます。

高田氏 確かに、インフォメーションはとても大切なことだと思います。新会員について言えば、紹介者が3ヶ月程例会時に横に座ってあげて、新会員をリラックスさせてロータリーという会の楽しみ方を教えてあげるべきだと思います。また、ファイヤーサイドミーティング（今のアイ・ディ・エム）をしっかりとやって、老若関係なく、風通しの良いクラブにしていって頂きたいと思います。その意味においても、インフォメーションというのは、ただ、1回きりの

ものではなくて、しばらく続くものだと会員全員が理解すべきだと思っています。また、他クラブの例会も出席して雰囲気を楽しんでみることも良いことだと思います。

中村氏 私見ではありますが、過去のロータリーの活動状況を振り返って、社会奉仕や職業奉仕という活動について、その費やした経費と成果を比較検討してみると、費用対効果が適正出でないように感じられます。クラブにおける社会奉仕や職業奉仕等とクラブとしての同族的満足の追求というジレンマを、クラブ自身が常に内包しているために、クラブ自身がその指針を見失いがちになるのかもしれないということを、私自身に自問することがあります。

司会 本日は、貴重なご意見、経験談をありがとうございました。これらを踏まえ、これから八幡西ロータリークラブをより一層すばらしいものにするための布石とさせていただきます。

(文責 益吉)

# 創立30周年記念実行委員会構成

会長 井上俊司  
幹事属 将之  
実行委員長 阿部博明

委員会	委員長	委員
総務	岡本辰美	神尾、高田、土岐、中村、浜崎、山崎
内祝会	鍋島康夫	★荒井、★稻富、★岩崎、★波多野、★安武、 ★山内、★吉田
サイント帖	小嶋一硕	小川、高木、安仲
ビデオ	安武真哉	安東、稻富、小田、田仲、福原
記念誌	石島靖之	小川、中村、波多野、益吉
式典・パーティ	伊豆統一郎	
式典	原田和紀	青木、池田、★石島、瓜生、江戸、木村、桑園、 ★小嶋、佐藤(信)、佐藤(進)、相良、末吉、 ★田仲、★高木、★鍋島、★浜崎、服部、菱岡、 古野、★益吉、★村田、望月、森、★安田、 山本(良)、★吉田
パーティ	荒井俊勝	★稻富、★岩崎、★小嶋、斎藤、菅本、 田代、田中(裕)、★波多野、藤村、福永、古澤、 増田、松永、森永、安川、★安武、★安仲、 ★山内、★山崎、山本(政)、湯野
来賓	村上俊明	石田、園田、★高田、★土岐、★中村、橋本、 ★福原、舟木、
夫人	永田豊作	有蘭、伊東、是此田、都合
インターラクト	大林清幸	★安東
写真	小川清澄	★伊豆、★小田、★神尾
会計	安田保洋	村田

(★印は、兼務)

# 創立から20年間のあゆみ

1967～1987（昭和42年～昭和62年）

1) 八幡西ロータリークラブ創立総会…………… 3 5

2) 各年度の役員・理事・委員会構成とあゆみ…………… 3 6

# 八幡西ロータリークラブ創立総会

昭和42年 6月 2日：1967. 6. 2

開 会 12:30  
点 鐘  
国 歌 齊 唱  
ロータリーソング 奉仕の理想  
来 賓 紹 介 会員30名、出席24名

- |                 |           |                |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1. 特別代表の創立経過報告  | 要旨別掲      | 八幡R.C 花田特別代表   |
| 2. 定款細則の承認      |           | 八幡R.C 井上特別代表補佐 |
| 3. 役員の指名        | 理事及各委員長決定 |                |
| 4. 成立の宣告        |           | 八幡R.C 花田代表     |
| 5. 創立会員の紹介      |           |                |
| 6. 八幡西仮R.C会長の挨拶 |           | 八幡西(仮)R.C 桑原会長 |
| 7. スポンサークラブ会長挨拶 |           | 八幡R.C 広沢会長     |
| 8. 分区代理挨拶       |           | 正野分区代理         |
| 9. 近隣クラブ会長祝辞    |           | 小倉R.C 安部会長     |
| 10. 祝電披露        |           |                |



◎1967年～1968年 (S42～S43)

R.I 会長 ルーサー・H・ホッヂ『ロータリアンとして貴方の資格を効果的に』

役員・理事・委員長構成

〈役員〉

会長	桑原	英雄
副会長	増田	孝
幹事	和田	正吉
副幹事	菅原	了
会計	金子	義数
S.A.A	末松	茂実

〈理事〉

桑原	英雄	長野	義夫
増田	孝	増田	正吉
和田	正	和田	吉林
宮原	原	中原	一
田中	善	中瀬	康作

委員会		委員長		委員会		委員長	
クラブ奉仕担当 宮原林	出席	属将	夫	職業奉仕		田中善一	
	職業分類	田代芳	鉄	社会奉仕		加瀬康作	
	雑誌会報	高嶋守	義	青少年奉仕		舟木軍一	
	親睦	八木下	俊三	国際奉仕		長野義夫	
	会員詮衡	安川	寛				
	プログラム	宮原	林				
	広報	岩田	正昭				
	ロータリー情報	秋吉	三郎				
会場監督		末松	茂実				

○八幡西ロータリクラブ創立認証伝達式 (S42. 11. 5)

○通常の委員会の他に、健康管理委員会、史跡保存委員会を設く。

◎1968年～1969年 (S43～S44)

R.I会長 東ヶ崎 潔『参加しよう、敢行しよう』

役員・理事・委員長構成

〈役員〉

会長	宮原	林
副会長	和田	吉郎
幹事	正三郎	
副幹事	吉田	記
会計	金子	数
S.A.A.	菅義	了

〈理事〉

宮原	林	塚本俊明
和田	吉郎	
秋吉	正三郎	
加瀬	瀬康茂	
会末	松茂	
S.A.A.	上博	

委員会		委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕担当理事 加瀬康作	出席	田中善一	職業奉仕	末松茂実
	職業分類	岩城義郎	社会奉仕	井上博厚
	雑誌会報	高島守義	青少年奉仕	舟木軍一
	親睦	長野義夫	史跡保存	加瀬康一
	健康管理	大庭九一郎	国際奉仕	塚本俊明
	会員証衡	安川寛		
	プログラム	望月康一郎		
	広報	早間一雄		

○創立より日尚浅いため、内部充実に努力する。

## ◎1969年～1970年 (S44～S45)

R.I 会長 ジェームス・F・コンウェイ『再検討し、刷新しよう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長 秋吉三郎  
副会長 属将夫  
幹事 吉田記  
副幹事 貫豊輝  
会計 金子数  
S.A.A 谷水直行

#### 〈理 事〉

秋吉三郎  
属将夫  
吉田記  
桑原英雄  
田代芳鉄  
上井博厚

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	桑原英雄	ロータリー情報	山崎晋良
出席席	榎原剛	会場監督	谷水直行
職業分類	岩城義郎	職業奉仕	田代芳鉄
雑誌会報	和田正吉	社会奉仕	井上博厚
親睦	長野義夫	青少年奉仕	真鍋良金
健康管理	大庭九一郎	史跡保存	加瀬康一
会員詮衡	安川寛	国際奉仕	早間一雄
プログラム	加瀬康作	(会員推薦)	(宮原林)
広報	高島守義		

○八幡老人ホームに自動車1台を寄贈 (S44. 8. 1)

○米国イリノイ州よりG.S.E 6人当クラブ来訪。



## ◎1970年～1971年 (S45～S46)

R.I 会長 ウィリアム・E・ウォーク『隔たりを取り除こう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会 長	加 瀬 康 作
副 会 長	大 庭 九一郎
幹 事 會 貫	豊 輝 雄
副 幹 事 事 桑	原 英 雄
会 計 金 属	子 義 数 将 夫
S.A.A	

#### 〈理 事〉

加 瀬 康 作	長 野 義 伸
大 庭 九一郎	岡 本 城
貫 桑 原 英 雄	
秋 吉 三 郎	
早 間 一 雄	

委 員 会	委 員 長	委 員 会	委 員 長
ク ラ ブ 奉 仕	秋 吉 三 郎	ローテリー情報	徳 田 三 郎
出 席	舟 木 軍 一	会 場 監 督	属 將 夫
職 業 分 類	村 富 芳 雄	職 業 奉 仕	早 間 一 雄
雑 誌 会 報	末 松 俊 夫	社 会 奉 仕	長 野 義 夫
親 瞳	八 木 下 俊 三	青 少 年 奉 仕	真 鍋 良 金
健 康 管 理	塚 本 俊 明	史 跡 保 存	加 瀬 康 一
会 員 詮 衡	安 川 寛	国 際 奉 仕	岡 本 辰 美
プ ロ グ ラ ム	和 田 正 吉	会 員 推 薦	宮 原 林
広 報	岩 城 義 郎		

○遠賀ロータリークラブをスポンサーとして設立。

## ◎1971年～1972年 (S46～S47)

R.I 会長 アントス・G・プライトホルツ『善意は先ず貴方から』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長	和田	正吉	和田	正吉	山崎	晋辰	良美
副会長	榎原	剛博	三西	原豊	岡属	本将	
幹事	三原	博	西原	文三郎			
副幹事	安藤	道男	太田	一			
会計	上田	美義	舟木	軍			
会場監督	亀石	敏夫	榎原	剛			

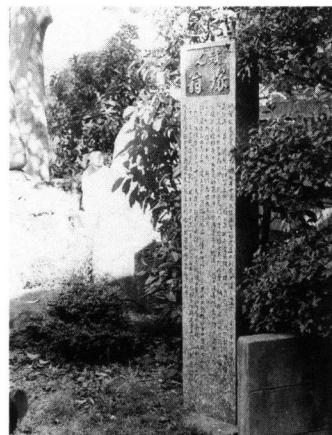
#### 〈理 事〉

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	舟木軍一	ロータリー財団	榎原剛
出席	橋本勝之	社会奉仕	西原豊
職業分類	金染博	青少年奉仕	太田文三郎
会員増強	高島守義	史跡保存	原田幸紀
会員詮考	末松茂実	職業奉仕	山崎晋良
プログラム	安部六郎	経営研究	吉田笛記
広報	片岸修次	国際奉仕	岡本辰美
ロータリー情報	属将夫		
雑誌会報	桑原孝		
ロータリーの友	末松俊夫		
親睦活動	金子義数		
健康管理	大庭九一郎		
新入会員世話	宮原林		
会場監督	亀石敏夫		

○城山に桜の木を植樹。

○井筒屋屋上にミュージックサイレンを寄贈。

○浄蓮寺境内に松尾芭蕉の翁塚を設立。



## ◎1972年～1973年 (S47～S48)

R.I会長 ロイ・D・ヒックマン『もう一度、見直そう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長	大庭	九一郎
副会長	望月	康一郎
幹事	末松	俊夫
副幹事	末松	茂実
会計	上田	美義
会場監督	阿部	博明

#### 〈理 事〉

大庭	九一郎	末松	茂実
末松	俊夫	菅原	了数
桑原	英雄	金子	義
瀬加	康一	島守	義
望月	康一郎		
高島	守義		

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	桑原英雄	社会奉仕	加瀬康一
出席席	太田文三郎	青少年奉仕	亀石敏夫
職業分類	菅原了	史跡保存	波多野直人
会員増強	宮原林	職業奉仕	金子義数
会員選考	田代芳鉄	国際奉仕	高島守義
プログラム	吉田箇記		
広報	貫豊輝		
ロータリー情報	属将夫		
会報	村田充		
雑誌	和田正吉		
親睦	田中善一		
健康管理	塚本俊明		
会場監督	阿部博明		
ロータリー財団	榎原剛		

○成美女子校（現青山女子校）にインタークトクラブ設立。

○帆柱山麓けやき谷に桜350本、かえで20本植樹。

◎1973年～1974年 (S48～S49)

R.I 会長 ウィリアム・S・カーター『今こそ、行動のとき』

役員・理事・委員長構成

〈役員〉

会長	属瀬	将夫	属村	将夫	太田	文三郎
副会長	加瀬	康一	田瀬	充一	崎	良晋
幹事	村田	充毅	康豊	輝明	野	的男
副幹事	土岐	弘義	貫阿	博	山	
会計	上田	美良	部原	剛	矢	
会場監督	山崎					

〈理事〉

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	太田 文三郎	会場監督	山崎 晋良
出席席	矢野 的男	ロータリー財団	野口訓孝
職業分類	村富芳雄	社会奉仕	貫豊輝
会員増強	和田正吉	青少年奉仕	亀石敏夫
会員選考	宮原林	史跡保存	波多野直人
プログラム	新城薄	職業奉仕	阿部博明
広報	原田幸紀	国際奉仕	榎原剛
ロータリー情報	原田利美	親睦	八木下和郎
雑誌会報	貞末雄七郎	インター アクト 諮問	亀石敏夫
健康管理	橋本勝之		

○岡田宮に黒崎12景の句碑建立。



◎1974年～1975年 (S49～S50)

R.I会長 ウィリアム・R・ロビンス『ロータリー精神を振るい起こせ』

役員・理事・委員長構成

〈役 員〉

会長 加瀬 康一  
副会長 榊原 刚  
幹事 和田 正吉  
副幹事 八木下 和郎  
会計 上田 美義  
会場監督 矢野 的男

〈理 事〉

加瀬 康一  
榊原 刚  
和田 正吉  
阿部 博  
西原 豊  
貫 輝

宮原 林  
田中 善  
三宅 央  
純

委 員 会	委 員 長	委 員 会	委 員 長
ク ラ ブ 奉 仕	阿 部 博 明	ロータリー財団	榊原 刚
出 席	土 岐 弘 賀	社 会 奉 仕	貫 豊 輝
職 業 分 類	属 将 夫	青 少 年 諮 問	宮 原 林
会 員 增 強	吉 田 笹 記	青 少 年 奉 仕	亀 石 敏 夫
会 員 選 考		史 跡 保 存	末 益 友 之 助
プ ロ グ ラ ム	山 崎 晋 良	職 業 奉 仕	田 中 善 一
広 報	高 島 守 義	国 際 奉 仕	三 宅 央 純
ロータリー情報	橋 本 勝 之		
雑 誌 会 報	村 田 充		
親 絡 活 動	西 原 豊		
健 康 管 理	大 庭 九 一 郎		
会 場 監 督	矢 野 的 男		

○I.G.Mを八幡西ロータリークラブがホストクラブとして開催。

## ◎1975年～1976年 (S50～S51)

R.I会長 エルネスト・インバッサイ・デメロ『人間に威信を』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長	榎原剛
副会長	阿部博明
幹事	矢野的男
副幹事	西原豊
会計	下田清司
会場監督	甲斐英憲

#### 〈理 事〉

榎原剛	瀬康一郎
阿部博明	八木和二郎
矢野的男	岩野二郎
橋本勝	勝之一
柴石敏	健敏夫

委 員 会	委 員 長	委 員 会	委 員 長
ク ラ ブ 奉 仕	橋 本 勝 之	ロータリー財団	岩 野 二 郎
出 席	村 上 俊 明	社 会 奉 仕	亀 石 敏 夫
職 業 分 類	貞 末 雄 七 郎	青 少 年 諮 問	加 瀬 康 一
会 員 増 強 選 考	山 崎 晋 良	青 少 年 奉 仕	桑 原 孝
プ ロ グ ラ ム	大 石 武 二	史 跡 保 存	波 多 野 直 人
広 報	森 本 純 司	職 業 奉 仕	柴 田 健 一
ロータリー情報	塚 原 俊 雄	国 際 奉 仕	八 木 下 和 郎
雑 誌 会 報	花 田 紘 一		
親 瞳 活 動	村 田 充		
健 康 管 理	属 将 夫		
会 場 監 督	甲 斐 英 憲		

○財団留学生として安川電機の安田寛氏を米国に送る。

○黒崎宿西構口跡に標石建立。(S50. 11)



## ◎1976年～1977年 (S51～S52)

R.I 会長 ロバート・A・マンチェスター『ロータリーを私は信奉する』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長	阿部 博明
副会長	阿橋 博勝
幹事	本野 之郎
副幹事	岩野 二郎
会計	上村 俊明
会場監督	下田 清司
	大石 武二

#### 〈理 事〉

阿部 博明	西原 良和	豊吉
阿橋 博勝	真鍋 田和	
本野 之郎	八木下 和郎	
岩野 二郎	八木下 豊輝	
	貫 豊敏	
	亀石 敏夫	

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	八木下 和郎	青少年諮問	亀石 敏夫
出席席	山崎晋良	社会奉仕	西原 豊
職業分類	大庭九一郎	青少年奉仕	村田 充
会員選考	田中善一	史跡保存	末益友之助
プログラム	貫 豊輝	職業奉仕	真鍋 良金
広報	貞末雄七郎	経営研究	柴田健一
ロータリー情報	中野良馨	事例研究	菅原了
雑誌会報	舟木義治	国際奉仕	和田正吉
親睦活動	黒木公男	ロータリー財団	太田文三郎
健康管理	伊豆統一郎	拡大委員会	加瀬康作
会場監督	大石武二		

○八幡南ロータリークラブをスポンサークラブとして創立。 (S52. 1. 13)



## ◎1977年～1978年 (S52～S53)

R.I会長 ジャック・デービス『全人類を結びつけるための奉仕』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会 長	橋 本 勝 之
副 会 長	鍋 金 良 勝
幹 事 事 官	中 村 一 生
副 幹 事 事 官	岩 崎 静 馬
会 計	守 田 大 一 郎
会場監督	村 上 俊 明

#### 〈理 事〉

橋 本 勝 之	大 庭 九 一 郎
鍋 金 良 勝	龟 石 敏 夫
中 村 一 生	村 田 充
田 中 一 善	
貫 城 豊 輝	
城 健 二	

委 員 会	委 員 長	委 員 会	委 員 長
クラブ奉仕	貫 豊 輝	健 康 管 理	永 田 豊 作
出席奨励	花 田 紘 一	会 場 監 督	村 上 俊 明
職 業 分 類	榎 原 剛	青 少 年 諮 問	龟 石 敏 夫
会 員 增 強	加 瀬 康 作	社 会 奉 仕	村 田 充
会 員 選 考	八 木 下 和 郎	青 少 年 奉 仕	村 田 充
プロ グ ラ ム	大 庭 九 一 郎	史 跡 保 存	大 貝 賢
広 報	属 将 夫	職 業 奉 仕	城 健 二
ロータリー情報	高 田 寿 美	国 際 奉 仕	田 中 善 一
雑 誌 会 報	鍋 島 康 夫	ロータリー財団	伊 豆 統 一 郎
親睦活動	桂 正	会 計	守 田 大 一 郎

○国際ロータリー東京大会開催される。 (出席 8 名)

## ◎1978年～1979年 (S53～S54)

R.I会長 クレーム・レネフ『手をさしのべよう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長 真鍋 良金  
 副会長 田中 善一  
 幹事 西原 豊  
 副幹事 八木下 和郎  
 会計 守田 大一郎  
 会場監督 三木 敬一郎

#### 〈理 事〉

真鍋 良善 金一  
 田中 善一 豊良  
 西原 崎晋  
 山高 田寿 美二  
 石武

城村 田矢  
 二充的男

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	山崎晋良	健康管理	榎原剛
出席	原和彦	会場監督	三木敬一郎
職業分類	永田豊作	社会奉仕	城健二
会員増強	阿部博明	青少年奉仕	村田充
会員選考	大庭九一郎	史跡保存	大貝賢
プログラム	高田寿美	職業奉仕	大石武二
広報	貫豊輝	国際奉仕	矢野的男
ロータリー情報	岩野二郎	ロータリー財団	末松茂実
雑誌会報	奥村寿康	会計	守田大一郎
親睦	石田良夫		

○地区大会において、前年度ロータリー財団寄付優秀クラブとして表彰される。

## ◎1979年～1980年 (S54～S55)

R.I会長 ジェームス・L・ボーマ『奉仕の灯で道を照らそう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長 田中善一  
 副会長 山崎晋良  
 幹事城健二  
 副幹事石田良夫  
 会計守田大一郎  
 会場監督阿部博明

#### 〈理 事〉

田中善一  
 山崎晋良  
 城健二  
 貫豊輝  
 中村一  
 田中充

大庭瀬九一郎  
 加八木下和郎  
 岩崎静馬

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	貫豊輝	健康管理	大府国弘
出席	神尾栄一	会場監督	阿部博明
職業分類	大貝賢	社会奉仕	中村一生
会員増強	西原豊	青少年奉仕	岩崎静馬
会員選考	末松茂実	史跡保存	大庭九一郎
プログラム	村田充	職業奉仕	加瀬康一
広報	加瀬康作	国際奉仕	八木下和郎
ロータリー情報	橋本勝之	ロータリー財団	稻井恒彦
雑誌会報	諸永光雄	75周年委員会	加瀬康一
親睦	村上俊明		

○藤田の郡家跡に史跡標石建立。

○けやき谷にもみじを植樹。



## ◎1980年～1981年 (S55～S56)

R.I会長 ロル・J・クラリッヒ『時間を捧げよう奉仕のために』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長	山崎	晋	良
副会長	貫豊	輝	輝
幹事	高田	寿美哉	高田
副幹事	安武	真哉	寿
会計	稻井	恒彦	上俊
会場監督	石田	良夫	村神橋

#### 〈理 事〉

山崎	晋	良	岡本	辰康	美作
貫豊	輝	輝	加瀬	静崎	馬
高田	寿	美明	一		
高村	上	俊	本		
神橋	尾	栄	勝		
		一	之		

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	村上俊明	親睦	舟木義治
出席席	奥村寿康	健康管理	永田豊作
職業分類	伊豆統一郎	会場監督	石田良夫
会員増強	中村一生	社会奉仕	神尾栄一
会員選考	岩野二郎	青少年奉仕	岩崎静馬
プログラム	加瀬康作	史跡保存	末松茂実
広報	大府国弘	職業奉仕	橋本勝之
ロータリー情報	村田充	国際奉仕	岡本辰夫
雑誌会報	貫豊輝	ロータリー財団	西原豊

○老人ホーム対抗ゲートボール大会を開催。

◎1981年～1982年 (S56～S57)

R.I会長 スタンレー・E・マッキャフリー『ロータリーを通じて世界理解と平和を』

役員・理事・委員長構成

〈役 員〉

会 長	貫 豊	輝 明
副 会 長	村 上 俊	輝 明
幹 事 事 事	諸 永 光	雄 雄
副 幹 事 事 事	井 上 俊 司	阿 部 博
会 計	古 賀 克 己	岩 野 二 郎
会場監督	西 原 豊	加 瀬 康 作

〈理 事〉

貫 豊	輝 明	城 安	健 真
村 上 俊	輝 明	武 能	博 明
諸 永 光	雄 雄	美 郎	
阿 部 博	明 郎		
岩 野 二			
加 瀬 康			
	作		

委 員 会	委 員 長	委 員 会	委 員 長
ク ラ ブ 奉 仕	阿 部 博 明	親 睦	八 木 下 和 郎
出 席	梶 原 敬 史	健 康 管 理	西 本 昭 二
職 業 分 類	大 府 国 弘	会 場 監 督	西 原 豊
会 員 增 強	鍋 島 康 夫	社 会 奉 仕	加 瀬 康 作
会 員 選 考	永 田 豊 作	青 少 年 奉 仕	城 健 二
プ ロ グ ラ ム	岩 野 二 郎	史 跡 保 存	栗 原 金 幸
広 報	伊 豆 統 一 郎	職 業 奉 仕	安 武 真 哉
ロータリー情報	石 田 良 夫	国 際 奉 仕	能 美 博 明
雑 誌	橋 本 勝 之	ロータリー財団	末 松 茂 実
会 報	平 川 文 朗	会 計 監 査	神 尾 栄 一

○地区大会において、前年度会員増強優秀クラブとして表彰される。

## ◎1982年～1983年 (S57～S58)

R.I 会長 向笠 広次『人類はひとつ。世界中に友情の橋をかけよう』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役員〉

会長	村上俊明
副会長	八木下和郎
幹事	岩崎静馬
副幹事	能美博明
会計	久部貞男
会場監督	舟木義治

#### 〈理事〉

村上俊明	城健二
八木下和郎	伊豆統一郎
岩崎静馬	山崎晋良
橋本勝之	
安武真哉	
高田寿美	

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	橋本勝之	親睦	神尾栄一
出席	西本昭二	健康管理	是此田穰
職業分類	久部貞男	会場監督	舟木義治
会員増強	貫増雄	社会奉仕	高田寿美
会員選考	中村一生	青少年奉仕	城健二
プログラム	安武真哉	史跡保存	加瀬康一
広報	末松茂実	職業奉仕	伊豆統一郎
ロータリー情報	岡本辰美	国際奉仕	山崎晋良
雑誌	石田良夫	ロータリー財団	梶原敬史
会報	土岐弘毅	会計監査	神尾栄一

○国際ロータリー会長に当クラブ創立時のガバナー向笠広次氏が就任。

○第270地区と第274地区に地区分割される。

◎1983年～1984年 (S58～S59)

R.I 会長 ウィリアム・E・スケルトン『みんなにロータリーを。みんなに奉仕を。』

役員・理事・委員長構成

〈役 員〉

会長 八木下 和郎  
副会長 高田 寿美  
幹事 事務 土岐 弘毅  
副幹事 橋本 勝之  
会計 久部 貞男  
会場監督 諸永 光雄

〈理 事〉

八木下 和郎 村田 充  
高田 寿美 舟木 義治  
土岐 弘毅 阿部 博明  
貫 増雄 中村 一生  
岩野 二郎

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	貫 豊輝	親睦	鍋島 康夫
出席	城 健二	健康管理	是此田 穂
職業分類	伊豆 統一郎	会場監督	諸永 光雄
会員増強	山崎 晋良	社会奉仕	岩野 二郎
会員選考	久部 貞男	青少年奉仕	村田 充
プログラム	中村 一生	史跡保存	加瀬 康一
広報	石田 良夫	職業奉仕	舟木 義治
ロータリー情報	安武 真哉	国際奉仕	阿部 博明
雑誌	加瀬 康作	ロータリー財団	末松 茂実
会報	高尾 庄作	会計監査	神尾 栄一

○青山女子高校インターラクトクラブ認証伝達。 (S59. 9. 6)

## ◎1984年～1985年 (S59～S60)

R.I会長 カルロス・カンセコ『見つけよう、奉仕の新生面』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長 高田寿美郎  
副会長 岩野二郎  
幹事 石田良夫  
副幹事 西原豊  
会計 計後藤  
会場監督 宏増雄

高田寿美郎  
岩野二郎  
石田良夫  
諸永光雄  
山崎晋良  
鍋島康夫

#### 〈理 事〉

村上俊明  
村奥勇也

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	諸永光雄	親睦	山中秀夫
出席	吉川裕徳	健康管理	大府国弘
職業分類	栗原金幸	会場監督	貫増雄
会員増強	岩崎静馬	社会奉仕	奥村勇也
会員選考	阿部博明	青少年奉仕	村田充
ログラム	山崎晋良	史跡保存	加瀬康作
広報	中俣博	職業奉仕	村上俊明
ロータリー情報	永田豊作	国際奉仕	鍋島康夫
雑誌	岡本辰美	ロータリー財団	西本昭二
会報	服部勝彦	会計監査	神尾栄一

○青山女子高校インターラクトクラブと共に使用済み切手収集に多大の成果。

○八幡地区4クラブ合同例会開催。

## ◎1985年～1986年 (S60～S61)

R.I 会長 エドワード・F・カドマン『あなたが鍵です』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役員〉

会長 岩野二郎  
副会長 中村一生  
幹事 鍋島康夫  
副幹事 山中秀夫  
会計 光永太一  
会場監督 八木下和郎

#### 〈理事〉

岩野二郎  
中村一  
鍋島康  
貫豊  
舟木義  
村田充

阿水輝  
木治充

岐部口  
阿水輝  
木治充

弘明昭  
博鉄昭  
毅充

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	村田充	健康管理	伊豆統一郎
出席奨励	伊東民次郎	会場監督	八木下和郎
職業分類	井上俊司	社会奉仕	阿部博明
会員増強	桑園富士夫	青少年奉仕	水口鉄昭
会員選考	加瀬康作	史跡保存	末松茂実
プログラム	土岐弘毅	職業奉仕	貫豊輝
広報	国武元記	国際奉仕	舟木義治
ロータリー情報	岡本辰美	ロータリー財団	岩崎静馬
雑誌	行時博愛	会計監査	神尾栄一
会報	山中秀夫	会計	光永太一
親睦	是此田穂		

○使用済み切手90,000枚以上収集。

○青山女子高校インターラクトクラブ年次大会のコ. ホスト。 (S60. 8. 3)

## ◎1986年～1987年 (S61～S62)

R.I 会長 M.A.T. カバラス『ロータリーは希望をもたらす』

### 役員・理事・委員長構成

#### 〈役 員〉

会長 中村一生  
副会長 村田充  
幹事 伊豆統一郎  
副幹事 斎藤利美  
会計 山下英明  
会場監督 山崎晋良

#### 〈理 事〉

中村一生  
村田充  
伊豆統一郎  
神尾栄一  
高田寿美  
永野義恒

中村一  
村田充  
伊豆統一郎  
神尾栄一  
高田寿美  
永野義恒

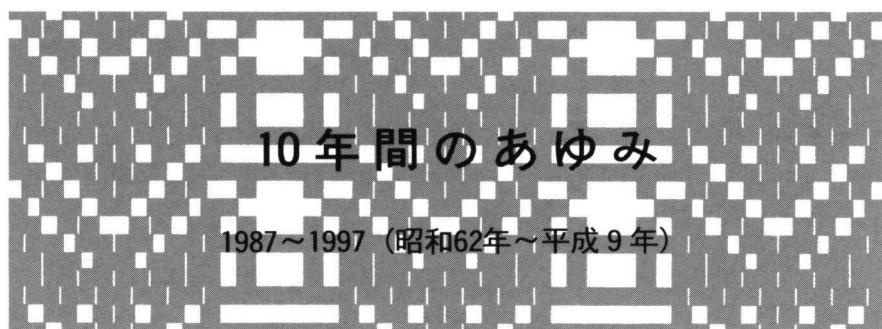
国奥村上  
武村上  
元勇俊  
記也明

委員会	委員長	委員会	委員長
クラブ奉仕	神尾栄一	健康管理	田代喜久夫
出席奨励	樋口寿郎	会場監督	山崎晋良
職業分類	田中正臣	社会奉仕	永野義恒
会員増強	石田良夫	青少年奉仕	国武元記
会員選考	土岐弘毅	史跡保存	加瀬康作
プログラム	高田寿美	職業奉仕	奥村勇也
広報	井上俊司	国際奉仕	村上俊明
ロータリー情報	永田豊作	ロータリー財団	岡本辰美
雑誌	舟木義治	会計監査	久保邦也
会報	園田裕孝	会計	山下英明
親睦	洗田正雄		

○八幡西ロータリークラブ創立20周年記念式典。 (S62. 4. 24)

○創立20周年記念事業として岡田宮境内に万葉詩碑建立。





1) 各年度の役員・理事・委員会構成とあゆみ ..... 5 7

2) 史跡保存委員会 ..... 7 7

3) 同好会

　　旅行同好会 ..... 7 9

　　写真同好会 ..... 8 1

　　ゴルフ同好会 ..... 8 2

## ◎1987年～1988年（S62～S63）

### 役員・理事・委員会構成

#### 〈役 員〉

会長 村田 充  
 副会長 岡本 辰美  
 幹事 国武 元記  
 副幹事 水口 鉄昭  
 会計 河村 洋  
 会場監督 樋口 寿郎

#### 〈理 事〉

村田 充  
 岡本 辰元  
 国永 齊  
 藤園 桑  
 田本 豊利  
 武田 利富  
 藤井 美夫  
 富士夫

山崎 晋  
 稲村 靖俊  
 上田 良明

### 委員会編成表

委員会	委員長	委 員 員
クラブ奉仕	永田 豊作	
出席席	末吉 楠雄	園田裕孝
職業分類	阿部 博明	高田寿美
会員増強	伊東 民次郎	大貝 賢、永野義恒、村富芳雄、（伊豆統一郎）
会員選考	岩野 二郎	中村一生
プログラム	齊藤 利美	奥村勇也、（岡本辰美）、池田正雄
広報	石田 良夫	栗原瑞雲
ロータリー情報	貫 豊輝	伊豆統一郎、（菱岡紀代志）
雑誌	八木下 和郎	加瀬康作
会報	大林 清幸	門脇 登、是此田 穂、藤瀬昭一、（佐藤 進）
親睦	久保 邦也	佐藤 進、仲野正敏、鍋島康夫、舟木義治、田中正臣
健康管理	井上 俊司	榎原剛
会場監督	樋口 寿郎	菅本国博、田代喜久夫、（神尾栄一）
社会奉仕	桑園 富士夫	末松茂実、森永忠芳、菊竹保平、（永野義恒）
史跡保存	都合 一雄	安川 寛
青少年奉仕	稻富 靖彦	波多野正信、菱岡紀代志、（水口鉄昭）
職業奉仕	村上 俊明	土岐弘毅
国際奉仕	山崎 晋良	倉橋吉晴
ボリオプラス	是此田 穂	村上俊明、山崎晋良
ロータリー財団	山下 英明	増田 孝
会計監査	神尾 栄一	
会計	河村 洋	

R.I会長 チャールズC・ケラー『奉仕に結束ー平和に献身』  
第270地区ガバナー 吉田茂雄（小倉東R.C）

- ・愛の古切手協力は86～87年度実績955,726枚を挙げた
- ・1987～1988年度国際ロータリー会長賞として「意義ある業績賞」が、史跡保存委員会の活動に対して贈られた。

考えてみましたら、87～88年度の会長を勤めさせて頂きましてから、もう十年足らず。その間、本職にかまけて成長しなかった自分を恥じております。

しかし、退会もせず……。皆さんのご支援と友情に支えられて来ましたことを感謝しております。亡くなられた方も多数。しかし、一人一人から人生の得がたい教訓を頂きました。ありがとうございます。

会長の間に地区大会がありました。あの時「南クラブの情熱と西クラブの知性が盛り上げました。」と某氏に申し上げたら「その通り！」と言って頂きました。ことほど左様に、八幡西クラブは上品で（私を除いて）静々とロータリーの本筋を行くクラブと思って心中の誇りとしています。大会で大会社の社長のオーバーをかける下請社長の姿を見て「あれはロータリアンのすることではない」と仰有ったY会員、お酒を充分に呑まれて猶、ユーモアのある人生訓。人のせぬことを果敢に実行する勇気。他人の欠点もユーモアのうちに寛容する大らかさ。を学ばせて頂きました。要するに、そこには「人間らしい人間」の美の集団があると思います。

唯一一寸気になることがあります。

それは、会員が多くなると組織化され、それが官僚化を招かないかということです。それと、奉仕はあくまでも楽しくという事です。堅苦しい、教条主義的な考え方や規則は、ロータリーになじまないと思います。同じ奉仕活動でも、時にはアルコールを入れながら、家族の方も交えて「人生の一時を楽しもう」の精神で、と思います。

一週間に2時間足らずの時間が取れないとは多忙すぎです。ロータリーの食事がまずいのは、体のどこかが不調です。

特定局長退職も近いのですが、あとまでのこるのはロータリーの楽しさ、地域の発展への協力なのではないかと思っております。よろしくご教導下さい。

(会長 村田)



1987～88年度 R.I 270地区ガバナー吉田茂雄君公式訪問 八幡西ロータリークラブ 1987.9.4

◎1988年～1989年 (S63～S64、H元)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会 長	岡 本 辰 美
副 会 長	永 田 豊 作
幹 事 事	園 田 裕 孝
副 幹 事	波 多 野 正 信
会 計	山 下 英 明
会場監督	阿 部 博 明

〈理 事〉

岡 本 辰 美	樋 口 寿 郎
永 田 豊 作	大 林 清 幸
園 田 裕 孝	
貫 岩 豊 二	
八 木 下 和 郎	
土 岐 弘 穀	

委員会編成表

委員会	委員長	委 員 員
クラブ奉仕	土岐 弘毅	
出席	菅本国博	鍋島康夫、(水口鉄昭)
職業分類	国武元記	
会員増強	末吉楠雄	神尾栄一、桑園富士夫、村上俊明、高田寿美、久保邦也、末松茂実
会員選考	田代喜久夫	
プログラム	岩野二郎	山崎晋良、石田良夫、菊竹保平
広報	永野義恒	増田孝
ロータリー情報	伊豆統一郎	中村一生、(貫豊輝)
雑誌	齊藤利美	安川寛
会報	佐藤進	村田充、栗原瑞雲、門脇登、(齊藤利美)
親睦	稻富靖彦	伊東民次郎、舟木義治、奥村勇也、田中正臣、徳永晃久、矢野康典、山本政昭
健康管理	是此田穂	榎原剛
会場監督	阿部博明	池田正雄、菱岡紀代志、片岡映二、
社会奉仕	樋口寿郎	都合一雄、森永忠芳、大貝賢
史跡保存	水口鉄昭	(大貝賢)
青少年奉仕	大林清幸	藤瀬昭一、波多野正信、(稻富靖彦)
職業奉仕	貫豊輝	(国武元記)
国際奉仕	八木下和郎	永田豊作
ボリオプラス	井上俊司	(榎原剛)
ロータリー財団	山下英明	
会計	山下英明	
会計監査	神尾栄一	

R.I会長 A.H.ロイス・アピー『ロータリーに活力を—あなたの活力を』  
第270地区ガバナー 横倉弘信（大牟田R.C.）

- ・愛の古切手協力は87～88年度実績1,531,905枚に達した。
- ・八幡市民センター大池公園において「八幡西区内老人ホーム ゲートボール大会」を開催し、男女各3、計6チームが参加した。
- ・「岡村喬生チャリティディナーシャー」に協力し、40万円をポリオ・プラスに寄贈。
- ・88～89年度国際大会（ソウル）に当クラブより12名が参加。慶州のナザレ園を訪問した。

第22代の会長を拝命して、始めは威勢のいい挨拶をし乍ら任期が終ってみれば汗顏の至りで、過去21年間に溜った垢も流せず、言葉の言いたい放題の感があります。

会員増強も一進一退で、前景気の様にはゆかず、財政面の活性化も不充分でしたが、若手会員が活動し、クラブの活力として努力され、更に全会員が一致協力して奉仕活動したものと信じております。特にポリオプラス基金募集活動の一助として、担当委員長以下六人委員会の企画と行動には感謝し、敬服しています。これ等は中堅若手会員の底力を示したものであり、努力と実力を止揚出来たものと信じて疑いません。

その他、印象に残ったこととして書き留めると、プログラムを従来通り忠実に実行し、姉妹クラブの締結は、相互交流だけでは、発展がないためにやめたこと。

ニコニコ・ボックスの使途については、小生の調べた範囲では手続要覧にも明記されていない様で、理事会の決定に従って、食料に関する使用以外で、クラブ運営上必要と決めた部門で使用することにし、会費値上げを防止し、会員の維持や増強にも役立てることにしました。

その他、永い間の慣例となった、改めた方がよいと考えた細かい点も廃止したりしました。

また、新会長が先輩会員に遠慮しないで、自己の考え方通りに運営出来る様な先例作りもしたつもりであります。

4月のソウルで開催されたR.C.国際大会には多くの会員及びその夫人達と出席し、国際交流を深め、帰路、韓国慶州ナザレ園に立ち寄りました。此處には、50年以上も韓国に住み、この間第2次世界大戦、朝鮮戦争、排日などで派生した、見寄りのない無国籍の孤独な老日本婦人を収容する保護施設があります。日韓両国政府から打ち捨てられた老人達に対して、心からの慰めの言葉も口から出ず、各人の拠金と贈物を呈し、金牧師に宣敷しくお願いして別れたのでありました。今でもこれ等の方々の幸せを祈る気持でおります。

以上、思い出すままに記してみました。

(会長 岡本)



S63.9.16 日産自動車 職場訪問



S63.12.14 忘年家族会

◎1989年～1990年 (H元～H 2)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長 永田 豊作  
副会長 土岐 弘毅  
幹事 神尾 栄一  
副幹事 菅本 国博  
会計監査 貫 豊輝  
会計 山下 英明

〈理 事〉

永田 豊作  
土岐 弘毅  
神尾 島康保  
鍋島 竹俊  
菊村 上明

波多野 正信  
八木下 和郎  
伊豆 統一郎

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	鍋島 康夫	土岐弘毅
出席	永野 義恒	大林清行、国武元記
職業分類	伊東 民次郎	水口鉄昭
会員増強	樋口 寿郎	園田裕孝、石田良夫、山崎晋良
会員選考	高田 寿美	菅本国博
プログラム	菊竹 保平	(小川弘三)、久保邦也、末松茂実
広報	今林 明弘	舟木義治
ロータリー情報	中村 一生	(舟木義治)、佐藤 進、伊豆統一郎
雑誌	都合 一雄	岡本辰美
会報	稻富 靖彦	山本政昭、建元哲郎、田代喜久夫、田中正臣
健康管理	是此田 穂	(森永忠芳)
親睦	末吉 楠雄	斉藤利美、有薗秀昭、田仲一雅、菱岡紀代志、藤瀬昭一、岸野悟、古野宰弘
会場監督	貫 豊輝	国武元記、(園田裕孝)、矢野康典、徳永晃久
社会奉仕	村上 俊明	片岡映二、(水口鉄昭)、(田代喜久夫)、安武真哉
史跡保存	阿部 博明	村田 充、大貝 賢
青少年奉仕	波多野 正信	(徳永晃久)、立山秀則
職業奉仕	八木下 和郎	桑園富士夫、安川 寛
国際奉仕	伊豆 統一郎	岩野二郎
ボリオ・プラス	井上 俊司	(田中正臣)
ロータリー財団	森永 忠芳	増田 孝
会計	山下 英明	
会計監査	小川 弘三	

R.I会長 ヒューM・アーチャー『ロータリーを楽しもう!』  
第270地区ガバナー 石橋周一（福岡中央R.C）

- ・北九州ハイツのグランドにおいて「八幡西区内老人ホーム ゲートボール大会」を開催した。西峰園、香月老人ホーム、聖ヨゼフの園から38名が参加した。
- ・90年11月にチャリティー写真展を井筒屋にて開催、好評裡に終了した。寄付金113,882円。
- ・ボリオプラスキャンペーンに際し、国際委員会から当クラブの6名に表彰状が授与された。

八幡西ロータリークラブが希望に満ちた20周年の記念行事を終えてのち、3年目に入った1989年7月よりの1年間が、私の会長の責をクラブ各員の助けにより何とか無事に務めさせていただいた時期です。私はほんわかとした心地よい雰囲気の当クラブの流れにのって、会長の日々を過ごしたような気がします。

前期岡本会長が、ロータリーの原点にかえって考え方直そうと提唱され、結実した、1年間の成果のあとを引き継いだわけです。会員各位の親睦と奉仕を中心とした、活動と融和の結合が西クラブの歴史がありました。

年度R.I会長 ヒューM・アーチャー氏は“ロータリーを楽しもう！”と提言されました。第270地区ガバナー石橋周一氏も親睦を求めておられました。私は若い会員の活力を望み、八幡西ロータリークラブの格調の高いあたたかい雰囲気を守り続け、各委員会の前向の活動計画の実行を期待しました。そして、親睦と友愛と善意を基調とした、クラブ運営を心がけました。そして西クラブの活動は、会員各自1人ひとりの活躍の集積により、営まれることを期待しました。そのために何はおいても、クラブ運営の根幹をなすのは、例会である。その例会に目標を置きました。会員同志が意志の疎通をはかれる、出席したい、たのしい例会をもちたい、気持の通じた心地良い雰囲気をもった例会を続けたいと考えて、努力したものです。

89年9月29日のガバナー公式訪問で、石橋ガバナーは“八幡に参りまして、皆様の和氣あいあいとした、八幡西ロータリークラブの雰囲気にひたりました。”と卓話で言明され、またガバナー公式訪問の礼状に“例会は和やかで、久保さんが「ガバナーを迎えて今日のバラ香る」と詠まれた句のように、大変よい雰囲気でした”と述べておられます。また、第2分区代理 武内功之氏の礼状に“貴クラブの明るい雰囲気は、ロータリーの第一の目的である会員間の親睦がうまくいっていると感じました。”とも言及されています。

何時も議題になります会員増強につきましては会員一人ひとりが1人ずつ推薦していただく様お願いしました。ロータリーはあくまでもクラブであり、会員各自が社会人として、紳士として活動していただく集いである事を意識し述べてきました。1年間になされた、社会奉仕委員会活動、写真同好会、及び水口会員のお嬢さんの賛同による黒崎宿を偲ぶ作品展と写真展示会の実施は、好評裡に終えることが出来ました。また、1990年6月24日～27日に米国ポートランドで開催された国際ロータリー一年次大会に当クラブより多数の会員が参加したのも楽しい思い出でした。

これらの事が、八幡西ロータリークラブの30周年に向かっての成長の礎になり得たらと考えています。

（会長 永田）



平成元年12.25. 月見会

## ◎1990年～1991年 (H 2～H 3)

### 役員・理事・委員会構成

#### 〈役 員〉

会長 土岐 弘毅  
 副会長 伊豆 統一郎  
 幹事 波多野 正信  
 副幹事 稲富 靖彦  
 会計監査 八木下 和郎  
 会計 山下 英明

土岐 弘毅  
 伊豆 統一郎  
 波多野 正信  
 石田 良夫  
 岡本 辰美  
 都合 一雄

#### 〈理 事〉

徳永 晃二郎  
 安武 真二郎  
 岩野 久哉郎

委員会編成表

委員会	委員長	委員
クラブ奉仕	石田 良夫	伊豆統一郎
出席席	阿部 博明	山本政昭、片岡映二
職業分類	菅本国博	浜崎 靖、中村一生
会員増強	佐藤 進	菊竹保平、貫 豊輝、(神尾栄一)
会員選考	山崎晋良	増田 孝、山下英明
プログラム	岡本辰美	園田裕孝、田仲一雅、是此田 穂、有村 司
広報	田中正臣	望月康治
ロータリー情報	村上俊明	鍋島康夫、(高田寿美)
雑誌	末松茂実	(貫 豊輝)
会報	水口鉄昭	大林清幸、田代喜久夫、小田 博、(稻富靖彦)
健康管理	井上俊司	(永田豊作)
親睦	斎藤利美	桑園富士夫、伊東民次郎、有菌秀昭、古野宰弘、坂巻統彬、荒井俊勝、(江戸達也)、松永 等、田原貞光
会場監督	八木下和郎	樋口寿郎、末吉楠雄、菱岡紀代志
社会奉仕	都合一雄	藤瀬昭一、永野義恒、山路武彦
史跡保存	森永忠芳	大貝 賢
青少年奉仕	徳永晃久	江戸達也、建元哲郎、(山本政昭)
職業奉仕	安武真哉	本松光次郎、今林明弘
国際奉仕	岩野二郎	高田寿美、舟木義治、三宅康雄
ロータリー財団	村田充	安川 寛
会計	山下英明	
会計監査	神尾栄一	

R.I会長 パウロV・C・コスタ『ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし』  
第270地区ガバナー 上野正康（小倉R.C）

- 1989～90年度国際ロータリー会長賞を受賞。
- 当クラブがホストとして、第270地区第2分区のI.G.F大会を91(H3)年1月26日新日鉄 八幡労働会館で開催した。出席登録者474名。
- 高田寿美会員が第2分区代理として、ガバナーと一緒に12クラブ訪問を行った。

今期のテーマ「ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし」が示され、上野ガバナーからは①拡大と会員増強 ②出席 ③青少年に対する奉仕にもっと力を ④環境保全に関心を ⑤ロータリー財団及び米山奨学金に熱意ある支持をの希望方針が出されました。

F.S.Mにおいて委員会の活性化を含めて熱心に討議され、実行されました。

国際的には東欧社会体制の崩壊・湾岸戦争、国内はバブル経済の破綻による余波が続き、激動の年でありましたが、わがクラブにおきましては会員皆様のたゆまぬ努力によりまして、拡大・出席・米山は計画を上回る成果を上げる事が出来ました。栄誉ある1989～90年度国際ロータリー会長賞（第5位）も受けました。

青少年奉仕委員会の指導のもと、青山女子高校 I.A.Cはサングリーンホームへの慰問を行っております。

今年度最大の行事は第270地区第2分区のI.G.F（インターナシティ・ゼネラル・フォーラム）の主催でした。当クラブがホストクラブとなり、貫大会実行委員長のもと、全会員が一丸となってその力を結集して大会を成功に導きました。当会の高田寿美第2分区代理がフォーラムリーダーとして、「どうかF.S.Mのような気楽な気持ちで、楽しかった、面白かったと感じるI.G.Fにして下さい」と挨拶され、実際にそのような大会になりました。

先輩の方々の適切なアドバイスを受け、力添えもあり、また波多野幹事の若さ一杯の支えにあって無事切り抜ける事が出来たのではないでしょうか。この非常に良いクラブの状態で次へバトンタッチが出来たのかなと思います。

（会長 土岐）



H3.5.16 香月老人ホーム 慰問

◎1991年～1992年 (H 3～H 4)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会 長	伊 豆 統一郎
副 会 長	鍋 島 康 夫
幹 事	安 武 真哉
副 幹 事	片 岡 映 二
会計監査	岩 野 二 郎
会 計	岡 崎 道 男

〈理 事〉

伊 豆 統一郎	貫 桑 園	豊 輝
鍋 島 康 夫	安 武 真哉	富 士 司
舟 阿	木 義 博	上 尾
舟 阿	舟 阿	俊 栄

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	舟木義治	鍋島康夫
出席	山崎晋良	是此田穂、三宅康雄
職業分類	藤瀬昭一	村上俊明、有村司
会員増強	徳永晃久	永田豊作、土岐弘毅、石田良夫、田仲一雅
会員選考	都合一雄	末松茂実
プログラム	阿部博明	今林明弘、有薗秀昭、石島靖之、(佐藤信茂)
広報	末吉楠雄	(高田寿美)
ロータリー情報	八木下和郎	岡本辰美、波多野正信
雑誌	園田裕孝	建元哲郎
会報	大林清幸	森永忠芳、坂巻統彬、山路武彦、森肇、田原貞光、(小田博)
健康管理	浜崎靖	佐藤信茂
親睦	伊東民次郎	樋口寿郎、松永等、山本政昭、江戸達也、水口鉄昭、青木和雄、(岡崎道男)、青木博志
会場監督	岩野二郎	菅本国博、斎藤利美、小田博、(波多野正信)
社会奉仕	貫豊輝	佐藤進、高田寿美、古野宰弘、村田充
史跡保存	中村一生	永野義恒
青少年奉仕	桑園富士夫	稻富靖彦、荒井俊勝、(山本政昭)
職業奉仕	井上俊司	増田孝、田代喜久夫、望月康治
国際奉仕	神尾栄一	本松光次郎、安川寛
ロータリー財団	田中正臣	菊竹保平
会計	岡崎道男	
会計監査	神尾栄一	

R.I会長 ラジェンドラ K・サブー『自分を超えた眼を』  
第2700地区ガバナー 中牟田栄蔵(福岡R.C)

- ・島原・雲仙の災害義捐金、会員一人1,000円に決定。117,000円を送金。
- ・「地球にやさしい暮らし展」が北九州国際会議場にて開催。
- ・当クラブは、米山記念奨学事業の年間寄付が地区最高額のクラブの一つになった(壱岐中央・直方中央・八幡西)。
- ・八幡南R.Cの事務局が分離。
- ・クラブ創立25周年を記念して、ひまわりをデザインした新しいバナーが誕生した。
- ・環境美化推進助成として、金山川川岸遊歩道にあじさいの苗木300本を植栽。

R.I会長 ラジェンドラ K・サブー氏は「自分を超えた眼を」というテーマを示され、第2700地区中牟田ガバナーは「ニコニコロータリーを、生き生きとした楽しいロータリーライフを」と提言されました。

私は会長という大任にあたって、クラブに対し3Sの精神(Service, Study, Sincerity)で奉仕する事に決めました。諸先輩方の英知と努力によって築かれたわがクラブの栄光と伝統を、新会員の増強と、適切な経費節約による予算執行の健全な財政運営により、さらに発展さすべく会員ともども努力致しました。

財政としましては、八幡南R.Cの事務局分離により、経費の負担増になりましたが、土岐前会長や理事会のご英断、会員のご協力により、会費を値上げすることによって切り抜けることが出来ました。また会員からの推薦や会員増強委員会と徳永委員長の馬力により、14名という驚異的な数の新会員が迎えられました。(クラブ創立以来の年度毎拡大第3位、増員差は+11名で第1位の成績)。親睦活動委員会では、ベテラン会員と新入会員とが協力し合い、伊東委員長の好リードもあって一年間クラブライフを楽しく過ごせました。国際奉仕については、米山功労法人者1名、米山功労者2名が生まれ、目的を達することが出来ました。

また、クラブ創立25周年を記念しての事業としまして新しいバナーを作る事になり、阿部バナー委員長、望月会員らのご努力によって、八幡西区という地域を超えて北州市の花である「ひまわり」をデザインに取り入れられました。太陽に向かって、常に大きな大輪の花を咲かせ続ける「ひまわり」をデザインしたバナーは、奉仕の理想という太陽に向かって活動するわがクラブの意気込みを、全世界に向けて発信し続ける象徴だと思っております。

全て終わってみると、私には有意義な一年でしたが、クラブの皆様に何をお返しすることが出来たのか、今後の課題として重い荷物を背負った気持ちが致します。安武幹事の存在は私の心の大きな支えでありました。心からお礼申し上げます。

(会長 伊豆)



H3.10.11 第2700地区ガバナー中牟田栄蔵君 訪問



H3.12.19 忘年家族会

◎1992年～1993年 (H 4～H 5)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長 鍋島 康夫  
 副会長 神尾 栄一  
 幹事 舟木 義治  
 副幹事 水口 鉄昭  
 会計監査 波多野 正信  
 会計 岡崎 道男

〈理 事〉

鍋島 康夫  
 神舟 木上 俊  
 佐藤 佐  
 貫荒 井是此田  
 二 岩野

輝勝 稲郎  
 二郎

委員会編成表

委員会	委員長	委 員 員
クラブ奉仕	井上 俊司	神尾栄一
出席	江戸達也	古野宰弘、山路武彦
職業分類	村上俊明	有村 司、伊東民次郎、(田中正臣)
会員増強	佐藤信茂	園田裕孝、藤瀬昭一
会員選考	石田良夫	伊豆統一郎、山崎晋良
プログラム	佐藤進	田中正臣、平山 亨、三宅康雄、野島広雅
広報	田仲一雅	高田寿美
ロータリー情報	岡本辰美	今林明弘、桑園富士夫、土岐弘毅
雑誌	徳永晃久	都合一雄、増田 孝
会報	有菌秀昭	(坂巻統彬)、菅本国博、浜崎 靖、福原勝巳、村田 充、服部勝彦
健康管理	松永等	永田豊作
親睦	樋口寿郎	青木博志、石島靖之、(稻富靖彦)、齊藤利美、末吉楠雄、望月康治、山本良一、吉田総次郎、沼田正行、安川 直
会場監督	波多野正信	青木和雄、稻富靖彦、大林清幸、(齊藤利美)、(吉田総次郎)
社会奉仕	貫豊輝	中村一生、古田 剛、森永忠芳、山本政昭
史跡保存	安武真哉	阿部博明
青少年奉仕	荒井俊勝	片岡映二、坂本一郎、田中隆一、森 肇
職業奉仕	是此田穰	坂巻統彬、武谷奎三、八木下和郎
国際奉仕	岩野二郎	小田 博、(森井康晴)、安川 寛
ロータリー財団	田代喜久夫	末松茂実、永野義恒、本松光次郎
会計	岡崎道男	
会計監査	森井康晴	

R.I会長 クリフォード L・ダクターマン『まことの幸福は人助けから』  
第2700地区ガバナー 川村謙二（久留米中央R.C）

- 1992～1993年度出席率100%で地区第1位の出席率優秀賞を、会員増強について地区第2位で会員増強優秀賞を受賞した。
- 1993～1994年度ロータリー財団国際親善奨学生候補として、推薦していた王寺憲太君が合格した。当クラブとしては3人目で、20年ぶりのことである。
- ガバナー公式訪問の際に、川村ガバナーより当クラブの活動は100点満点との評価を得た。
- インターアクトクラブの平成4年度の活動として、老人ホーム慰問、空き缶拾い、黒崎駅の清掃等を行った。
- 「貴方にとての環境問題とは」のテーマで I.D.M.を行った。
- 金山川の環境美化運動を行っている「コスモス会」にあじさいの苗木200本、三色すみれ1,200本を、そして合鴨管理者代表には金一封を贈呈した。

私の会長就任の時はまさに平成不況のどん底にあったので、「そうだ！不況を忘れるような雰囲気づくりに努力しよう。不景気に対処して、自己の職業に奉仕することこそ真実なれ！」と訴えようとの思いを込めてスタートしました。

方針として掲げたのは次の6項目であります。

- ①委員会内部のホーレンソウ（報告・連絡・相談）をよくして、楽しく仲良く活動しましょう。
- ②他委員会との連携を上手に図っていきましょう。
- ③若手の企画力、行動力を尊重しましょう。
- ④財団への寄付行為を盛り上げましょう。
- ⑤オーストラリアでの世界大会に参加しましょう。
- ⑥世界の問題、地球の問題を知り、我々自身に何ができるかを考えてみましょう。

そして、48回の例会、委員会毎の諸活動、数々の行事・イベントへの参加を思い返してみると、皆さんのご協力を感謝し、行為と友情を心から嬉しく思います。この不況のさなかでの100%出席皆勤は特筆すべき快挙であり、ロータリーに寄せられた皆様の情熱の賜物です。親睦委員会の企画はユニークで、文字通り親睦と友情の醸成に大いなる貢献をいたしました。文化度も高くそして楽しませて頂いた卓話、親睦の度合いをより深める機会を開いた同好会活動、更にはオーストラリアでの世界大会参加等々の素晴らしい実績を重ねる事が出来ました。

これもひとえに先輩各位のよろしき指導によるものであります、厚くお礼を申し上げます。そして、若きロータリアンたちの、益々活発な今後の活動の展開を期待致しております。

（会長 鍋島）



歓桜会

◎1993年～1994年 (H 5～H 6)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長	神尾 栄一
副会長	石田 良夫
幹事	徳永 晃久
副幹事	山本 政昭
会計監査	田中 正臣
会計	森井 康晴

〈理 事〉

神尾 栄一	片岡 映二
石田 良夫	阿部 博晋
徳永 晃久	崎 明良
安武 真哉	山 崎
川菌 有	秀 昭

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	安武 真哉	石田良夫
出席	石島 靖之	貫 豊輝、齊藤利美、中村一生、(荒井俊勝)
職業分類	有村 司	伊東民次郎、森永忠芳
会員増強	伊豆 統一郎	八木下和郎、今林明弘、山本良一、都合一雄
会員選考	末吉 楠雄	土岐弘毅、井上俊司
プログラム	安川 直	永田豊作、樋口寿郎、本松光次郎、福田寛治、佐藤信茂
広報	三宅 康雄	園田裕孝
ロータリー情報	桑園 富士夫	岡本辰美、古野宰弘
雑誌	佐藤 進	安川 寛
会報	波多野 正信	岩野二郎、平山 亨、益吉英利、望月康治、江戸達也
健康管理	田代 喜久夫	村上俊明
親睦	松永 等	服部勝彦、大林清幸、吉田総次郎、青木博志、田中隆一、 属 将之、湯野英輔
会場監督	田中 正臣	高田寿美、水口鉄昭、荒井俊勝、(福原勝巳)
社会奉仕	有菌 秀昭	鍋島康夫、稻富靖彦、森 肇、沼田正行、坂本一郎
史跡保存	小田 博	菅本国博、武谷奎三
青少年奉仕	片岡 映二	田仲一雅、野島廣雅、坂巻統彬、福原勝巳
職業奉仕	阿部 博明	村田 充、古田 剛、浜崎 靖、浜岡清二
国際奉仕	山崎 晋良	末松茂実、是此田 穢、舟木義治、(岡本辰美)、(森井康晴)
ロータリー財団	永野 義恒	増田 孝、藤瀬昭一、(服部勝彦)
会計	森井 康晴	
会計監査	平山 亨	

★特別委員会（クラブ細則改正委員会） ◎担当 副会長 石田 良夫

委員長 桑園富士夫

委員 阿部博明、岡本辰美、佐藤 進、貫 豊輝

R.I会長 ロバート R. バース『行動に信念を 信念は行動に』  
第2700地区ガバナー 国府敏男（福岡城東R.C.）

- ・活動計画書に重点目標として11項目の具体的目標を掲げた。
- ・新ポール・ハリス・フェロー者5名を実現。累計34名になった。
- ・出席率第1位の表彰と米山功労クラブとしては4度目の表彰を受けた。
- ・93(H5)年11月14日「皿倉・権現山頂周辺への鳥の巣箱かけ」に会員25名とインタークト（青山女子高校生徒）13名が参加して巣箱50個をかけた。
- ・93(H5)年12月1日「エイズ撲滅デー」で、黒崎駅前にてキャンペーンのビラを市民に配布、撲滅呼びかけを行った。（会員4名が参加）
- ・金山川周辺の環境美化活動にたいして、北九州建設局長から感謝状が贈呈された。（94(H6)年4月15日）
- ・八幡西R.Cの細則改定が行われた。

「愛と実行」を今年度のテーマとして掲げ、「Pearl」に私自身のロータリーに対する内的なパラダイム（伝統の上に立った全員参加の惜しみなき協力と、お互いの深い友情を大切にしたいとの願い）として込めました。

会報のデザインの一新、S.A.Aの協力な会の運営、会員増強6名、見事で楽しい忘年家族会



のわきあがり、100%の出席率の維持、毎週のプログラムも楽しみがありました。職業奉仕部門のアンケートでは、不況感を払拭した力強い経営やロータリーへの参加の積極的な意思表示に大きな喜びを感じました。国際奉仕部門は5名の米山功労者、2名の米山ファンドフェローの増加をみているし、G.S.Eに対して積極的な応援もしています。ニコニコボックスの活性も著しく、約200万円とクラブ財政に大きく貢献しました。会員数は創立以来最高の83名に達しました。

以上のように、活動計画書の理解を求めて活動した結果、そのほとんどが達成出来た事について今でも大きな喜びとしています。これもひとえに徳永幹事の気配りと、理事・役員・各委員長と全会員のロータリーに対する情熱と協力があったからこそと思います。尊敬と感謝の気持ちと八幡西ロータリーの更なる発展の思いを込めて、改めてお礼申し上げます。 （会長 神尾）



H5.10.29 芦屋航空隊 職場訪問



H6.2.19 1993～94年度国際ロータリー  
第2700地区第1分区第2分区合同IM

◎1994年～1995年 (H 6～H 7)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長	石田 良夫
副会長	舟木 義治
幹事	樋口 寿郎
副幹事	荒井 俊勝
会計監査	沼田 正行
会計	安田 保洋

〈理 事〉

石田 良夫	福原 勝巳
舟木 義治	稻嶋 靖彦
樋口 寿郎	吉田 総次郎
荒井 俊勝	桑園 富士夫
沼田 正行	高島 寿美
会計	中村 一生

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	末吉 楠雄	舟木義治
出席席	伊豆 統一郎	井上俊司、田中隆一、鍋島康夫
職業分類	森永 忠芳	貫豊輝、都合一雄
会員増強	田代 喜久夫	園田裕孝、(田仲一雅)、(村上俊明)、山本良一
会員選考	阿部 博明	末松茂実、増田 孝
プログラム	石島 靖之	有菌秀昭、小嶋一硯、(田仲一雅)、高田寿美、安武真哉
広報	望月 康治	永野義恒
ロータリー情報	吉野 宰弘	徳永晃久、(桑園富士夫)、(村上俊明)、(八木下和郎)
雑誌	松永 等	安川 寛、山崎晋良
会報	益吉 英利	片岡映二、属 将之、浜岡清二、村木照茂、山本政昭
健康管理	是此田 穂	永田豊作
親睦	浜崎 靖	江戸達也、小川清澄、木村長生、坂本一郎、相良武志、新田忠紀、藤村克成、古田 剛
会場監督	浜田 正行	青木博志、大林清幸、高木 昇、森 肇、湯野英輔
社会奉仕	中村 一生	今林明弘、小田 博、(桑園富士夫)、斎藤利美、田中正臣
史跡保存	服部 勝彦	伊東民次郎、武谷奎三
インタークト	福原 勝巳	安東秀夫、野島広雅、波多野正信
職業奉仕	稻嶋 靖彦	菅本国博、土岐弘毅、藤原弘一、村田 充
国際奉仕	吉田 総次郎	佐藤信茂、藤瀬昭一、(八木下和郎)
ロータリー財団	佐藤 進	岡本辰美、本松光次郎
会計	安田 保洋	
会計監査	神尾 栄一	

R.I会長 ビル・ハントレー『友達になろう』  
第2700地区ガバナー 片岸修次（八幡南R.C）

- ・北九州障害福祉ボランティア協会に風船バレーボール大会の優勝旗を贈呈した。
- ・スポレク北九州祭において、社会奉仕委員会では駐車場の整理等の奉仕に参加した。
- ・'94(H6)年12月23日小鳥の巣箱の清掃をインタークト生17名と野鳥の会の林先生のご指導のもとに行なった。
- ・阪神・淡路大震災にたいして当クラブは1人1万円以上を目標として、忘年家族会のチャリティー売上金をそえて100万円の義捐金を送った。
- ・1994～95年度R.I第2700地区大会において、出席優秀クラブ（1993～94年度）第1位の表彰と米山功労クラブとしての表彰を受けた。
- ・当地区的米山奨学生の世話をクラブとして、奨学生 鄭 然孫さんを引き受ける事になり、カウンセラーは樋口幹事ときました。

当クラブは過去3年間で約30名近くの新会員が入会しておりますので、新会員がロータリアンとしての意識を自覚し、認識して頂くよう努力し、会員同志の相互理解と古参会員との融和が保たれる事が今年度の課題と位置づけました。R.I会長 ビル・ハントレー氏のテーマにもありますように「友達になろう」が原点で、心からなる思いやりを持って集い合い、喜び、悲しみ、慰めを共にするときにコミュニティが生まれます。このテーマで会長としての職務を果たせる立場にあることは幸せだと思いました。重点目標の中に「親睦を中心に内部の充実を計る。（楽しさの中に調和のとれた例会）」を据えました。この複雑な現代社会において、このテーマの持つ意味が如何に重要であるかを考えさせられる日々でもありました。

クラブ運営につきましては、役員・理事各位の適切なご指導と、各委員長の熱心なご努力によりまして、順調に進める事が出来ました。細則改正に伴い新理事編成（理事2名増員）、無任所理事の採用となり、クラブの運営にゆとりが出て来たのではないかと思います。創立30周年記念事業準備委員会を阿部会員を委員長として発足させました。地区委員として波多野会員、稻富会員の2名が選出され、I.M.のリーダーとしては此田会員、田中(正)会員が選出されております。

今振り返って見ますと、果たしてお役に立ちえたのかどうか、力不足を反省いたしております。新しい力がこれからクラブを支え、楽しくありながら充実したクラブに発展する事を信じております。

（会長 石田）



八幡西ロータリークラブの創立30周年を迎えるにあたり、私がお祝いの言葉を述べることをお許し頂き、誠に光栄に存じます。おめでとうございます。  
私がこのクラブにお世話になり、皆様と過ごした時間は短い間でしたが、お会いする度に感じるのは皆様が若者に負けないくらいいつも明るく、活気的でいらっしゃるということです。それこそが八幡西ロータリークラブをここまで成長させた原動力になったのではないかと私は感じております。これからも八幡西ロータリークラブが皆様ご自身や社会に貢献できるクラブでありますようお祈りいたします。

国際ロータリー第2700地区 米山奨学生 鄭 然孫

◎1995年～1996年 (H 7～H 8)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長 舟木義治  
副会長 井上俊司  
幹事 荒井俊勝  
会計監査 森肇  
会計 安田保洋

〈理 事〉

舟木義治  
井上俊司  
荒井俊勝  
是此田穰  
山本良一  
松永等  
安東秀夫  
安属片岡  
村上八木下  
秀将映俊和  
夫之二明郎

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	是此田 穢	井上俊司
出席席	稻富靖彦	高木 昇、土岐弘毅、湯野英輔
職業分類	都合一雄	伊東民次郎、武谷奎三、森永忠芳
会員増強	沼田正行	有薗秀昭、中村一生
会員選考	永田豊作	石田良夫、(村上俊明)
プログラム	山本良一	(神尾栄一)、相良武志、末松茂実、橋本篤人、原田和紀
広報	浜崎 靖	園田裕孝、永野義恒
ロータリー情報	徳永晃久	青木博志、菅本国博、(高田寿美)、古野宰弘
雑誌	斎藤利美	阿部博明、増田 孝
会報	江戸達也	石島靖之、今林明弘、木村長生、服部勝彦、菱岡紀代志、藤村克成
健康管理	佐藤信茂	伊豆統一郎、安川 寛
親睦活動	田代喜久夫	瓜生昌昭、小嶋一硯、土屋正孝、樋口寿郎、福原勝巳、藤原弘一、(安田保洋)、安仲 寛
会場監督	森 肇	末吉楠雄、藤瀬昭一、古田 剛、益吉英利、吉田総次郎
社会奉仕	松永 等	佐藤 進、鍋島康夫、村田 充、村本照茂、安武真哉
史跡保存	貫 豊輝	田仲一雅、望月康治
インタークト	安東秀夫	小川清澄、大林清幸、高田寿美
職業奉仕	属 将之	山崎晋良、山本政昭、田中隆一
国際奉仕	片岡映二	小田 博、岡本辰美、波多野正信
ロータリー財団	浜岡清二	田中正臣、桑園富士夫
会計	安田保洋	
会計監査	神尾栄一	

R.I会長 ハーバード・グラハム・プラウン『真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身』  
第2700地区ガバナー 松田尊文（福岡東R.C.）

- ・「寄贈 国際ロータリー第2700地区、1994～1995年度ガバナーパーク修次」と銘入りでクラブ旗の寄贈を受けた。
- ・95年8月22日親睦委員会の努力により「新入会員歓迎のゆうべ」を新企画で行った。
- ・1995～96年度R.I第2700地区大会において出席優秀クラブ（1994～95年度）第2位の表彰を受けた。
- ・95年12月15日の忘年家族会でのチャリティー売上金304,503円はロータリー財団へ寄付した。
- ・96年3月24日山口県ホテル西長門リゾートにおいて、創立30周年記念事業の一つとしての「内祝い会」が家族ぐるみで催された。

私はロータリー例会に向かう車の運転をしながら、職場の顔から例会を楽しむ顔に変えようと努めてきました。そこには異なる職場の選ばれた人々の素晴らしい顔があり、集団があるからです。例会では大いに雑談をし、大きな声で笑ってもらいたい…。それは週一回の、それもほんの一瞬のクラブライフですから。そこに「重さ」を感じるのではなく、「軽さ」を感じて欲しいからでもありました。

そして、運動方針として次の三つの提案をいたしました。

- ①幅広い年齢層の親睦を広げよう。
- ②自分の職場で何か一つ職業奉仕を。
- ③地球が有限であることをもっと感じるようになろう。

また、今期の特色として次の2点を据えました。

- ①クラブ会費は値上げしたばかりであり、30周年記念事業も控えておりますので、これから3年間は会費値上げを必要としない財政基盤を作り上げる年である。  
＊出席皆勤賞及び誕生祝の記念品贈呈は廃止しました。
- ②ここ数年の会員増加が急ピッチであったため、これによるストレスが生じているように思えるので、いろいろなチャンスを捉えて、全会員が前に出て発言していただくようにする。  
＊出席皆勤賞及び誕生祝の時には、お祝いをいただく変わりにスピーチをお願いする事としました。

今期は会員の減少、出席率の低下等クラブの歴史を汚す数字が多くあります。これは担当委員長の責任ではなく、会長私の姿勢の問題であります。私は一時的に数字が低下することは、クラブの歴史の中で必要なことであるとの認識を持っているからであります。これには多くの批判あるところでございましょうが、お許し下さい。

一週間は短し、されど一年は長しが実感でした。

（会長 舟木）



H8.3.8 「職業奉仕活動員貢献者表彰」  
八幡西消防署救急隊員の表彰

◎1996年～1997年 (H 8～H 9)

役員・理事・委員会構成

〈役 員〉

会長 井上俊司  
副会長 是此田穰  
幹事 属将之  
会計監査 原田和紀  
会計 安田保洋

〈理 事〉

井上俊司  
是此田穰  
属将之  
佐藤茂幸  
大林清忠  
森永芳

阿岡菅安有  
部本本武菌  
博辰国眞秀  
明美博哉昭

委員会編成表

委員会	委員長	委 員
クラブ奉仕	菅本国博	是此田穰、田中裕昌
出席席	吉田総次郎	(岡本辰美)、森肇
職業分類	伊東民次郎	都合一雄、鍋島康夫
会員増強	浜崎靖	(阿部博明)、小嶋一穎
会員選考	樋口寿郎	伊豆統一郎、舟木義治
プログラム	佐藤信茂	田仲一雅、松永等、村上俊明、八木下和郎、湯野英輔
広報	佐藤進	末松茂実、増田孝
ロータリー情報	青木博志	斎藤利美、(土岐弘毅)、望月康治
雑誌	石田良夫	田代喜久夫、(小田博)、安川寛
会報	山本政昭	瓜生昌昭、小田博、相良武志、園田裕孝、高木昇、安仲寛
健康管理	末吉楠雄	永田豊作
親睦活動	稻富靖彦	荒井俊勝、安東秀夫、岩崎員久、土岐弘毅、福永義弘、古澤洋一郎、山内進
会場監督	原田和紀	江戸達也、木村長生、藤村克成、(安田保洋)(山本良一)
社会奉仕	安武真哉	石島靖之、(高田寿美)、橋本篤人、益吉英利
史跡保存	村田充	(桑園富士夫)、古野宰弘
インタークト	大林清幸	(安東秀夫)、池田勝久、小川清澄、菱岡紀代志
職業奉仕	有菌秀昭	(神尾栄一)、桑園富士夫、波多野正信、服部勝彦
国際奉仕	森永忠芳	山崎晋良、山本良一
ロータリー財団	福原勝巳	高田寿美、中村一生
会計	安田保洋	
会計監査	神尾栄一	

R.I会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ『築け未来を一行動力と先見の眼で』  
第2700地区ガバナー 本間四郎（久留米東R.C）

今期、八幡西クラブが30年という大きな節目を迎えるに当って、当クラブ先達の奉仕の実績を今一度確認すると共に、今我々は何を行えばよいのか、未来へ何を渡せばよいのかを考えて、更なる発展を期したいと思っております。本年度のクラブ運営方針として、

- ①ロータリーの誕生と成長に思いを致し、当クラブ30年の歴史の重みを感じながら、30周年記念事業への全員参加と全面的な協力をを行う。
- ②奉仕の質を高め、社会への還元を実行する。
- ③青山女子高等学校インタークトクラブを一層支援する。

等の方針をたて、次の通り具体的に活動を進めております。また、会員増強にも力を注ぎ、着実に成果を挙げつつあります。

- ・8月4日、青山女子高インタークトクラブが「R.I 2700地区、指導者講習会」のコ・ホストを務めた。
- ・9月22日、「第3回、ふうせんバレー北九州大会」を協賛。
- ・10月4日、創立30周年記念事業の一つとして「メモリアルブック IN KIC」を製作し、国際協力事業団九州国際センターに寄贈。
- ・12月17日、同記念事業に一つとして「長崎街道夢紀行—北九州の古街道を訪ねて」のビデオを作成し、350本を北九州市に寄贈。
- ・1月31日、ポールハリス没後50周年を記念して追悼講話をを行い、会員一人当たり米貨10ドルの特別寄付。
- ・青山女子高インタークトクラブ「手話講習会」への継続的な援助。
- ・米山奨学生の鄭然孫（チョン・ヨンソン）さんの継続的なお世話（2年間）。
- ・米山第2記念館建設資金の協力。
- ・H9年2月までに新会員8名の増強（純増5名）。

現在、年度の半ばを過ぎた処であり、30周年記念式典に向けて全会員がそれぞれの立場で全力を奮っております。引き続き各位のご支援とご協力を願い致します。

(会長 井上)

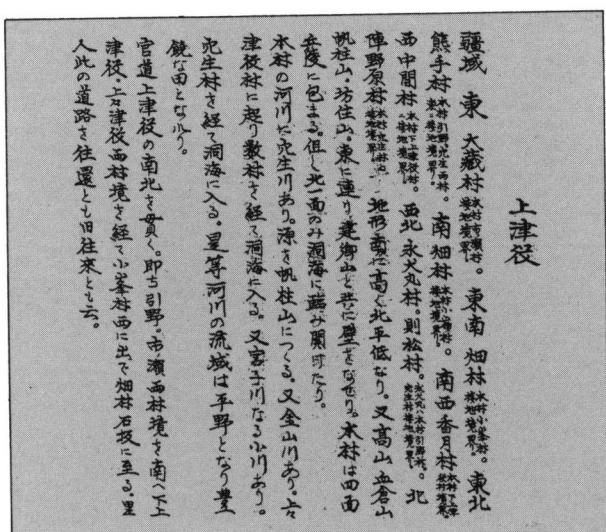
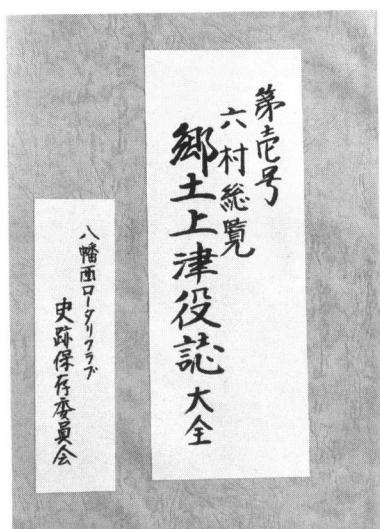
# 史跡保存委員会

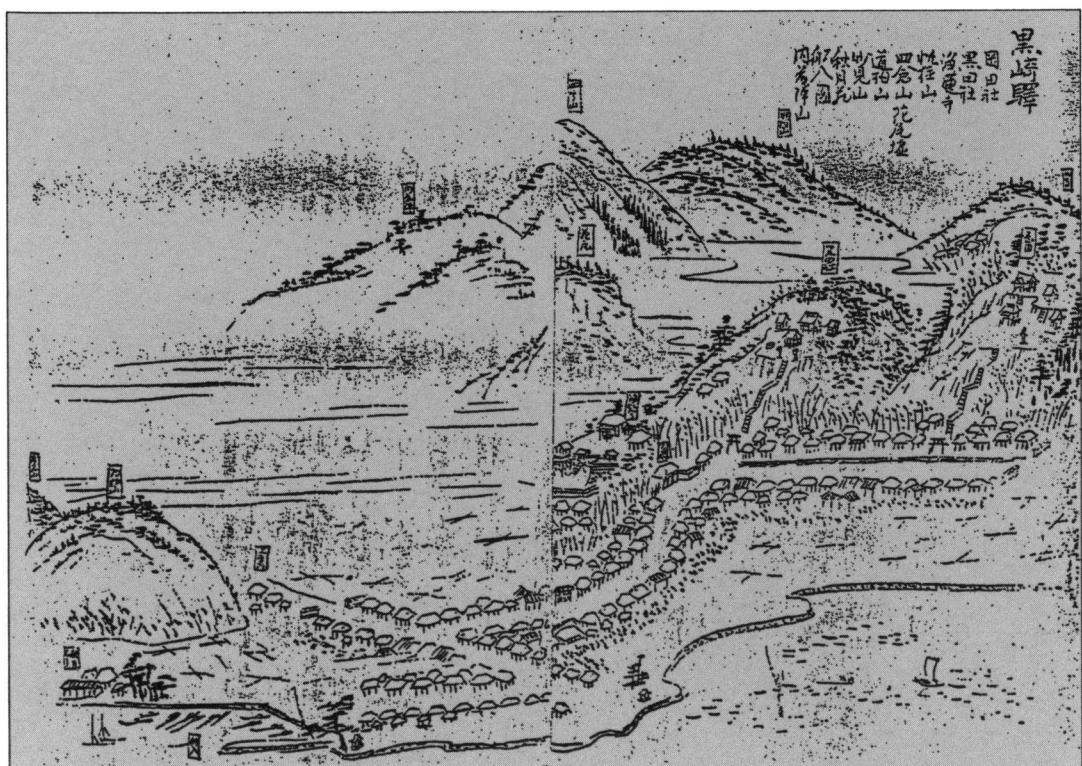
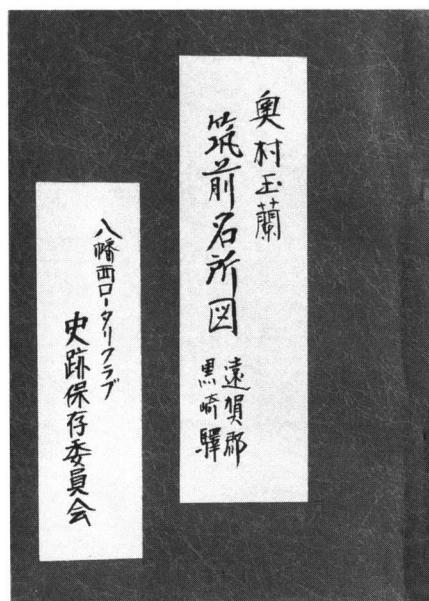
この委員会は、他クラブに例を見ない独自のものとして、その活動が評価され、1987年8月22日には1987~88年度国際ロータリー会長チャールズC. ケラー氏より、また、1988年4月10日には、1987~88年度国際ロータリー第270地区ガバナー吉田茂雄氏より「意義ある業績賞」を受賞している。

活動としては、当クラブ地域内に散在する史跡や文化財に値するものを探索、探し、市・県にその指定を促進すると共に、そのPR、保存に努めている。

## 活動概要

- カミイチ シモイチ  
1987年9月 上市・下市の明治初期のお店の資料を熊手銀天街豊福眼鏡店に展示。  
87年6月 黒崎小学校児童と黒崎史跡めぐりを行った。  
88年1月 ゲンツクニヨシ 「元通國吉」というお金を鋳造していた「錢屋跡」を見学。  
89年5月 津屋崎の東郷公園、岡垣の高倉神社、井上周防守之房の菩提寺竜昌寺を視察。  
93年9月 郷土上津役誌「六村総覧」を入手。  
93年11月 黒崎の史跡のパネルを木屋瀬サンリブに展示。  
94年6月 奥村玉蘭「筑前名所図会」の博多商人についての著書を発刊。  
94年10月 黒崎駅画廊に史跡パネルを展示。  
95年5月 山口銀行黒崎支店に明治維新ゆかりの「桜屋旅館」の写真展を開催。  
96年12月 史跡のビデオ「長崎街道夢紀行」を製作し、北九州市及び八幡西区町づくり推進委員会へ400本寄贈。





## 旅行同好会



旅行同好会の先輩 加瀬康一ご夫婦

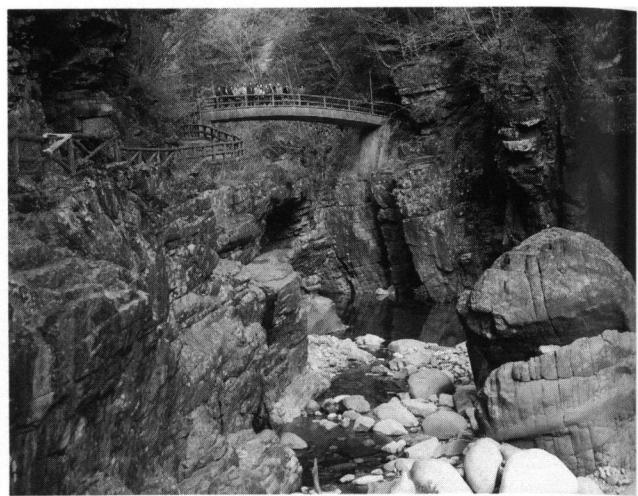
- ① 1987(S. 62) 年11月 薩摩半島めぐり
- ② 1988(S. 63) 年11月 近江路と京都近郊を訪ねて
- ③ 1989(H. 1) 年10月 済州島めぐり
- ④ 1990(H. 2) 年11月 高野山・大和路の旅
- ⑤ 1991(H. 3) 年11月 四万十川の清流を訪ねて



平成 2年11月 高野山・大和路 飛鳥・石舞台古墳にて



平成 3年11月 四万十川清流を訪ねて 清流下りの船中にて



平成 3年11月 四万十川の清流を訪ねて 面川渓にて



平成4年10月 飛騨高山にて

⑥ 1992(H. 4) 年10月 高山祭見物と紅葉の名勝黒部峡谷の旅

⑦ 1993(H. 5) 年10月 丹後と京都の旅

⑧ 1994(H. 6) 年10月 隠岐の島  
2泊3日の旅

⑨ 1995(H. 7) 年11月 新潟・佐渡への旅



平成5年10月 京都 千利休の墓所



平成6年 10月隠岐の島 明屋海岸



平成6年10月 隠岐の島 淨土ヶ浦にて

## 写真同好会

本年は、旅行会に参加した会員同士が各々のスナップ写真を例会場に展示したのがきっかけとなり、昭和56年8月7日の週報に「写そう会」(仮称)結成の記事が記載され、その頃より「写真同好会」として発足した。

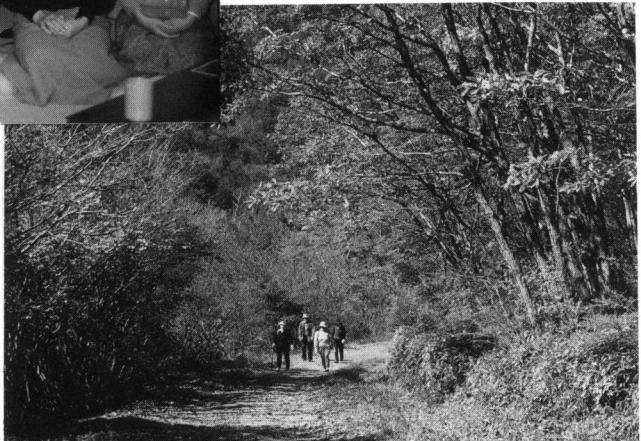
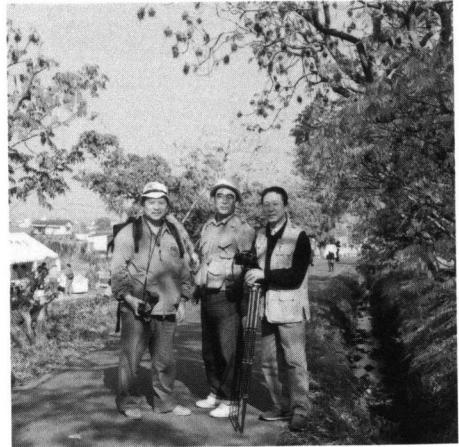
当初の会員には、大貝、阿部、加瀬、小川、神尾、伊豆等の名がみられる。続いて徳永、貫、片岡、鍋島等が加わった。また、安武、樋口、浜崎等も忘年家族会の時には海外、山、花などの作品を出品し、各々よりの作品の一部はチャリティーオークションに提供され、売上に協力している。

一時期年間に数回行われていた撮影会は最近開かれていないが、有志数名で久住、阿蘇の山々や京都等に四季おりおりのテーマを追って足をのばしている。

最近特筆すべきことの一つに阿部会員の写真集「浪漫紀行」の発刊がある。外国、国内旅行の際に撮られた風景、建築物、人物等の作品が主であるが、物を見る目の鋭さ、豊かな感性、温かい御人柄等が相俟って、見事な作品集となっている。また、毎年作られているカレンダーが会員に配られ、喜ばれている。

今後、新たな会員の入会を募り、撮影旅行や作品展の開催を試みたいと考えている。

(文中敬称略)  
文責 伊豆



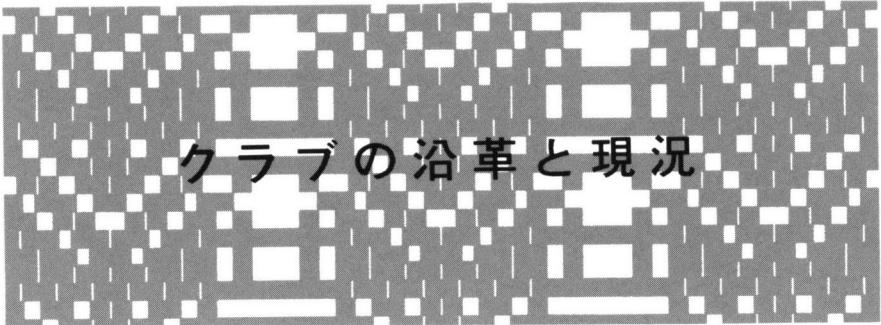
## ゴルフ同好会

現在ゴルフ会員46名で年5回のコンペを楽しくやっております。

会長杯取切戦優勝者一覧表

年 度	優 勝 者	大 会 場 所	優 勝 者 の コ メ ン ト
1987～88	神 尾 栄 一	豊岡 G C	
1988～89	稻 富 靖 彦	天山 C C	スタート前の練習で、伊豆先生が「あんた調子がいいばい、今日はあんたが優勝ばい」の予言通りに優勝した。
1989～90	伊 豆 統 一 郎	人 吉 C C	痛風激痛の中の頑張り。
1990～91	佐 藤 進	森 山 チ サン CC	
1991～92	神 尾 栄 一	ハウステンボス G C	トムワトソンの指導下の優勝。
1992～93	神 尾 栄 一		トムワトソンのフォームの全盛期。
1993～94	鍋 島 康 夫	阿 蘇 C C	生活の中に慶びがあった。
1994～95	木 村 長 生	長 門 C C	入会間もない頃、名誉ある会長杯を頂いた感激の一入。
1995～96	鍋 島 康 夫	佐 賀 C C	最終ホール10Mのパターを入れての優勝。
1996～97	何 方 で し ょ う ?		





## クラブの沿革と現況

1) クラブ沿革.....	8 4
2) 会員名簿.....	9 3
3) 物故会員.....	1 2 0
4) 退会会員.....	1 2 1
5) スナップ写真.....	1 2 4
6) あとがき.....	1 3 0

# クラブ沿革

1. 創立発会 1967年6月2日  
 R I 承認 1967年6月21日  
 認証状伝達式 1967年11月5日  
 チャーターメンバー 29名

スポンサークラブ 八幡ロータリークラブ  
 特別代表 花田 盛太郎  
 ガバナー 向笠 広次

## 2. 歴代会長及び幹事

1967年6月～1968年6月	会長 桑原英雄	幹事 和田正吉	吉郎
1968年7月～1969年6月	会長 宮原林	幹事 秋吉三	記輝
1969年7月～1970年6月	会長 秋吉三郎	幹事 吉田豊	博夫
1970年7月～1971年6月	会長 加瀬康作	幹事 貫原三	充吉
1971年7月～1972年6月	会長 和田正吉	幹事 末松俊	吉郎
1972年7月～1973年6月	会長 大庭九一郎	幹事 村田正	的二郎
1973年7月～1974年6月	会長 属将夫	幹事 和田正	吉郎
1974年7月～1975年6月	会長 加瀬康一	幹事 矢野吉	吉郎
1975年7月～1976年6月	会長 榊原剛	幹事 岩野的	二郎
1976年7月～1977年6月	会長 阿部博明	幹事 中西城	健二
1977年7月～1978年6月	会長 橋本勝之	幹事 中原一	生豊
1978年7月～1979年6月	会長 真鍋良金	幹事 岩永光	美雄
1979年7月～1980年6月	会長 大庭九一郎	幹事 高諸永	馬毅
1980年7月～1981年6月	会長 山崎晋良	幹事 高田弘	良夫
1981年7月～1982年6月	会長 貫豊輝	幹事 舟岡田	元記
1982年7月～1983年6月	会長 村上俊明	幹事 土岐裕	孝一
1983年7月～1984年6月	会長 八木下和郎	幹事 石鍋田	正信
1984年7月～1985年6月	会長 高田寿美	幹事 石島康	哉治
1985年7月～1986年6月	会長 岩野二郎	幹事 鍋島武	久
1986年7月～1987年6月	会長 中村一生	幹事 伊豆元	義勝
1987年7月～1988年6月	会長 村田充	幹事 国武	一郎
1988年7月～1989年6月	会長 岡本辰美	幹事 園田裕	将
1989年7月～1990年6月	会長 永田豊作	幹事 神尾栄	井俊
1990年7月～1991年6月	会長 土岐弘毅	幹事 波多野正	義勝
1991年7月～1992年6月	会長 伊豆統一郎	幹事 安武真	将
1992年7月～1993年6月	会長 鍋島康夫	幹事 舟木義	一郎
1993年7月～1994年6月	会長 神尾栄一	幹事 徳永晃	久郎
1994年7月～1995年6月	会長 石田良夫	幹事 樋口寿	勝
1995年7月～1996年6月	会長 舟木義治	幹事 荒井俊	之
1996年7月～1997年6月	会長 井上俊司	幹事 属	

### 3. 地域限界

本クラブの地域限界は次の通りである。

「北九州市のうち八幡西区の全域とする。」

### 4. 事務局及び例会

(1) 事務局 北九州市八幡東区西本町1丁目1番1号

千草ホテル内 TEL (681) 0694 FAX (681) 0984

(2) 例会日時 毎週金曜日 12時30分～13時30分

(3) 例会場 千草ホテル会議室 TEL (671) 1131

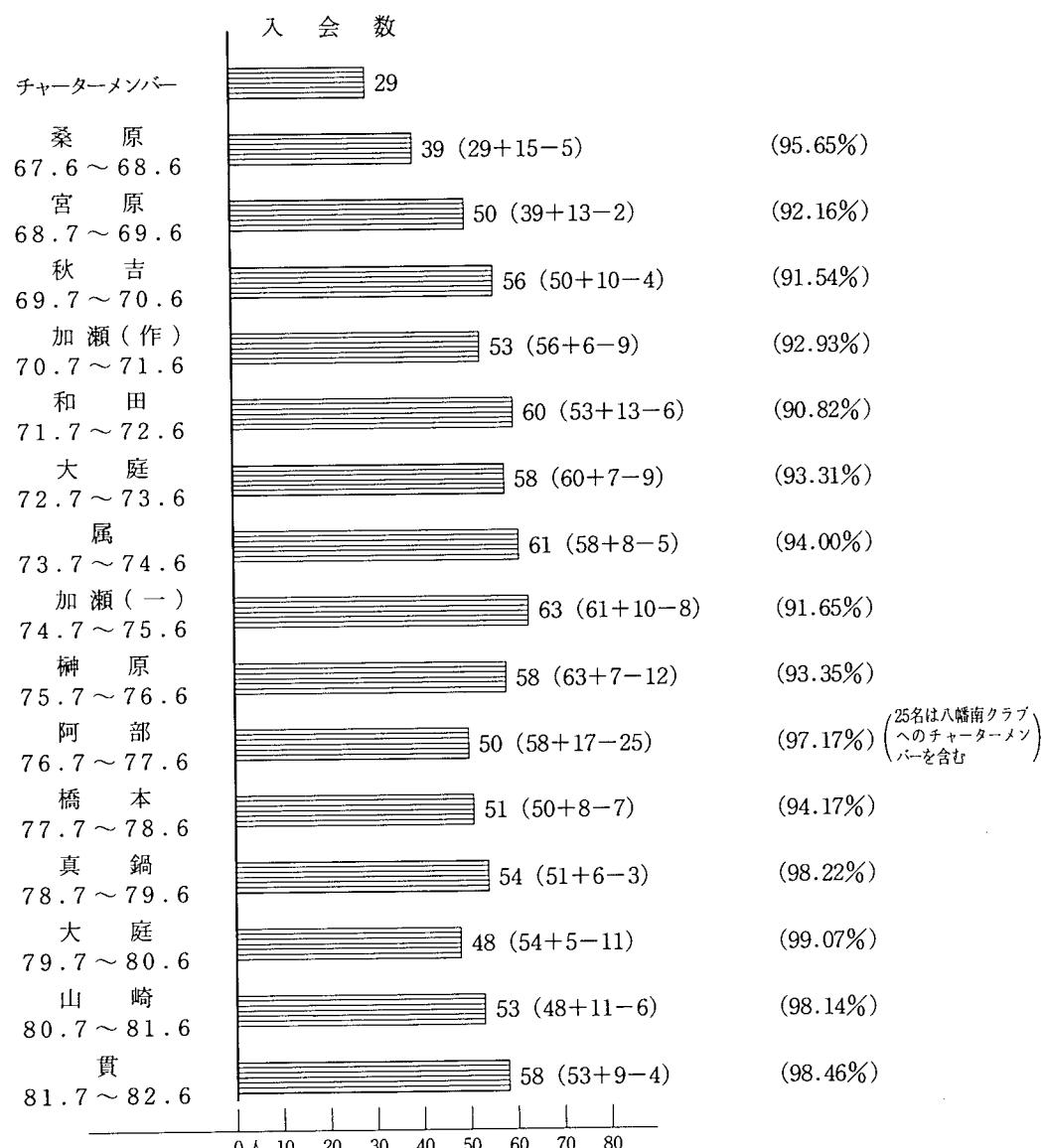
(4) 八幡西区人口 256,127名 (男 122,162名 女 133,965名) (H 8年5月現在)

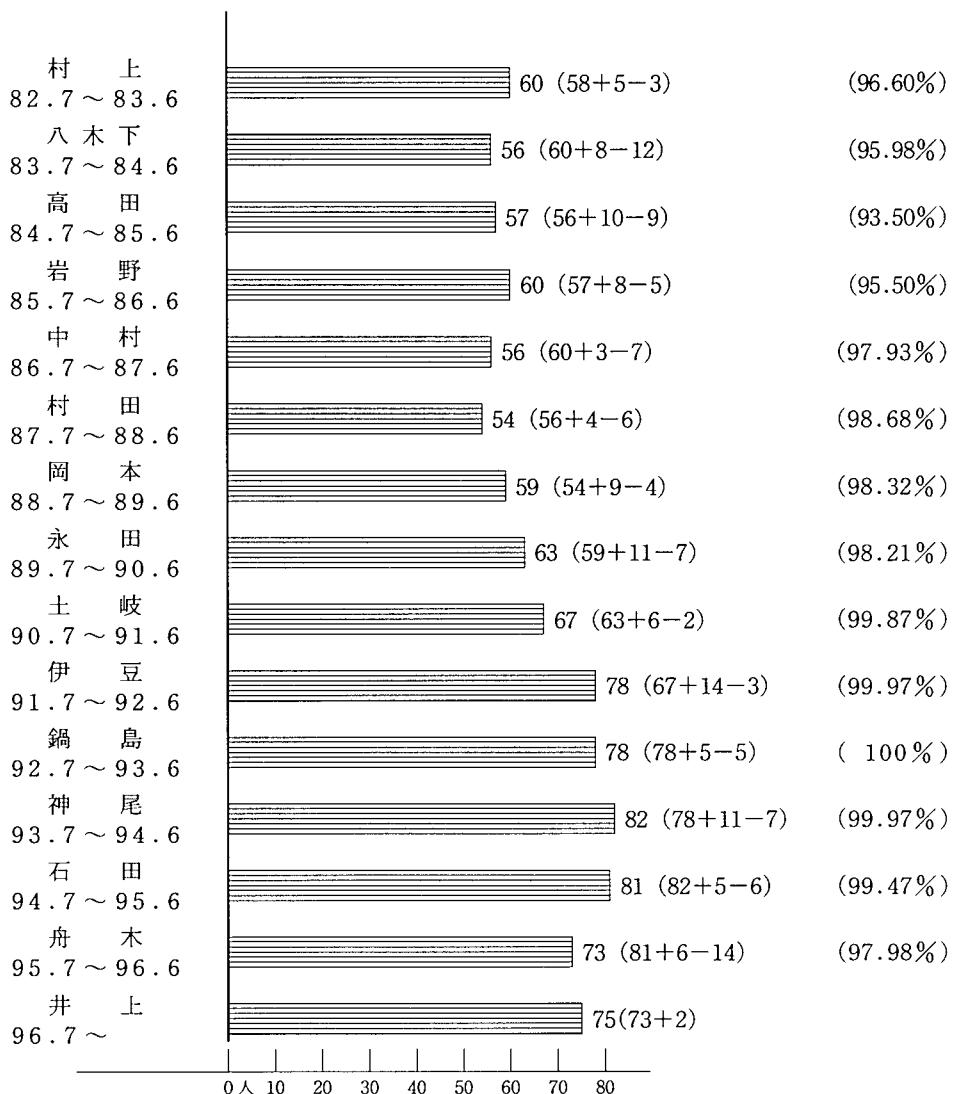
### 5. 会員状況

(1) 現在数 78名

(2) 年度会員の推移

(3) 出席率





### (3) 会員の種類

正会員 42名  
シニア・アクティブ会員 33名

### (4) 会員年令

最年長者 93歳 最年少者 37歳 平均 58.7歳

25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~歳
0名	4名	11名	23名	24名	10名	3名

(5) 会員の職業分類  
会員名簿に掲載

## 6. 出席状況

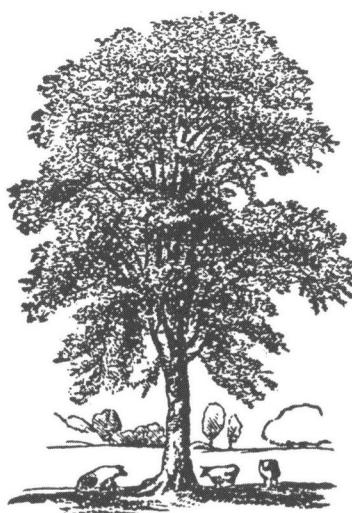
### A 出席率

昨年度（1995年7月～1996年6月）

第2700地区 平均出席率 94.41%  
当クラブ 平均出席率 97.98%

### B 100%出席者（1996年6月迄）

1ヶ年	2名	6ヶ年	8名	11ヶ年	2名	16ヶ年	1名	21ヶ年	0名
2	7	7	2	12	4	17	0	22	1
3	4	8	2	13	1	18	3	23	0
4	4	9	2	14	2	19	0	24	3
5	3	10	4	15	1	20	2	25	4



## 7. クラブ活動

### A. 理事会

定例理事会は毎月1回、第一例会日に例会終了後に開催する。

重要事項ある時は臨時理事会を開催する。（理事会には役員も出席する）

理事会の議決事項は、週報に掲載し、又は例会にて発表する。

### B. 臨時総会・年次総会

臨時総会は、年次総会開催日の1ヶ月前に開催し、次年度副会長を選挙する。

年次総会は、12月の第二例会(金曜)日に開催し、総会で次年度の理事を選挙する。

### C. 例会

例会は毎週金曜日12時30分より13時30分の間に行う。前半30分は定められた議事を行い、後半30分は卓話を実施する。

### D. クラブ協議会（クラブアッセンブリー）

- 1) 7月初め、本年度活動計画(年間目標)の要約について協議する。  
地区ガバナー公式訪問2週間前を行う。
- 2) 地区ガバナー公式訪問のときを行う。
- 3) 地区大会終了後を行う。
- 4) 1月～2月の間に、年度活動計画(目標)に対する実績と未達成部分について検討する。  
(前半期の反省と後半期の努力目標について全員協議する)。
- 5) 地区協議会のあと、地区協議会の内容報告を会員に通達する。
- 6) 年度末に本年度の実績を報告する。

### E. クラブ討論会（クラブ・フォーラム）

会員のロータリー知識の啓蒙及びその研究のため四大奉仕部門の中から問題点を提議して、クラブ・フォーラムを再三開催し、充実したクラブ運営を行う。

### F. 家庭集会(I. D. M.)

約8名～10名の単位で班を編成し、炉辺で懇談し、クラブ運営について新旧会員膝を交えて自由に協議し、友情と親睦を図るとともに、会員の意見は十分に理事会に反映する。

### G. ロータリー財団

当クラブも30年目を迎え、友情に満ちたクラブ運営とともにロータリー財団の目標を達成できるようロータリー財団への関心を深めてゆく。

H. ポール・ハリスフェロー等(ロータリー財団達成率) \$10,010('96年6月末現在)

(ポール・ハリスフェロー者)

岡崎 春雄、	真鍋 良金、	属 将夫、	榎原 剛
阿部 博明、	橋本 勝之、	石田 良夫、	高田 寿美
山崎 晋良、	村上 俊明、	岩崎 静馬、	八木下 和郎
岩野 二郎、	貫 豊輝、	中村 一生、	伊豆 統一郎
岡本 辰美、	村田 充、	国武 元記、	是此田 穂
永田 豊作、	園田 裕孝、	末吉 楠雄、	井上 俊司
菊竹 保平、	神尾 栄一、	鍋島 康夫、	土岐 弘毅
徳永 晃久、	伊東 民次郎、	有菌 秀昭、	沼田 正行
舟木 義治、	山本 政昭、	古田 剛、	樋口 寿郎
桑園 富士夫			

(ポール・ハリス準フェロー者)

安川 寛、	秋吉 三郎、	吉田 笹記、	加瀬 康作
田中 正臣、	安武 真哉、	田代 喜久夫、	永野 義恒
本松 光次郎、	湯野 英輔		

(メモリアルコントリビューター者)

諸永 光雄、	大庭 九一郎、	高嶋 守義、	大貝 賢
菊竹 保平、	岩野 二郎、	古田 剛、	貫 豊輝

## I. 米山記念奨学金（寄付達成額）¥11,276,600（'96年6月末現在）

（米山功労者）

真鍋良金、高田寿美、伊東民次郎、神尾栄一  
伊豆統一郎、徳永晃久、永野義恒、古田剛  
山崎晋良、是此田穂、石田良夫、小田博  
村上俊明

（準米山功労者）

阿部博明、岩野二郎、稻富靖彦、岡本辰美  
田代喜久夫、都合一雄、中村一生、波多野正信  
森永忠芳、八木下和郎、鍋島康夫、井上俊司  
青木博志、石島靖之、佐藤進、土岐弘毅  
樋口寿郎、益吉英利、吉田総次郎

（米山功労法人者）

北九州日産モーター(株)

代表取締役 菊竹保平

(株)ナベシマ

代表取締役 鍋島康夫

(株)スーパードーム

代表取締役 本松光次郎

## J. 各委員会

委員長は夫々委員会活動の目的達成のため月1回必ず委員会を開催し、事業を行う。又、委員長は相関連する他の委員会（委員長）と連携し協力し相互にその活動の活性化を図る。

尚、当クラブには他クラブにはない史跡保存委員会があり、地区の文化財保存活動を行っている。

## 表 彰

### 意義ある業績賞

「史跡保存委員会」の活動に対して1987年8月22日

1987～88年度国際ロータリー会長チャールズC. ケラー

昭和63年4月10日

1987～88年度国際ロータリー第270地区ガバナー吉田茂雄

### 1989～90年度会長賞（第5位）

出席率、ロータリー財団寄附率、会員増強、各委員会の諸活動の得点により。

国際ロータリー会長ヒューM. アーチャー

### 出席率優秀賞

1990～91年度（第4位） 1992年4月26日受賞

1992～93年度（第1位） 平成5年4月25日受賞

1993～94年度（第1位） 平成6年4月23日受賞

1994～95年度（第2位） 1996年4月20日受賞

### 会員増強優秀賞

1980～81年度 1982年4月25日受賞

1988～89年度 1990年4月22日受賞

1992～93年度（第2位） 平成5年4月25日受賞

### ロータリー財団寄附優秀賞

1974～75年度（寄附率1,000%達成） 1975年10月11日受賞

1977～78年度 1979年4月15日受賞

1979年6月30日迄の寄附率1,900%達成 1980年4月13日受賞

1988～89年度 1990年4月22日受賞

米山功労クラブ

1989～90年度 1991年5月24日受賞  
1990～91年度 1992年4月26日受賞  
1991～92年度 1993年4月25日受賞  
1992～93年度 1994年4月24日受賞  
1993～94年度 1995年4月15日受賞  
1994～95年度 1996年4月21日受賞

## 感 謝 状

愛のチャイム設置

昭和47年6月2日

八幡警察署長 可川吉延

ポリオプラスキャンペーンの推進

平成3年7月1日

国際ロータリー

日本ポリオプラス委員会

委員長（代行）松坂麻樹生

米山奨学部会への協力

平成4年2月1日

国際ロータリークラブ

第2700地区第2分区代理

大城成美

花咲く街かどづくり事業（金山川の花づくり）

平成6年4月15日

北九州市建設局長 田島忠彦

学校教育への貢献（ビデオ長崎街道夢紀行の贈呈）

平成8年12月17日

北九州市教育委員会

# 会員名簿

1997(平成9) 2.28 現在



アオキヒロシ  
青木 博志

ビル総合管理

善光ビルメインテナンス株  
代表取締役  
〒806 八幡西区引野3-17-23  
TEL 642-9600 FAX 642-9424  
H.3.7入会 S33年7月29日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブに入会させて頂きまして、5年を経過しましたが、ロータリアンとしてまだまだ、認識が足りません。皆様の御指導御鞭撻をよろしくお願いします。



アベヒロシ  
阿部 博明

シニア・アクチブ(総合建設業)

明和工業株  
代表取締役会長  
〒806 八幡西区鷹の巣1丁目6-14  
TEL 631-3035 FAX 642-7159  
S.43.5入会 T13年11月12日生

(コメント)

先輩の方々のお姿が、次から次へと走馬燈のように思い出されて感無量です。私の一生にとつて重大な分岐点となった「ロータリー」、心の支えとなってくれた「ロータリー」。思い出は盡きませんが明日に向って前進しましょう。



アラ 荒 井 俊 勝

漆器販売

あらい有

代表取締役社長

〒807-13 鞍手郡鞍手町大字新延1504

TEL 09494-2-0323 FAX 09494-2-5842

H. 2. 1 入会 S 32年1月30日生

(コメント)

私は、入会してまだ5年ですので、古くから在籍していらっしゃる方々に比べると、30年という重みは実感出来ないのですが、5年間一生懸命活動したという思いを大切にし、八幡西ロータリークラブに在籍していきたいと思います。



アリ ゾノ ヒデ アキ  
有 蘭 秀 昭

義肢・器具製作

株有蘭製作所

代表取締役

〒805 八幡東区西本町4-1-5

TEL 661-1010 FAX 661-1670

S.63.10入会 S 8年11月11日生

(コメント)

私にとってロータリーとは、その高邁な理想を掲げ、四つのテストを価値判断の基準に、皆様との交流は視野を広める素晴らしい世界です。

入会以来早や8年を過ぎましたが、今後皆様のお役に立つよう努力したいと思います。



アン ドウ ヒデ オ  
安 東 秀 夫

建築設計

安東建築設計事務所

所長

〒806 八幡西区穴生2-14-14

TEL 641-9177 FAX 621-2282

H. 6. 2 入会 S 22年2月27日生

(コメント)

30周年おめでとうございます。

入会して、3年目になりました。最近は、例会に出席しても、肩の力が、段々抜けております。



イケ ダ カツ ヒサ  
池 田 勝 久

スイミング・クラブ

(有)ベストスイミング・クラブ

代表取締役

〒807 八幡西区則松 5-11-15

TEL 601-1171 FAX 601-6305

S. 7.10入会 S 18年 7月 18日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとう。私も、このクラブに入会して6ヶ月になります。現在親睦委員ですが、皆様の仲間入が出来た事を光栄に思っています。これからもよろしくお願いします。



イ ズ トウイチロウ  
伊 豆 統一郎

シニア・アクチブ (皮膚科医)

伊豆皮膚科医院

院 長

〒806 八幡西区黒崎2丁目7番7号

TEL 641-1000 FAX 642-3350

S.50. 4入会 S 9年 7月 5日生

(コメント)

入会当時（昭50）、12才から6才までの4人の子供達も、今ではそれぞれ独立し、自分の道を進んでいる。親としての責任は一応終った今、これから的人生をどう過すか、妻と2人で模索中の今日このごろである。



イ トウ タミジロウ  
伊 東 民次郎

シニア・アクチブ (プラント建設)

〒807 八幡西区永大丸1-3-22 (自宅)

TEL 691-2228

S.58. 7入会 T 9年 3月 11日生

(コメント)

八幡西RC 30周年を迎える機会に巡り合わせた事は、誠に幸せな事と思っています。入会14年以来13年連続出席皆勤100%をつづけています。76才の今日、元気で活動出来るのもRC会員である事が一因だと思っています。八幡西R.C.永遠なれ！



イシ ジマ ヤス シ  
**石島 靖之**

**土地家屋調査士**

**土地家屋調査士 石島事務所  
代表者  
〒807 八幡西区折尾1-8-3  
TEL 602-1112 FAX 691-0550  
H.2.9入会 S7年6月9日生**

(コメント)

30分の6、私の在籍年数は、当クラブが経てきた歴史の5分の1にしかすぎない。そして、この分母と分子の関係が無限の1を目指して、気力と体力の勝負が続く。最近になって、RCは奥が深いものだと思う様になった。



イシ ダ ヨシ オ  
**石田 良夫**

**シニア・アクチブ(寝具販売)**

**株石田  
代表取締役  
〒807 八幡西区陣原1丁目  
TEL 631-2661 FAX 631-2672  
S.52.3入会 S8年9月20日生**

(コメント)

寝具メーカーである京都西川九州総代理店を営んでいます。最近では羽毛は勿論のこと遠赤外・イオン線敷布団が大変人気を得て重点的に推薦しています。一日八時間温泉効果気分で休んでみませんか。一度試して下さい。



イナ トミ ヤス ヒコ  
**稻富 靖彦**

**プレス加工**

**株稻富プレス工業所  
代表取締役社長  
〒808 若松区二島1623-25  
TEL 791-1812 FAX 791-0931  
S.60.1入会 S29年10月9日生**

(コメント)

八幡西ロータリークラブに入会して10年過ぎました。職業の異なる多くの友人を得て大変楽しくすごしています。仕事上も私的にもロータリーならではの経験を大切にしていきたいと思います。



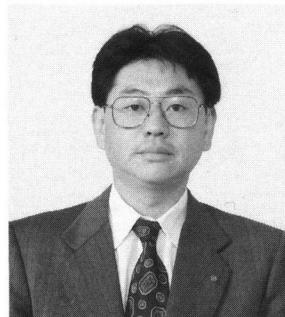
イノ ウエ シュン ジ  
井 上 俊 司

シニア・アクチブ（産婦人科医）

井上医院  
院長  
〒806 八幡西区黒崎1丁目3-4  
TEL 621-5608 FAX 641-3873  
S.55.1入会 S13年3月19日生

(コメント)

昭和25年に父が開設した井上産婦人科医院を、昭和53年より引き継いでやっています。  
私のモットーは、Intact Survival（障害のない生存）。そのために、全力をだしてきました  
し、これからも頑張ります。



イワ サキ カズ ヒサ  
岩 崎 員 久

金属焼付塗装  
研塗工業株  
専務取締役  
〒807-12 八幡西区野面2438  
TEL 617-4672 FAX 618-0094  
H.8.2入会 S33年1月24日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。記念すべき節目の年に入会できた事をうれしく思います。これからも益々八幡西ロータリークラブが発展していく事を願います。



イ ガリ コウ ジ  
猪 狩 功 司

コンビニエンスストア

(有)猪狩商店  
代表取締役  
〒807 八幡西区千代ヶ崎2丁目1-11  
TEL 691-3242  
H.8.11入会 S17年11月16日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。私は、このクラブに入会して2ヶ月になります。諸先輩方のご指導を戴きながら、会員としての自覚を高めていきたと思います。



ウ リュウ マサ アキ  
瓜 生 昌 照

電信電話

NTT 折尾営業所  
所長  
〒807 八幡西区光明2-11-8  
TEL 603-4200 FAX 693-1963  
H.7.4入会 S20年4月10日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。2度目のロータリアンですが、このおめでたい節目に八幡西ロータリーに所属できて光栄に思います。微力ではありますが一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



エ ド タツ ャ  
江 戸 達 也

自動車整備

株尾倉モータース  
代表取締役  
〒805 八幡東区西本町1-5-19  
TEL 661-6500 FAX 661-6502  
H.1.8入会 S28年11月9日生

(コメント)

入会して7年になりました。最初は出席する事に気乗りはしませんでしたが、色々な方と出会い、様々な委員会活動に加わり、少しずつ会員としての自覚を持てるようになりました。30周年記念の年です、大いに飛躍したいものです。



オオ バヤシ キヨ ユキ  
大 林 清 幸

獣 医

折尾動物病院  
院長  
〒807 八幡西区千代ヶ崎1-15-9  
TEL 601-0977 FAX 601-0088  
S.60.1入会 S24年9月27日生

(コメント)

以前の私は狭い視野の中で背伸びをして、走っていた気がします。ロータリークラブとの出逢いの中で巾広い視野を見つめ、多くの触れ合いの中で、人間として最も大切なものを学び得ることができた様な気がします。



オカ  
岡  
モト  
本  
タツ  
辰  
ミ  
美

シニア・アクチブ（金属硬化）

第一高周波工業株

顧問

〒806 八幡西区黒崎3丁目1-7

TEL 652-4850（自宅）

S.54.5(43.1)入会 T5年4月5日生

(コメント)

ロータリーの本質を語ろうとすると、本質は説きあかしにくくもどかしさがある。「末世の愚人、徒らに堂閣の結構に疲れることなけれ」とは道元の言。空しくても心のおもむくままに行動したらよいのではないか。



オ  
ガワ  
小  
川  
キヨ  
ズミ  
澄

写真機械販売

株岡林商事

代表取締役社長

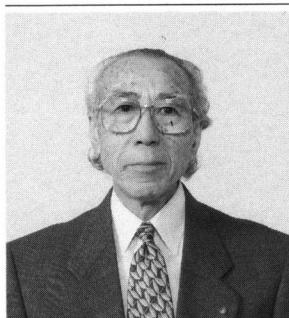
〒805 八幡東区中央2-19-5

TEL 671-1152 FAX 662-5178

H.5.7入会 S20年12月8日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとう。明るく、朗らかに、生き生きと、そして勇ましいクラブに向って前進しましょう。



オ  
ダ  
小  
田  
ヒロシ  
博

シニア・アクチブ（オフセット印刷）

北九州印刷株

代表取締役会長

〒806 八幡西区穴生4-8-1

TEL 631-0326 FAX 631-0395

H.1.9入会 T13年3月30日生

(コメント)

当クラブ30周年を心よりお祝い申し上げます。入会させて頂き早や7年を過ぎ多くの友人、先輩の諸兄に感謝し、よき知人に恵まれた人生の晩年をロータリアンとしての誇りを感じております。今後の発展を祈るものです。



カミ オ エイ イチ  
神 尾 栄 一

シニア・アクチブ（公認会計士）

神尾公認会計士事務所  
所長

〒806 八幡西区東鳴水4-10-20  
TEL 641-0234 FAX 622-3345  
S.53.5入会 S 8年8月25日生

（コメント）

30周年おめでとう。私は来年で入会20年の齢を迎えます。単なる齢の積み重ねはいやなので、コンピューターグラフィックから日本画へと可能性に向けて挑戦しています。脳裏に在る映像の表現に立ち向かうのは、写真と一緒に楽しいものです。



キシ ノ アキラ  
岸 野 玲

構造物試験計測

西日本金属検査株  
代表取締役社長  
〒807 八幡西区陣原4-18-3  
TEL 691-0610 FAX 602-0893  
H.9.1入会 S 35年2月20日生

（コメント）

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。私は、まだ入会したばかりですが、諸先輩に指導して頂きながら、次の周年に向け勉強して行きたいと思います。



キ ムラ ヒサ オ  
木 村 長 生

防水工事

株キムラ商工  
代表取締役社長  
〒807-11 八幡西区楠橋2696-41  
TEL 618-2722 FAX 618-2884  
H.6.3入会 S 19年2月7日生

（コメント）

私共キムラ商工は、屋根防水工事、一般住宅塗装工事、外壁改修工事を主業務としています。外壁落下事故が社会問題となっている折、特に外壁改修工事に力を入れております。防水、止水、塗装工事等がありましたら御連絡下さい。

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。私もロータリアンになって早や3年目です。やっと馴れてきました。これからもよろしくお願いします。40周年50周年に向けて更なる発展と飛躍を……。



クワノフジオ  
**桑園 富士夫**

シニア・アクチブ（青果販売）

桑園青果株

代表取締役

〒802 小倉北区西港町94-9 北九州市中央卸売市場

TEL 583-2057 FAX 583-2250

S.59.4入会 S10年6月9日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとう。私も入会してはや13年目。近頃は他の用件が忙しくて、少し“中だるみ”な感じです。30周年を機会に出直そうかな？



コジマカズヒロ  
**小嶋 一碩**

ホテル・旅館

千草ホテル

代表取締役社長

〒805 八幡東区西本町1-1-1

TEL 671-1131 FAX 661-3155

H.5.7入会 S18年6月13日生

(コメント)

クラブ例会場を仰せつかって28年、長い間お世話になっております。小生自身は入会歴3年。石の上にも3年と云いますが、針のムシロに3年、最近ようやく心の余裕が出てきました。今後共奉仕の理想に邁進します。



コレコダミノル  
**是此田 穂**

シニア・アクチブ（内科医）

是此田内科医院

院長

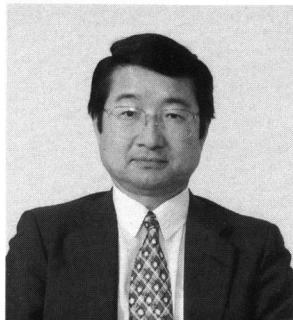
〒807 八幡西区陣原4丁目9-16

TEL 691-0416 FAX 691-0293

S.56.10入会 S8年10月22日生

(コメント)

入会以来十何年経ったか？色々の経験をさせて貰って身に落着きが備わった様な気がしている。金曜午前中は時間との競走でスリル満点。そして大方は敗れて、下向き加減に出席を繰り返して來た。でもロータリーライフは楽しい。



サガ ラ タケ シ  
相 良 武 志

医科大学事務局

学校法人 産業医科大学  
常務理事  
〒807 八幡西区医生ヶ丘1-1  
TEL 603-1611 FAX 691-8892  
H.6.5入会 S17年2月9日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブに入会してようやく3年目。毎週異なる職業分野の方々にお会いし、又、有益な卓話を伺って楽しんでおります。  
本クラブの更なる飛躍を期待しております。



サ トウ ススム  
佐 藤 進

弁護士

佐藤法律事務所  
弁護士  
〒802 小倉北区原町1丁目4-24  
TEL 592-1550 FAX 592-1524  
S.60.11入会 S24年7月18日生

(コメント)

ゴルフに熱中し、暮にこり、いまはもっぱらアウトドアのキャンプを楽しんでいるが、さて10年後は何をしていることやら。なにはともあれ元気で40周年を迎えたいたいものだと思います。



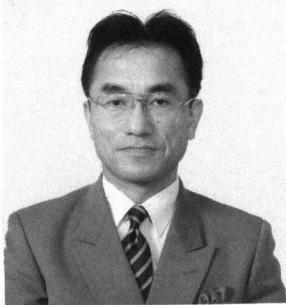
サ トウ ノブ シゲ  
佐 藤 信 茂

シニア・アクチブ（心理学教授）

〒807 八幡西区本城1-24-10 (自宅)  
TEL 601-0575 FAX 601-0575  
H.3.2入会 S5年10月6日生

(コメント)

今年3月で産業医大を定年退職いたしました。退職最初の年度が30周年にあたりましたのも何かの御縁。退職後の生きがいの一つに、ロータリークラブを大いに活用させて頂きたいと思っております。



サイ トウ トシ ミ  
齐 藤 利 美

染織工芸

(有)さいとう工芸  
代表取締役社長  
〒802 小倉北区片野新町2-4-18  
TEL 931-7007(代) FAX 931-8311  
S.60.1入会 S23年3月6日生

(コメント)

このクラブに入会して11年目。いろんな方々と会えて結構おもしろく過ごさせていただいています。



サッカ  
属 将 之

非破壊検査

日本電測機株  
副社長  
〒807 八幡西区千代ヶ崎1-13-20  
TEL 603-9377 FAX 603-9381  
H. 4.11入会 S11年1月10日生

(コメント)

30年振りに郷里に帰り今浦島の様な感じでおりました処、ロータリーのお陰でいろいろなお仕事や年令の方々と幅広くお付合いさせて戴き、大変喜んでおります。

ロータリーの第一歩は「親睦」だと実感しています。



スエ ヨシ クス オ  
末 吉 楠 雄

シニア・アクチブ (耳鼻咽喉科)

末吉耳鼻咽喉科医院  
院長  
〒806 八幡西区黒崎3丁目8-26  
TEL 621-1312 FAX 642-4700  
S.61.2入会 S9年10月10日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。私もこのクラブに入会して、早や10年になりました。吾が人生の最良の時を過ごさせていただきました。今後も奉仕と共にこのクラブの歴史を築きたいと思います。



菅原 康夫

不動産管理

菅原ビルディング株  
代表取締役社長  
〒806 八幡西区黒崎3-1-3  
TEL 621-6131 FAX 641-4894  
H.9.1入会 S26年6月7日生

(コメント)

本年度、1月31日に入会を承認していただきました。八幡西ロータリーの伝統を汚すことなく、ロータリアンの一員として、皆様と共に40年50年の歴史を作りたい幸いです。



菅本国博

工業用繊維加工

九州産業株  
代表取締役  
〒806 八幡西区萩原3丁目2-1  
TEL 631-3961 FAX 631-3962  
S.56.8入会 S14年10月15日生

(コメント)

私も当クラブ入会来15年が経ちました。今年は奉仕委員長という厳しい役を仰せつかり、全う出来るか心配です。

今年より麻雀を卒業して中国語会話に挑戦しています。検定試験が受けられる様頑張っておりますが、いつのことやら。



園田 裕孝

シニア・アクチブ(ガス水道管測量設計)

園田産業株  
代表取締役社長  
〒806 八幡西区上上津役2丁目19-16  
TEL 612-2612 FAX 613-5692  
S.56.4入会 S13年1月17日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年おめでとう。私も今年で入会15年を迎える事が出来ました。ロータリーの歴史の半分を生きてきました。これからは「桃李ものいわず、下おのぎから蹊を成す」の言葉をモットーにがんばりたいと思います。



タ　シロ　キクオ  
田　代　喜久夫

シニア・アクチブ（歯科医）

田代歯科医院  
院長  
〒806 八幡西区藤田2-4-1  
TEL 621-5287 FAX 621-5287  
S.58.1入会 S.7年12月13日生

(コメント)

宗旨変えしまして、当分の間は『清く明るく、楽しく強く、そしてお茶目に』生きて行きたいと思います。（当分の間）です。



タ　ナカ　カズ　マサ  
田　仲　一　雅

医薬品販売

(有)ソーケンビジネス  
代表取締役  
〒807 八幡西区則松6丁目7-11  
TEL 602-6390代 FAX 602-6398  
S.63.7入会 S.8年10月9日生

(コメント)

私は薬品販売業という職分類で、会員の末席をけがしていますが、今は地方の政治に100%たずさわっていますので、自分のことをこのように正直に紹介させていただきます。笑顔の人生、花のある環境をめざしてガンバッテいます。



タ　ナカ　ユウ　スケ  
田　中　裕　昌

シニア・アクチブ（住宅機器配布）

株ハウゼ・田中  
代表取締役  
〒806 八幡西区塔野3-13-5  
TEL 613-1188 FAX 612-0001  
S.55.9入会 S.8年7月9日生

(コメント)

30周年おめでとう。私も今年5月創業30周年を迎えることが出来ます。ロータリー歴17年となり、多くの方々との出会いによって、自分の人生をより研鑽出来ました。一昨年より体調が悪く、一病息災といってうまく付き合いながら頑張ります。



タカ ダ ヒサ ミ  
高 田 寿 美

シニア・アクチブ（不動産管理）

高田不動産株

顧問

〒806 八幡西区築地町1-1

TEL 632-2611 FAX 632-2628

S.51.7(S.46)入会 T14年8月1日生

(コメント)



タカ ギ ノボル  
高 木 昇

一般貨物運送

西部物流協同組合

理事長

〒808-01 若松区大字二島597-4

TEL 791-3002 FAX 791-3885

H.5.8入会 S23年2月9日生

(コメント)

平成二年、同業者4社で組合を設立。配送センターを設置し、クリナップ株厨房製品を主に、九州一円の配送及び中継業務を行っております。その他、組合員保有車輛137台による共同受注配車も行い、現在に至っております。



タニ ヨシ キ  
谷 良 樹

内科医

医療法人 谷内科クリニック

副院長

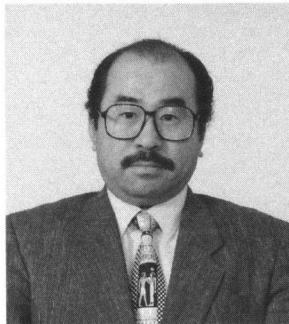
〒806 八幡西区西神原町1-27

TEL 621-5058 FAX 641-4391

H.9.2入会 S38年5月1日生

(コメント)

30周年おめでとうございます。30周年という記念の時、良い記念になると思いましてこの度入会させて頂きました。33才と全くの若輩者ですが、よろしくお願ひ致します。



ツ 津 ガミ ヒロ キ  
上 宏 樹

機械製作

株津上精機  
代表取締役社長  
〒806 八幡西区屋敷2-13-1  
TEL 641-6666 FAX 641-2222  
S.8.7入会 S26年8月1日生

(コメント) 八幡西ロータリークラブ30周年おめでとうございます。私は、昨年7月にロータンの仲間入りさせていただきました。ロータリーの名を汚すことのないように頑張ろうと思っています。



ツ ゴウ カズ オ  
都 合 一 雄

シニア・アクチブ(不動産取引)  
毎日不動産  
代表取締役  
〒807 遠賀郡水巻町二東2-1-27  
TEL 201-6715  
S.58.11入会 S4年3月3日生

(コメント)  
入会当時、大酒呑みで夜の町を闊歩して居ました。入会後間もなく頭をパンクさせ、闘病途中会員皆さん方の激励と忠告を受け、退院後の今日です。

入会していなければ、私は早く地獄に落ちています。御陰で私の人生の哲学が出来ました。



ト キ コウ キ  
土 岐 弘 究

シニア・アクチブ  
〒807 八幡西区浅川日の峯1-27-6 (自宅)  
TEL 602-4456 FAX 602-4456  
S.55.4(47.2)入会 S3年8月2日生

(コメント)  
入会後あっと云う間の25年…。  
戦中、戦後生き残れた幸運に感謝し、ロータリーライフを大切にしたい。



ナカ ムラ カズ オ  
中 村 一 生

シニア・アクチブ (食料油販売)

中村油店

店主

〒806 八幡西区鷹の巣2丁目6-12

TEL 621-0858

S.49.7入会 T13年1月30日生

(コメント)

20周年を会長として、緊張して勤めた事が懐かしく想起されます。30周年の節目が輝かしく意義ある年であります様に…。

ロータリー歴ばかり永く、参加が楽しいけれど、反省ばかりのロータリーライフです。



ナガ タ ホウ サク  
永 田 豊 作

シニア・アクチブ (外科)

永田クリニック

院長

〒806 八幡西区西王子町12-27

TEL 631-0252 FAX 631-0208

S.50.12入会 T9年1月5日生

(コメント)

30周年記念を皆様と共に迎え、心より喜んでいます。20年間以上も毎例会に出席出来たことは、健康だったのと、当俱楽部の心地よい雰囲気に依るものでしょう。あまり難しいことは云わぬ、今後しばらく出席させて下さい。



ナベ シマ ヤス オ  
鍋 島 康 夫

シニア・アクチブ (セメント加工)

株ナベシマ

代表取締役

〒807-12 八幡西区大字野面字渡牟田

TEL 617-3039 FAX 618-4877

S.51.7入会 S6年6月12日生

(コメント)

30周年の内祝いを長門リゾートで盛大に催し、“貫一お宮”的演技競演が思い出の一幕になりそうで、世話役一同大喜び。さて50周年では何をやらかしましょうかね。

わが株式会社ナベシマは、今年の9月で15周年を迎えます。コンクリートを素材として木の肌を表現した“P C ギ木”が主力商品です。「その樹を伐るな！」のスローガンはいまや日本中で受け入れられています。



ハシ モト アツ  
橋 本 篤 人

プラント建設

株高田工業所  
代表取締役専務  
〒806 八幡西区築地町1-1  
TEL 632-2611 FAX 632-2713  
H. 6. 9入会 S 8年3月28日生

(コメント)

新会員の自己紹介をすませたばかりです。折々、戴いたロータリーインフォメーション（マイフレンド）のロータリークイズとアンサーとを見合せております。改めて、自分の要領の悪さを感じている日々です。



ハタノ マサ ノブ  
波多野 正 信

神道

宗教法人・一宮神社  
宮司  
〒806 八幡西区山寺町12-30  
TEL 641-2865 FAX 641-2865  
S.61.11入会 S34年5月19日生

(コメント)

40才近くになり、仕事・趣味・遊びと益々充実して参りました。おごる事なく頑張ります。



ハットリ カツヒコ  
服部 勝彦

耐火工業

フクベ耐火工業株  
代表取締役  
〒806 八幡西区築地町17-41  
TEL 642-8955 FAX 642-7033  
H. 4. 4 (S56~S62) 入会 S19年4月2日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ、30周年おめでとう。私は現在、仕事のため中国（旧満州）の大石橋にあります。

日本と中国、半々の生活を繰り返しております。

“日中友好と健康に乾杯”



ハマ サキ ヤスシ  
浜崎 靖

外科

浜崎病院

院長

〒807 八幡西区小嶺台1-15

TEL 613-1919 FAX 613-1929

H. 1. 9入会 S13年3月8日生

(コメント)

平成と共に入会し、早や8年目となりました。八幡西RCの30年の歴史を築かれた先輩諸氏に感謝すると共に、これを区切りにしてもう一度原点に帰り、ロータリーとは何であるかを考えていきたいと思っています。



ハラ ダ カズ ノリ  
原田 和紀

百貨店

株井筒屋

取締役（外商本部担当）

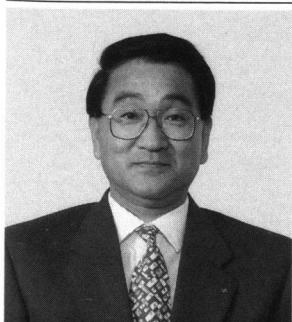
〒802 小倉北区大手町 2-26

TEL 583-8400 FAX 583-8130

H. 6. 7入会 S15年5月12日生

(コメント)

八幡西ロータリークラブ30周年の節目に、クラブ会員として在籍する名誉をこれから活動の励みとし、人とのふれあいをより大切なものといたします。



ヒシ オカ キヨシ  
菱岡 紀代志

防虫消毒工事

株カイテックス

代表取締役社長

〒806 八幡西区清納2-10-25

TEL 661-2265 FAX 682-0767

H. 6. 7入会 S20年7月17日生

(コメント)

八幡西ロータリーの皆様とともに、うれしいかな人生、楽しいかな人生で、歩んで行きたいと思います。



フク ナガ ヨシ ヒロ  
福 永 義 弘

**土地測量設計**

**福永測量設計**

**代表者**

〒806 八幡西区鷹ノ巣2-13-3

TEL 642-1581 FAX 642-1597

H. 8. 7 入会 S19年9月15日生

**(コメント)**

本会創立30周年記念の年に、入会させて頂きましてありがとうございます。何もわかりませんので、御指導の程宜しくお願ひ致します。



フク ハラ カツ ミ  
福 原 勝 巳

**建築材料配布**

**株福木**

**専務取締役**

〒805 八幡東区前田1-3-19

TEL 661-3535 FAX 662-1623

H. 3. 11 入会 S24年6月18日生

**(コメント)**

私が三代目の材木商です。銘木販売が主流であったのが、時代の流れで、現在は、家具、建具、木工事等も活動しています。又、燻煙熱処理に依る木材の成長応力を、緩和し、木材の欠点を解消する研究を進めている処です。



フジ ムラ カツ ナリ  
藤 村 克 成

**歯科医**

**藤村歯科医院**

**院長**

〒806 八幡西区幸神3-11-65

TEL 631-2902 FAX 631-2902

H. 6. 1 入会 S19年2月19日生

**(コメント)**

作家、バーナード・ショーは「40歳以上の男はみんな悪党である」と述べている。  
30歳の八幡西ロータリークラブの中で、悪党どもは“何”をなすのか……。



フナキヨシハル  
舟木義治

シニア・アクチブ（建築材料）

新日本ホームズ株

代表取締役

〒805 八幡東区前田1-9-4

TEL 661-7495 FAX 662-1149

S.50.1入会 S14年2月7日生

（コメント）

私はクラブライフを楽しんでおります。日常生活ではそうはうまくやれない自分の好きなライフスタイルをクラブの中だけでは、真実であれ嘘であれ、表現することでリラックスしております。



フルサワヨウイチロウ  
古澤洋一郎

鉄道事業

筑豊電気鉄道株

常務取締役

〒806 八幡西区黒崎3-14-3

TEL 642-0033 FAX 641-8096

H.8.7入会 S17年2月24日生

（コメント）

伝統ある八幡西ロータリーの30周年記念の年に入会させていただき光栄に存じております。一日も早く皆様に融け込み、ロータリアンとしての責務を全うしたいと思っておりますので、よろしくご指導ください。



フルノタダヒロ  
古野宰弘

シニア・アクチブ（醤油製造）

日光食品株

代表取締役

〒803 小倉北区中井口1-15

TEL 592-6837 FAX 592-6837

H.1.1入会 S5年9月11日生

（コメント）

誰もいない家の中で一人盃を傾けていると、何か自分がわびしく思えて来ます。自分の人生で何んだったのか。

生活を楽しむ事もなく、ただその時々に応じて走って来ただけのように思えて来ます。しかし、遊びを知らない自分にとっては、それも又楽しみなのだと、自分を慰める昨今です。



フジ 藤 原 浩 芳

事務用品製造

株イトーキ

顧問

〒806 八幡西区東鳴水4-2-7

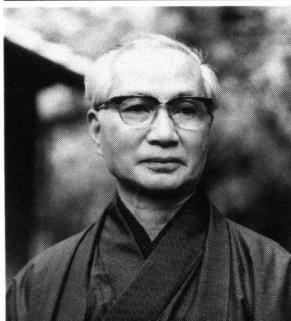
TEL 631-8538

H. 8.8 入会 S10年1月28日生

(コメント)

私は、本年度の入会で記念すべき30周年に出会い光栄です。

私もこれから40周年を楽しみに新たな出発をしたいと存じます。ロータリーを通じ地域の発展と親睦を大切にし、豊かな21世紀を目指したいものです。



マス 増 田 孝

シニア・アクチブ (私立学校)

折尾女子学園

学長

〒807 八幡西区堀川町12-10

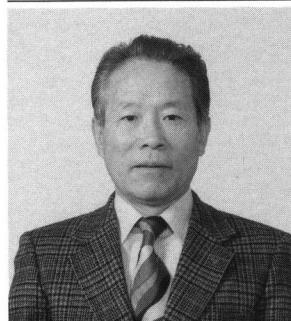
TEL 602-2100 FAX 692-5690

S.33.3 入会 M37年3月31日生

(コメント)

教育方針

1. キリスト教に基づく人格教育を行います。
2. 専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
3. 自主独立の精神を養います。
4. 國際交流による國際理解教育を行います。



マツ 松 永 等

整形外科

黒崎整形外科病院

副院長

〒806 八幡西区筒井町5-29

TEL 631-3565 FAX 642-8568

H. 2.3 入会 S8年7月7日生

(コメント)

人生には種々の出会いと岐路がある。その選択が自らの意志に委ねられるものもあるが、單なる偶然や運命の糸に操られることも多い。クラブライフには、人生の苦労を越えて来た本物の人々に会える楽しみがある。

昭和45年に整形外科専門病院を共同経営にて黒崎に開設、1/4世紀を越えました。今後も骨、関節の外傷や病気、脊椎外科、手の外科及びスポーツ外傷等の治療を含む各種疾患の良き相談相手として、地域医療に励む所存です。



マス ヨシ ヒデ トシ  
益 吉 英 利

司法書士

益吉司法書士事務所  
所長  
〒806 八幡西区相生町17-16  
TEL 631-6452 FAX 631-6456  
H. 4.10入会 S 29年9月20日生

(コメント)

最近になって山歩きの友人が出来、一緒にハイク登山をするようになりました。山頂の涼風と森林浴は格別の味がします。



ムラ カミ トシ アキ  
村 上 俊 明

シニア・アクチブ（歯科医）

村上歯科クリニック  
院長  
〒806 八幡西区藤田3丁目3-16 村上ビル6F  
TEL 621-4618 FAX 621-4623  
S.46.9入会 T 9年10月23日生

(コメント)

仏教大師の言葉「一隅を照らす者、これ即ち国宝なり」。一業種、一員制に依り、あらゆる職業を代表する会員に接することが出来る素晴らしいクラブ。

我が人生にとって良き燈火である。健康で生かされていることに感謝し、奉仕の心で「一隅を照す」ことに私もかくありたい。



ムラ タ ミツル  
村 田 充

シニア・アクチブ（郵便事業）

八幡穴生郵便局  
局長  
〒806 八幡西区鷹の巣3丁目17-24  
TEL 641-6609 FAX 642-5767  
S.46.7入会 S 7年3月31日生

(コメント)

一週に2時間足らずの時間がとれないのは「多忙」すぎる。食事が美味しいのは健康でない。という先輩の言を大切にしています。そして、ボランティアは常にたのしく、と念願しています。決して官僚的でなく！



モチ ヴキ コウ ジ  
望 月 康 治

鉄筋加工

八仲株

社 長

〒806 八幡西区築地町15-5

TEL 621-2367 FAX 621-2369

H. 2. 3 入会 S20年9月17日生

(コメント)

父の後を継いで鉄筋の製造をしていましたが、5年前に会社の内容を変更して鉄筋の加工をしています。最初は仕事があるか不安でしたが、今までになかった仕事内容であったため、現在では毎日しごとをこなすのが精一杯です。



モリ 森

ハジメ 肇

薬剤師

(有)サンエム商会

代表取締役

〒806 八幡西区黒崎2-4-7

TEL 621-5021 FAX 641-2577

H. 2. 8 入会 S15年10月23日生

(コメント)

西RCに阿部さん、貫さんの紹介で入会して早や6年、入会に際して、趣味の欄に記入する時、正直者の私は、迷う事なく、酒、麻雀と書き込みました。名簿が出来てびっくり、高尚な趣味の方ばかり。私も仲間に入れて。



モリ ナガ タダ ヨシ  
森 永 忠 芳

シニア・アクティブ (茶販売)

株大黒屋

代表取締役会長

〒806 八幡西区黒崎5-3-19

TEL 645-5588 FAX 632-1260

S.60. 1 入会 T 7年2月17日生

(コメント)

クラブ入会11年目です。おかげでクラブの皆さんとも懇意になり友人が増えました。本年度は国際奉仕委員長の大役拝命され、しっかり勉強せねばと思っています。78才だが、健康保持と当クラブの発展を念願しています。



ヤス カワ  
安 川 宽

シニア・アクチブ（電気機器製作）

株安川電機  
名誉会長  
〒806 八幡西区黒崎城石2-1  
TEL 645-8803 FAX 631-8837  
S.31.1入会 M36年1月12日生

(コメント)



ヤス タケ シン ヤ  
安 武 真 哉

シニア・アクチブ（仏 教）

浄土真宗妙法寺  
住 職  
〒807 八幡西区則松1-9-3  
TEL 691-2415 FAX 603-8948  
S.64.1(53.3)入会 S16年3月24日生

(コメント)

創立30周年おめでとうございます。この記念すべき時に在籍している事を嬉しく思います。  
「卓話は心のお駆走」と云う言葉を聞いた事があります。30周年を契機に心に栄養を与えると考えています。



ヤス ダ ヤス ヒロ  
安 田 保 洋

為替銀行

山口銀行八幡支店  
支店長  
〒806 八幡西区黒崎1-5-19  
TEL 621-3631 FAX 631-1449  
H.6.5入会 S15年2月3日生

(コメント)

サラリーマンですので、八幡も通過点の一つです。良い時に来て良い人に巡り会えました。  
今後の人生の糧にします。



ヤス ナカ ヒロシ  
安 仲 寛

**金属製品加工**

安仲工業株  
代表取締役専務  
〒806 八幡西区皇后崎6-3  
TEL 621-7496 FAX 621-7496  
H. 7. 7入会 S29年9月2日生

(コメント)

入会して一年半の新米です。今は100%出席しか考えていません。マークアップだらけですが。



ヤマ ウチ ススム  
山 内 進

**旅行斡旋**

日本交通公社黒崎支店  
支店長  
〒806 八幡西区黒崎 3-1-7  
TEL 642-2938 FAX 642-8587  
H. 8. 2入会 S20年2月14日生

(コメント)

30周年を心からお祝い申し上げます。ロータリーの精神である奉仕の心は、国と国、そして人と人を結ぶ世界平和へのかけ橋と考えています。今後も豊かな心を持ち、お役立ちができるよう頑張ります。



ヤマ サキ シン リョウ  
山 崎 晋 良

**シニア・アクチブ (給食配布)**

製鉄給食株  
代表取締役  
〒805 八幡東区勝山1-2-19  
TEL 651-5252 FAX 651-5789  
S.43. 1入会 T 9年8月19日生

(コメント)

出席皆勤の為、無意識に健康に注意してきたのか、おかげで元気でおります。ロータリーのおかげと感謝しております。



ヤマ モト マサ アキ  
**山本政昭**

**生花販売**

(有)山本生花店

代表取締役

〒805 八幡東区西本町4-18-26  
TEL 661-4187 FAX 661-4188  
S.63.2入会 S11年4月12日生

**(コメント)**

夫婦とは、一生涯の修業の相手。師になったり、弟子になったり、殿村進先生の句。ロータリー出席皆勤、妻の御陰。ロータリーの発展をいのる。



ヤマ モト ヨシ カズ  
**山本良一**

**IC製造**

(株)三井ハイテック

常務監査役

〒806 八幡西区小嶺2-10-1  
TEL 614-1111 FAX 614-1200  
H.3.9入会 S4年4月7日生

**(コメント)**

いつの間にか歳を重ねて残りが心細くなってきた。内田百聞の誕生日を祝って(?)弟子が毎回、まあだかへい、と歌った。会の名を魔阿陀会と言う。例会でhappy birthdayと歌われる度にこの話を思い出す。仲々、もういいよ、と言う訳にいかない。



ユ 湯 野 エイ スケ  
**湯野英輔**

**和食割烹**

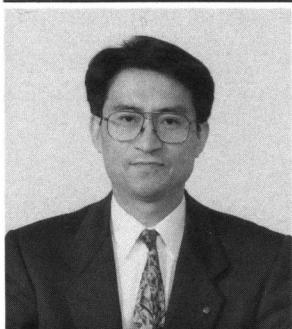
(有)すし金

代表者

〒806 八幡西区黒崎1-8-7 (銀映ビル1F)  
TEL 641-8822 FAX 641-8833  
H.5.2入会 S18年6月5日生

**(コメント)**

30周年おめでとうございます。入会4年目でまだ何も分かりませんが、先輩諸氏が築かれた30年の歴史を今後受け継ぎ、西ロータリーの発展のため、一生懸命頑張りたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。



ヨシダ ソウジロウ  
吉田 総次郎

火災保険

吉田保険事務所  
所長  
〒805 八幡東区祇園3-2-7  
TEL 671-1926 FAX 671-3389  
H. 3. 8 入会 S30年6月10日生

(コメント)

一人は万人の為に、万人は一人の為に！  
これが私の職業の基本精神です。さまざまなリスクより、家庭や企業をお守りすることが私の職業的使命である。保険をとおして、大きな安心の輪を広げることが、私の職業です。

---

## 物故会員

御冥福をお祈り申し上げます。

創立(1967年6月)から1987年6月

桑原 英雄 君 1974年11月27日ご逝去  
舟木 軍一 君 1976年6月1日ご逝去  
宮原 林 君 1980年2月17日ご逝去  
真鍋 良金 君 1980年5月1日ご逝去  
吉田 邦一 君 1980年5月9日ご逝去

属 将夫 君 1980年6月30日ご逝去  
亀石 敏夫 君 1983年4月1日ご逝去  
諸永 光雄 君 1985年3月4日ご逝去  
橋本 勝之 君 1985年9月12日ご逝去  
大庭九一郎 君 1986年3月22日ご逝去

1987年7月から1997年2月



栗原 瑞雲君  
1989年5月10日ご逝去



古田 剛君  
1995年8月30日ご逝去



大貝 賢君  
1990年7月7日ご逝去



貫 豊輝君  
1995年11月28日ご逝去



菊竹 保平君  
1991年9月12日ご逝去



樋口 寿郎君  
1996年7月25日ご逝去



岩野 二郎君  
1994年1月1日ご逝去



末松 茂実君  
1996年8月8日ご逝去

## 退会会員

氏名	退会年月日	氏名	退会年月日
岩田正昭	1970. 10. 23	三宅央純	1975. 1. 5
岩城義郎	10. 31	関口昇	2. 28
早崎喜一郎	10. 31	田代芳鉄	6. 27
長野義夫	1971. 1. 8	塚本俊明	7. 4
石松勇	1. 8	岡崎春雄	11. 14
江連光	1. 22	野口訓孝	12. 31
高橋健二郎	1. 22	山口勇	12. 31
梶井有来	2. 28	高山直忠	1976. 2. 20
徳田三郎	2. 28	土岐弘毅	3. 19
八木下俊三	11. 30	森本純司	3. 26
樺山時義	1972. 1. 31	加藤実	4. 16
長沢正二	4. 1	甲斐英憲	6. 1
井上博厚	4. 20	田中義文	6. 1
安部六郎	4. 28	中野良馨	8. 6
早間一雄	6. 30	塚原俊雄	10. 15
谷水直行	7. 14	内田八郎	12. 30
山口憲信	7. 28	藤村光俊	1977. 1. 7
三原博	11. 17	波多野直人	"
宇原征	12. 1	原田利美	"
金染博	1973. 3. 30	桑原孝	"
金子義数	6. 8	片村英輔	"
田中義道	6. 8	片岸修次	"
片岸修二	6. 22	黒木公男	"
岡本辰美	6. 30	小島卓	"
末松俊夫	12. 28	貞末雄七郎	"
福田直昌	12. 28	菅原了	"
隈井寛	1974. 2. 1	高島守義	"
新城博	5. 10	和田正吉	"
森重威	6. 14	善明靖雄	"
原田幸紀	7. 5	中村武文	"
古藤忠義	10. 4	小野晃	"
森茂敏	1975. 1. 5	原田正義	"

(八幡南クラブへ移籍)

氏名	退会年月日	氏名	退会年月日
西村秀夫	1977. 2. 1	川本壯平	1983. 11. 4
徳井義弘	3. 1	米倉功	12. 31
末益友之助	5. 1	小川清澄	12. 31
柴田健一	6. 30	木村吉秀	1984. 3. 2
下田清司	6. 30	後藤宏男	4. 6
三好秀夫	12. 31	川添暎夫	4. 30
引地伸尚	12. 31	高尾庄作	5. 31
望月康一郎	12. 31	城健二	6. 30
吉田笛記	12. 31	梶原敬史	6. 30
安藤道男	1978. 2. 17	能美博明	6. 30
糸田貞男	3. 17	貫瀬康一	6. 30
桂正	6. 9	加瀬昭一	12. 28
花田絃一	1979. 2. 28	西本昭一	
松本健祐	3. 30	米田稔	12. 28
秋吉三郎	6. 30	中俣博	1985. 3. 22
大石武二	10. 1	久部貞男	3. 22
阿部明男	11. 30	大久保和夫	5. 23
田中善一	12. 30	吉川裕徳	5. 23
津上清七	12. 30	安武真哉	6. 28
大前進	1980. 3. 14	西原豊	6. 28
中塚英男	6. 30	小山茂	12. 31
太田文三郎	6. 30	大府国弘	12. 31
原和彦	1981. 2. 28	岩崎静馬	1986. 6. 13
守田大一郎	2. 28	山中秀夫	6. 30
吉永齊	2. 28	行時博愛	8. 31
稻井恒彦	4. 17	光永太一	7. 15
三木敬一郎	6. 30	野末治美	10. 3
矢野的男	6. 30	長谷川矩誼	12. 31
古賀克己	8. 27	服部勝彦	1987. 3. 6
桜井正一	1982. 2. 30	藤永隆	3. 31
中島智満喜	3. 19	加瀬康作	7. 1
平川文朗	6. 30	村富芳雄	12. 31
貞末吉助	11. 5	仲野正敏	1988. 2. 5
宮本邦夫	1983. 7. 1	倉橋吉晴	2. 26

氏名	退会年月日	氏名	退会年月日
河村 洋	1988. 3. 31	永野 義恒	1995. 12. 30
榎原 剛	6. 30	関保美	12. 30
門脇 登	1989. 2. 10	浜岡 清二	1996. 1. 26
池田 正雄	5. 12	伊集院 清人	3. 31
奥村 勇也	6. 23	土屋 正孝	4. 30
矢野 康典	10. 6	今林 明弘	6. 30
立山 秀則	11. 24	片岡 映二	6. 30
国武 元記	12. 29	田中 隆一	6. 30
岸野 悟	1990. 2. 23	徳永 晃久	6. 30
久保 邦也	3. 23	沼田 正行	6. 30
小川 弘三	6. 22	八木下 和郎	7. 12
菱岡 紀代志	6. 29		
山下 英明	1991. 6. 28		
建元 哲郎	1992. 3. 30		
田原 貞光	6. 30		
岡崎 道男	9. 30		
青木 和雄	12. 31		
山路 武彦	1993. 1. 29		
坂巻 統彬	6. 30		
福田 寛治	6. 30		
三宅 康雄	1994. 3. 18		
安川 直	3. 25		
森井 康晴	4. 8		
有村 司	5. 6		
水口 鉄平	6. 17		
平山 亨	6. 30		
坂本 一郎	1995. 1. 31		
新田 忠紀	2. 24		
野島 広雅	3. 24		
本松 光次郎	6. 30		
武谷 奎三	6. 30		
藤瀬 昭一	6. 30		
藤原 弘一	7. 31		
村本 照茂	12. 22		

# スナップ写真



スナップ写真



# スナップ写真



# スナップ写真



# スナップ写真



# スナップ写真



## あとがき

記念誌編集の作業を終了する時が来てみて安堵の気持ちと永かった実感が去来いたします。種々考えさせられ、事前の周到に企画された計画の基に、不斷の入念な準備の貴重さを痛感させられました。

中村 一生

編集委員とはいへ、全て石島委員長にまかせっきりで恐縮至極。ほんの少しのお手伝いのなかに、三十年の重みを痛感した次第。事務局の村上女史を始め、会員の絶大なるご協力に感謝。又感謝。

波多野正信

八幡西RC30周年に乾杯！ この仕事に携わって、新しいものを生み出す母の苦しみ・喜びが、ほんの少し解りました。腕白坊主の私を育ててくれた石島委員長に感謝！ 益吉 英利

30周年記念誌の写真撮影の方を担当させて頂き、まず全員の顔写真を千草ホテルの写場をお借りして、例会のたびに約2ヶ月かけ、80人の撮影が終了しました。が、例会前か後の短時間で撮影の為、表情が堅く、納得した写真が撮れませんでした。サイン帖、ビデオデープの贈呈式と撮影もカメラの操作ミスでストロボが光ってなつたりの失敗もあり、ひやひやどきどきの記念誌撮影がありました。

小川 清澄

時間は去るものと判っていても、つい安易にやり過ごしてしまい、そして、タイムリミットが迫りいよいよ秒読みに入るや、やり過ごした時間を惜しんで後悔する。これが凡人私の生きざまです。この30周年記念誌の編集にあたりましても、やはり同じことを繰り返してしまいました。しかし、まがりなりにも発刊までこぎつけられたのは、ひとえにクラブ全会員のご協力があったからこそであり、ここに厚く御礼申し上げます。

この編纂にかかわって、岡本辰美委員長が20周年記念誌の編集後記で「各年度毎に資料類を整理保存する担当者を決める必要がある」と申されている事の重みをズシンと感じました。次の10年、20年…のクラブ史編纂のため、資料収集担当者の配置がぜひ必要です。私も、岡本委員長の言葉をそのまま申し継ぎしておきたいと思います。そして、この記念誌を新入会員に進呈する事によって、30年のクラブの「あゆみ」を知ってもらう事が出来ますし、次からは新編纂期間の編集のみで済ませますので、すべての負担が軽くなるのではないかでしょうか。

編集委員は少しでも良いものを作り出そうと、全員全力を挙げて努力致しました。しかし、この記念誌に満足するものがいるとすると、それは挙げて委員長である私個人の能力不足によるものであります。ここにお詫び申し上げます。

編集委員の中村さん、波多野さん、益吉さん、小川さん、お疲れさまでした。ご協力有難うございました。又、事務局の村上さん、適切なアドバイスや資料探索等のご協力、誠に有難うございました。

最後に、編集委員の一人として頼りにし、一緒に仕事をしてきましたのに、突然に他界された樋口寿郎さん、お蔭で記念誌が出来ました。記念誌を前にして共に祝杯を挙げる事が出来ないのは誠に残念ですが、ここに記念誌を捧げ心からのご冥福をお祈り致します。 石島 靖之

## 創立30周年記念誌

---

発行日 平成9年3月23日

発行所 八幡西ロータリークラブ  
北九州市八幡西区西本町1-1-1  
(千草ホテル内)  
TEL 093-681-0694

印 刷 北九州印刷株式会社  
北九州市八幡西区穴生4-8-1  
TEL 093-631-0326

---

表紙の写真「季秋の穴生ドーム」  
撮影 神尾栄一 会員